

# 数量計算書

令和4年度

横瀬町町道119号線・3021号線外配水管布設替工事

秩父広域市町村圏組合水道局

## 設計数量総括表

工種・種別	細別	数量	設計数量	単位	數位	備考
<b>管路(補助)</b>						
一般開削工(送配水管)(補助)						
管路土工(送配水管)						
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	837.90	840	m	10	
バックホウによる舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.28m3	230.44	230	m2	1	
バックホウ掘削積込	クローラ型 山積0.28m3(平積0.2)	289.17	290	m3	10	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	山砂 クローラ型 山積0.28m3 埋戻し+締固め	158.39	160	m3	10	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	発生土 クローラ型 山積0.28m3 埋戻し+締固め	86.26	90	m3	10	
発生土運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	202.91	200	m3	10	
廃材持込料	発生土	365.24	370	t	10	
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	11.52	12	m3	1	
廃材持込料	As廃材	27.07	27	t	1	
アスファルト切断濁水処分費	中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	2.410	2.4	m3	0.1	
アスファルト切断濁水運搬費	積載量2t 運搬距離 45kmまで	2	2	台	1	
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚12cm 再生切込碎石 40～0mm	187.05	187	m2	1	
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚14cm 再生切込碎石 40～0mm	43.39	43	m2	1	
路盤工(施工幅1.8m未満)	上層路盤 全仕上り厚12cm 粒調碎石 30～0mm	230.44	230	m2	1	
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)	舗装厚3cm 再生密粒度アスコン(13) t≤50mm プライムコート(PK-3)	230.44	230	m2	1	

## 設計数量総括表

工種・種別	細別	数量	設計数量	単位	數位	備考
管弁類購入費(送配水管)						
HPPE	φ100	1	1	式	1	材料集計表のとおり
送配水管布設工						
ポリエチレン管(融着接合(EF接合))据付工	呼び径100mm	411.38	411.4	m	0.1	
鋼管小口径管布設(人力)据付工	呼び径150mm	3.00	3.0	m	0.1	
ポリエチレン管(融着接合)継手工	1口継手 呼び径100mm	96	96	口	1	
ポリエチレン管(融着接合)継手工	2口継手 呼び径100mm	20	20	箇所	1	
ポリエチレン管継手工(メカニカル継手)	呼び径100mm	4	4	口	1	
メカニカル継手	呼び径100mm 割増有り モルタル充填工無	6	6	口	1	
フランジ継手	呼び径100mm 鋳鉄管:JWWA 7.5K	2	2	口	1	
ポリエチレン管切断	呼び径100mm	26	26	口	1	
鋼管小口径管切断	呼び径150mm	2	2	口	1	
鋳鉄製仕切弁設置(機械力)(縦型)	呼び径100mm以下 クレーン付トラック使用	10	10	基	1	
管明示テープ	φ100 ポリエチレン管布設工 天端明示無	411.38	411.4	m	0.1	
管明示シート		411.01	411.0	m	0.1	
送配水管撤去工						
ダクタイル鋳鉄管(FCD)切断(撤去管)	呼び径100mm (エンジンカッター使用)	58	58	口	1	

## 設計数量総括表

工種・種別	細別	数量	設計数量	単位	数値	備考
鋳鉄管K形(メカニカル)継手取外し	呼び径100mm 割増有り	5	5	口	1	
鋳鉄管フランジ継手取外し	呼び径100mm 鋳鉄管:JWWA 7.5K	2	2	口	1	
石綿管鋳鉄継手取外し工	呼び径100mm	2	2	口	1	
撤去管吊上げ積込み(鋳鉄管) 機械力	呼び径100mm	352.00	352.0	m	0.1	
石綿管吊上げ積込み(人力)	呼び径100mm	4.00	4.0	m	0.1	
現場発生品及び支給品運搬	4t級 2.9t吊 運搬距離6.5km			回	1	5.31t
★スクラップ	へび-H1 ダクタイトル鋳鉄管等	5.31	5.3	t	0.1	
石綿管運搬	4t車 最終処分場まで	1	1	台	1	0.04t
廃材持込料	石綿管	0.04	0.04	m3	0.01	
弁室築造工(送配水管)						
ネジ式弁きょ設置	A形1号 座台共	12	12	個	1	
ねじ式弁筐撤去	A形1号 受枠30以上60kg未満 蓋30kg未満	10	10	箇所	1	
一般開削工(仮設管)(補助)						
管路土工(仮設管)						
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	79.10	79	m	1	
バックホウによる舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.28m3	45.92	46	m2	1	
バックホウ掘削積込	クローラ型 山積0.28m3(平積0.20)	31.82	30	m3	10	

## 設計数量総括表

工種・種別	細別	数量	設計数量	単位	數位	備考
床掘り	土砂 現場制約あり	2.15	2	m3	1	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	山砂 クローラ型 山積0.28m3 埋戻し+締固め	2.15	2	m3	1	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	発生土 クローラ型 山積0.28m3 埋戻し+締固め	22.67	20	m3	10	
発生土運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	11.30	10	m3	10	
廃材持込料	発生土	20.36	20	t	10	
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	1.84	2	m3	1	
廃材持込料	As廃材	4.33	4	t	1	
アスファルト切断濁水処分費	中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	—	—	m3	0.1	管路土工(送配水管)へ計上
アスファルト切断濁水運搬費	積載量2t 運搬距離 45kmまで	—	—	台	1	管路土工(送配水管)へ計上
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚12cm 再生切込碎石 40～0mm	33.82	34	m2	1	
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚14cm 再生切込碎石 40～0mm	7.92	8	m2	1	
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚23cm 再生切込碎石 40～0mm	4.18	4	m2	1	
路盤工(施工幅1.8m未満)	上層路盤 全仕上り厚12cm 粒調碎石 30～0mm	41.74	42	m2	1	
路盤工(施工幅1.8m未満)	上層路盤 全仕上り厚17cm 粒調碎石 30～0mm	4.18	4	m2	1	
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)	舗装厚3cm 再生密粒度アスコン(13) t≤50mm プライムコート(PK-3)	45.92	46	m2	1	
管弁類購入費(仮設管)						
PE	φ13・φ20・φ25・φ50	1	1	式	1	材料集計表のとおり

## 設 計 数 量 総 括 表

工 種 ・ 種 別	細 別	数 量	設計数量	単位	数位	備 考
仮設管布設工						
ポリエチレン管継手工	呼び径13mm	16	16	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径20mm	1	1	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径25mm	1	1	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径30mm	1	1	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径50mm	2	2	口	1	
鋼管小口径管ねじ込み接合	呼び径13mm	16	16	口	1	
鋼管小口径管ねじ込み接合	呼び径20mm	1	1	口	1	
鋼管小口径管ねじ込み接合	呼び径25mm	1	1	口	1	
鋼管小口径管ねじ込み接合	呼び径30mm	2	2	口	1	
鋼管小口径管ねじ込み接合	呼び径50mm	2	2	口	1	
サドル分水栓建込み	分岐呼び径25mm 鑄鉄管 呼び径100mm	1	1	箇所	1	
サドル分水栓建込み	分岐呼び径50mm 鑄鉄管 呼び径100mm	2	2	箇所	1	
サドル分水栓建込み	分岐呼び径30mm 鑄鉄管 呼び径150mm	2	2	箇所	1	
コア取付け工	呼び径25mm	1	1	箇所	1	
コア取付け工	呼び径30mm	2	2	箇所	1	
コア取付け工	呼び径50mm	2	2	箇所	1	
管弁類購入費(仮設管)3回転用						

## 設 計 数 量 総 括 表

工 種 ・ 種 別	細 別	数 量	設計数量	単位	数位	備 考
PE	φ 13・φ 20・φ 25・φ 50	1	1	式	1	材料集計表のとおり
仮設管布設工(3回転用)						
ポリエチレン管据付工	呼び径13mm	79.80	79.8	m	0.1	
ポリエチレン管据付工	呼び径20mm	6.20	6.2	m	0.1	
ポリエチレン管据付工	呼び径25mm	32.30	32.3	m	0.1	
ポリエチレン管据付工	呼び径30mm	67.20	67.2	m	0.1	
ポリエチレン管据付工	呼び径50mm	172.10	172.1	m	0.1	
ポリエチレン管継手工	呼び径13mm	72	72	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径20mm	12	12	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径25mm	30	30	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径30mm	30	30	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径50mm	74	74	口	1	
鋼管小口径管ねじ込み接合	呼び径13mm	16	16	口	1	
鋼管小口径管ねじ込み接合	呼び径20mm	2	2	口	1	
鋼管小口径管ねじ込み接合	呼び径25mm	1	1	口	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径13mm 止水栓のみ取付	16	16	箇所	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径20mm 止水栓のみ取付	2	2	箇所	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径25mm 止水栓のみ取付	2	2	箇所	1	

## 設計数量総括表

工種・種別	細別	数量	設計数量	単位	數位	備考
止水栓取付け	PP用 呼び径30mm 止水栓のみ取付	2	2	箇所	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径50mm 止水栓のみ取付	4	4	箇所	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径25mm 接合及び止水栓筐取付	1	1	箇所	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径30mm 接合及び止水栓筐取付	1	1	箇所	1	
ポリエチレン管切断	呼び径13mm	44	44	口	1	
ポリエチレン管切断	呼び径20mm	7	7	口	1	
ポリエチレン管切断	呼び径25mm	16	16	口	1	
ポリエチレン管切断	呼び径30mm	15	15	口	1	
ポリエチレン管切断	呼び径50mm	38	38	口	1	
硬質塩化ビニル管切断	呼び径30mm	2	2	口	1	
保温工	ポリスチレンフォーム保温材 φ13 t=20mm	62.10	62.1	m	0.1	
保温工	ポリスチレンフォーム保温材 φ20 t=20mm	5.10	5.1	m	0.1	
保温工	ポリスチレンフォーム保温材 φ25 t=20mm	9.80	9.8	m	0.1	
保温工	ポリスチレンフォーム保温材 φ30 t=20mm	47.60	47.6	m	0.1	
保温工	ポリスチレンフォーム保温材 φ50 t=20mm	148.00	148.0	m	0.1	
仮設管撤去工						
仮設管撤去管吊上げ積込み工 (PE管)	呼び径13mm	79.80	79.8	m	0.1	
仮設管撤去管吊上げ積込み工 (PE管)	呼び径20mm	6.20	6.2	m	0.1	



## 設 計 数 量 総 括 表

工 種 ・ 種 別	細 別	数 量	設計数量	単位	数位	備 考
仮設管撤去管吊上げ積込み工(PE管)	呼び径25mm	32.30	32.3	m	0.1	
仮設管撤去管吊上げ積込み工(PE管)	呼び径30mm	67.20	67.2	m	0.1	
仮設管撤去管吊上げ積込み工(PE管)	呼び径50mm	172.10	172.1	m	0.1	
ポリエチレン管継手工	呼び径13mm	72	72	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径20mm	11	11	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径25mm	25	25	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径30mm	15	15	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径50mm	40	40	口	1	
鋼管小口径管ねじ込み接合	呼び径13mm	16	16	口	1	
鋼管小口径管ねじ込み接合	呼び径20mm	1	1	口	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径13mm 止水栓のみ取付	16	16	箇所	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径20mm 止水栓のみ取付	2	2	箇所	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径25mm 止水栓のみ取付	2	2	箇所	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径30mm 止水栓のみ取付	2	2	箇所	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径50mm 止水栓のみ取付	4	4	箇所	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径25mm 接合及び止水栓筐取付	1	1	箇所	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径30mm 接合及び止水栓筐取付	1	1	箇所	1	
保温工	ポリスチレンフォーム保温材 φ13 t=20mm	62.10	62.1	m	0.1	
保温工	ポリスチレンフォーム保温材 φ20 t=20mm	5.10	5.1	m	0.1	

## 設 計 数 量 総 括 表

工 種 ・ 種 別	細 別	数 量	設計数量	単位	数位	備 考
保温工	ポリスチレンフォーム保温材 φ25 t=20mm	9.80	9.8	m	0.1	
保温工	ポリスチレンフォーム保温材 φ30 t=20mm	47.60	47.6	m	0.1	
保温工	ポリスチレンフォーム保温材 φ50 t=20mm	148.00	148.0	m	0.1	
舗装本復旧工(送配水管)(補助)						
仮舗装撤去工						
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	928.55	930	m	10	
バックホウによる舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.28m3	709.92	710	m2	1	
バックホウ掘削積込	クローラ型 山積0.28m3(平積0.2)	5.07	5	m3	1	
発生土運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km	—	—	m3	10	再利用
廃材持込料	発生土	—	—	t	1	再利用
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	30.43	30	m3	1	
廃材持込料	As廃材	71.51	72	t	1	
舗装工						
アスファルト切断濁水処分費	中間処理後、最終処分場に搬入	—	—	m3	1	管路土工(送配水管)へ計上
アスファルト切断濁水運搬費	積載量2t 運搬距離 45kmまで	—	—	台	1	管路土工(送配水管)へ計上
不陸整正工(施工幅1.8m未満)	粒調碎石 30～0mm	456.52	457	m2	1	
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)	舗装厚5cm 再生密粒度アスコン(13) t ≤ 50mm フライムコート(PK-3)	31.96	32	m2	1	

## 設計数量総括表

工種・種別	細別	数量	設計数量	単位	數位	備考
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm	再生密粒度アスコン(13) 平均幅員1.4~3.0m以下 グライムコート 締固密度2.35	677.96	678	m2	1	
薄層カラー舗装工						
樹脂系すべり止め舗装工	RPN-301 施工規模100m2未満 時間制約無 夜間作業無 既設As有 Co施工無	17.05	17	m2	1	
区画線工						
区画線設置 溶解式手動 実線 15cm	塗布厚1.5mm 白 昼間 時間制約無	1.70	2	m	1	
区画線設置 溶解式手動 実線 30cm	塗布厚1.5mm 白 昼間 時間制約無	1.40	1	m	1	
区画線設置 溶解式手動 実線 45cm	塗布厚1.5mm 白 昼間 時間制約無	3.50	4	m	1	
区画線設置 溶解式手動 矢印・記号・文字15cm	塗布厚1.5mm 白 昼間 時間制約無	33.50	34	m	1	
区画線消去	削取り式 昼間 時間制約無	26.00	26	m	1	
試験工(補助)						
試験工(町道As:3箇所)						
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	9.30	9	m	1	
バックホウによる舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.28m3	1.65	2	m2	1	
バックホウ掘削積込	クローラ型 山積0.28m3(平積0.2)	1.90	2	m3	1	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	山砂 クローラ型 山積0.28m3	0.50	0.5	m3	0.1	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	発生土 クローラ型 山積0.28m3	1.14	1	m3	1	

## 設 計 数 量 総 括 表

工 種 ・ 種 別	細 別	数 量	設計数量	単位	數位	備 考
発生土運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>	0.76	0.8	m <sup>3</sup>	0.1	
廃材持込料	発生土	1.37	1	t	1	
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>	0.08	0.1	m <sup>3</sup>	0.1	
廃材持込料	As廃材	0.19	0.2	t	0.1	
アスファルト切断濁水処分費	中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	—	—	m <sup>3</sup>	1	管路土工(送配水管)へ計上
アスファルト切断濁水運搬費	積載量2t 運搬距離 45kmまで	—	—	台	1	管路土工(送配水管)へ計上
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚12cm 再生切込碎石 40～0mm	1.10	1	m <sup>2</sup>	1	
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚14cm 再生切込碎石 40～0mm	0.55	0.6	m <sup>2</sup>	0.1	
路盤工(施工幅1.8m未満)	上層路盤 全仕上り厚12cm 粒調碎石 30～0mm	1.65	2	m <sup>2</sup>	1	
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)	舗装厚3cm 再生密粒度アスコン(13) t ≤ 50mm プライムコート(PK-3)	1.65	2	m <sup>2</sup>	1	
<b>安全費(補助)</b>						
交通誘導員B				人	1	

## 設計数量総括表

工種・種別	細別	数量	設計数量	単位	數位	備考
<b>管路(消火栓)(単費)</b>						
<b>一般開削工(消火栓)(単費)</b>						
消火栓土工						
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	4.00	4	m	1	
バックホウによる舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.28m3	1.10	1	m2	1	
バックホウ掘削積込	クローラ型 山積0.28m3(平積0.2)	1.38	1	m3	1	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	山砂 クローラ型 山積0.28m3 埋戻し+締固め	0.77	0.8	m3	0.1	
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	発生土 クローラ型 山積0.28m3 埋戻し+締固め	0.40	0.4	m3	0.1	
発生土運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	0.98	1.0	m3	0.1	
廃材持込料	発生土 1.80t/m3	1.76	2	t	1	
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	0.06	0.06	m3	0.01	
廃材持込料	As廃材	0.14	0.1	t	0.1	
アスファルト切断濁水処分費	中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	0.01	0.01	m3	0.01	
アスファルト切断濁水運搬費	積載量2t 運搬距離 45kmまで	—	—	台	1	管路土工(送配水管)へ計上
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚12cm 再生切込碎石 40～0mm	1.10	1	m2	1	
路盤工(施工幅1.8m未満)	上層路盤 全仕上り厚12cm 粒調碎石 30～0mm	1.10	1	m2	1	
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)	舗装厚3cm 再生密粒度アスコン(13) t≤50mm プライムコート(PK-3)	1.10	1	m2	1	
管弁類購入費(消火栓)						

## 設 計 数 量 総 括 表

工 種 ・ 種 別	細 別	数 量	設計数量	単位	数位	備 考
消火栓	φ75	1	1	式	1	材料集計表のとおり
消火栓設置工						
ポリエチレン管(融着接合)継手工	2口継手 呼び径100mm	4	4	箇所	1	
ポリエチレン管(融着接合(EF接合))据付工	呼び径100mm	1.64	1.6	m	0.1	
フランジ継手	呼び径75(80)mm 铸铁管:JWWA 7.5K	4	4	口	1	
消火栓設置 機械施工	地下式 単口	2	2	箇所	1	
消火栓撤去工						
撤去管吊上げ積込み(铸铁管) 機械力	呼び径100mm	1.64	1.6	m	0.1	
消火栓撤去 機械施工	地下式 単口	2	2	箇所	1	
鉄蓋撤去	角形 1号 寸法500×400mm 86kg/個	2	2	個	1	
構造物とりこわし	無筋構造物 機械施工 昼間 時間制約無 低騒音・低振動対策不要	0.80	0.8	m3	0.1	
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	0.80	0.8	m3	0.1	
廃材持込料	Co廃材[無筋]	1.88	2	t	1	
現場発生産品及び支給品運搬	4t級 2.9t吊 運搬距離6.5km	—	—	回	0.1	送配水管撤去工へ計上
★スクラップ	へび-H3 消火栓鉄蓋	0.09	0.10	t	0.1	
弁室築造工(消火栓)						

## 設計数量総括表

工種・種別	細別	数量	設計数量	単位	數位	備考
消火栓弁室築造	円形4号 寸法600mm	2	2	個	1	
<b>舗装本復旧工(消火栓)(単費)</b>						
仮舗装撤去工						
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	4.00	4	m	1	
バックホウによる舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>	3.10	3	m <sup>2</sup>	1	
バックホウ掘削積込	クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2)	0.02	0.02	m <sup>3</sup>	0.01	
発生土運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km	—	—	m <sup>3</sup>	10	再利用
廃材持込料	発生土	—	—	t	1	再利用
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>	0.13	0.1	m <sup>3</sup>	0.1	
廃材持込料	As廃材	0.31	0.3	t	0.1	
舗装工						
アスファルト切断濁水処分費	中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	—	—	m <sup>3</sup>	1	管路土工(消火栓)へ計上
アスファルト切断濁水運搬費	積載量2t 運搬距離 45kmまで	—	—	台	1	管路土工(消火栓)へ計上
不陸整正工(施工幅1.8m未満)	粒調砕石 30~0mm	2.00	2	m <sup>2</sup>	1	
表層(車道・路肩部)1層当り仕上厚50mm	再生密粒度アスコン(13) 平均幅員1.4~3.0m以下 プライムコート 締固密度2.35	3.10	3	m <sup>2</sup>	1	
区画線工						

## 設計数量総括表

工種・種別	細別	数量	設計数量	単位	數位	備考
区画線設置 溶融式手動 実線 15cm	塗布厚1.5mm 黄鉛・クロムフリー 昼間 時間制約無	28.00	28	m	1	
安全費(消火栓)(単費)						
交通誘導員B				人	1	
一般開削工(給水管)(単費)						
管路土工(給水管)						
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	120.40	120	m	10	
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.13m3	33.12	33	m2	1	
舗装版切断	コンクリート舗装版 15cm以下	21.60	22	m	1	
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.13m3	5.94	6	m2	1	
小型バックホウ掘削積込	クローラ型 山積0.13m3(平積0.10)	56.55	60	m3	10	
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)	山砂 クローラ型 山積0.13m3 埋戻し+締固め	28.48	30	m3	10	
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)	発生土 クローラ型 山積0.13m3 埋戻し+締固め	22.53	20	m3	10	
発生土運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.13m3	34.02	30	m3	10	
廃材持込料	発生土	61.24	60	t	10	
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	1.63	2	m3	1	
廃材持込料	As廃材	3.84	4	t	1	
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	0.59	0.6	m3	0.1	



## 設 計 数 量 総 括 表

工 種 ・ 種 別	細 別	数 量	設計数量	単位	數位	備 考
廃材持込料	Co廃材[無筋]	1.39	1	t	1	
アスファルト切断濁水処分費	中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	0.28	0.30	m <sup>3</sup>	0.1	
アスファルト切断濁水運搬費	積載量2t 運搬距離 45kmまで	—	—	台	1	管路土工(送配水管)へ計上
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚10cm 再生切込碎石 40～0mm	9.19	9	m <sup>2</sup>	1	
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚12cm 再生切込碎石 40～0mm	26.13	26	m <sup>2</sup>	1	
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚14cm 再生切込碎石 40～0mm	3.74	4	m <sup>2</sup>	1	
路盤工(施工幅1.8m未満)	上層路盤 全仕上り厚8cm 粒調碎石 30～0mm	3.25	3	m <sup>2</sup>	1	
路盤工(施工幅1.8m未満)	上層路盤 全仕上り厚12cm 粒調碎石 30～0mm	29.87	30	m <sup>2</sup>	1	
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)	舗装厚3cm 再生密粒度アスコン(13) t ≤ 50mm プライムコート(PK-3)	33.12	33	m <sup>2</sup>	1	
人力舗設	平均舗設厚10cm AS中間層有り:石粉無 18-8-25(20)W/C60%	5.94	6	m <sup>2</sup>	1	
管弁類購入費(給水管)						
ポリエチレン管	φ 20, φ 25, φ 40	1	1	式	1	材料集計表のとおり
給水管布設工						
ポリエチレン管据付工	呼び径13mm	16.20	16.2	m	0.1	
ポリエチレン管据付工	呼び径20mm	98.60	98.6	m	0.1	
ポリエチレン管据付工	呼び径25mm	3.70	3.7	m	0.1	
ポリエチレン管据付工	呼び径40mm	4.30	4.3	m	0.1	

## 設計数量総括表

工種・種別	細別	数量	設計数量	単位	數位	備考
硬質塩化ビニル管布設工	呼び径16mm	22.90	22.9	m	0.1	
ポリエチレン管(融着接合)継手工	2口継手 呼び径20mm	83	83	箇所	1	
ポリエチレン管(融着接合)継手工	1口継手 呼び径20mm	20	20	口	1	
ポリエチレン管(融着接合)継手工	2口継手 呼び径25mm	2	2	箇所	1	
ポリエチレン管(融着接合)継手工	1口継手 呼び径25mm	1	1	口	1	
ポリエチレン管(融着接合)継手工	2口継手 呼び径40mm	2	2	箇所	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径13mm	26	26	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径20mm	68	68	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径25mm	5	5	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径30mm	2	2	口	1	
ポリエチレン管継手工	呼び径40mm	4	4	口	1	
硬質塩化ビニル管TS継手工	呼び径16mm	32	32	口	1	
鋼管小口径管ねじ込み接合	呼び径13mm	18	18	口	1	
鋼管小口径管ねじ込み接合	呼び径20mm	1	1	口	1	
ポリエチレン管切断	呼び径13mm	17	17	口	1	
ポリエチレン管切断	呼び径20mm	127	127	口	1	
ポリエチレン管切断	呼び径25mm	5	5	口	1	
ポリエチレン管切断	呼び径30mm	1	1	口	1	
ポリエチレン管切断	呼び径40mm	4	4	口	1	

## 設計数量総括表

工種・種別	細別	数量	設計数量	単位	數位	備考
硬質塩化ビニル管切断	呼び径16mm	18	18	口	1	
サドル分水栓建込み	分岐呼び径20mm ポリエチレン管 呼び径100mm	20	20	箇所	1	
サドル分水栓建込み	分岐呼び径25mm ポリエチレン管 呼び径100mm	1	1	箇所	1	
サドル分水栓建込み	分岐呼び径40mm ポリエチレン管 呼び径100mm	1	1	箇所	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径20mm 接合及び止水栓筐取付	19	19	箇所	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径25mm 接合及び止水栓筐取付	1	1	箇所	1	
止水栓取付け	PP用 呼び径40mm 接合及び止水栓筐取付	1	1	箇所	1	
管明示シート工		54.30	54.3	m	0.1	
量水器取付け(ねじ込み接合)撤去	メーター据付、接続、量水器筐取付 呼び径20mm	6	6	箇所	1	
量水器取付け(ねじ込み接合)	メーター据付、接続、量水器筐取付 呼び径20mm	6	6	箇所	1	
量水器取付け(ねじ込み接合)	量水器のみ取付 呼び径20mm	13	13	箇所	1	
<b>附帯工(給水管)</b>						
構造物とりこわし	人力施工無筋構造物 人力施工 昼間 時間制約無	0.03	0.03	m3	0.01	
コンクリート 人力打設	無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)高60%小 養生無し	0.03	0.03	m3	0.01	
床タイル張り	I 類床タイル 圧着張り 100mm角	0.28	0.30	m2	0.1	
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費	ダンプトラック2t積級 運搬距離3.4km DID区間無し 小型BH クローラ 山積0.13m3	0.03	0.03	m3	0.01	
廃材持込料	Co廃材[無筋]	0.07	0.07	t	0.01	

## 設計数量総括表

工種・種別	細別	数量	設計数量	単位	數位	備考
舗装本復旧工(給水管)(単費)						
仮舗装撤去工						
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	59.28	59	m	1	
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.13m3	48.30	48	m2	1	
小型バックホウ掘削積込	クローラ型 山積0.13m3(平積0.10)	0.63	0.6	m3	0.1	
発生土運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km	—	—	m3	10	再利用
廃材持込料	発生土	—	—	t	1	再利用
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	1.75	2	m3	1	
廃材持込料	As廃材	4.11	4	t	1	
舗装工						
アスファルト切断濁水処分費	中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	—	—	m3	1	管路土工(給水管)へ計上
アスファルト切断濁水運搬費	積載量2t 運搬距離 45kmまで	—	—	台	1	管路土工(給水管)へ計上
不陸整正工(施工幅1.8m未満)	補足材料無し	15.18	15	m2	1	
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm	再生密粒度アスコン(13) 平均幅員1.4～3.0m以下 プライムコート 締固密度2.35	48.30	48	m2	1	
安全費(給水管)(単費)						
交通誘導員B				人	1	

## 設計数量総括表

工種・種別	細別	数量	設計数量	単位	數位	備考
承諾書受領事務(単費)						
承認書受領事務		22	22	件	1	
<b>間接工事費</b>						
共通仮設費(積分)						
運搬費						
技術管理費						
通水試験工	中口径 φ 100～φ 250 中距離 101m～500m			日	0.1	

工 種 : 管路土工 (送配水管)

補助

種 別	形状寸法	町道119・3021号線 (As) (A・D・E線)	町道9号線 (As) (A・B・C線)	仮設工 (濁水のみ計上)	舗装 本復旧工 (濁水のみ計上)	試掘工 (濁水のみ計上)			数 量	単 位
<b>管路土工 (送配水管)</b>										
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	680.14	157.76						= 837.90	m
	バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>	187.05	43.39						= 230.44	m <sup>2</sup>
	バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2)	239.96	49.21						= 289.17	m <sup>3</sup>
	山砂 管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> 埋戻し+締固め	135.37	23.02						= 158.39	m <sup>3</sup>
	発生土 管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> 埋戻し+締固め	69.74	16.52						= 86.26	m <sup>3</sup>
	発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km D1D区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>	170.22	32.69						= 202.91	m <sup>3</sup>
廃材持込料	発生土								365.24	t
	1.80t/m <sup>3</sup>	306.40	58.84						= 365.24	t
	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 D1D区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>								11.52	m <sup>3</sup>
	車道	9.35	2.17						= 11.52	m <sup>3</sup>
	歩道								= 0.00	m <sup>3</sup>
	計								= 11.52	m <sup>3</sup>
廃材持込料	As廃材								27.07	t
	車道2.35t/m <sup>3</sup>	21.97	5.10						= 27.07	t
	歩道2.15t/m <sup>3</sup>								= 0.00	t
	計								= 27.07	t
アスファルト切断濁水処分費	中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	0.883	0.205	0.103	1.207	0.012			= 2.410	m <sup>3</sup>
アスファルト切断濁水運搬費	積載量2t 運搬距離 45kmまで								2	台
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚12cm 再生切込砕石 40~0mm	187.05							= 187.05	m <sup>2</sup>
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚14cm 再生切込砕石 40~0mm		43.39						= 43.39	m <sup>2</sup>
路盤工(施工幅1.8m未満)	上層路盤 全仕上り厚12cm 粒調砕石 30~0mm	187.05	43.39						= 230.44	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(人力)(車道・路側)	舗装厚3cm 再生密度7スコン(13) t ≤ 50mm プライムコート(PK-3)	187.05	43.39						= 230.44	m <sup>2</sup>

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	土工延長 (m)	掘削幅 (m)	土被り (m)	掘削深 (m)	現況 表層厚 (m)	計画 舗装厚 (m)	舗装切断		舗装版取壊		掘削		
									切断長 (m)	濁水 (m3)			掘削高 (m)	管控除 (m2)	掘削量 (m3)
									L2	V1	S1	V2	H1	S2	V3
			L1	W	DP	H	t1	t2	L1×2	L2×0.0013	L1×W	S1×t1	H-t1	既設管	(W×H1-S2)×L1
①	HPPE φ 100	DIP φ 100	219.30	0.55	0.90	1.32	0.05	0.270	438.60	0.570	120.62	6.03	1.27	0.011	150.77
①	HPPE φ 100	DIP φ 100	108.00	0.55	0.90	1.42	0.05	0.270	216.00	0.281	59.40	2.97	1.37	0.011	80.19
②	HPPE φ 100	DIP φ 100	4.70	0.55	1.00	1.32	0.05	0.270	9.40	0.012	2.59	0.13	1.27	0.011	3.23
②	HPPE φ 100	DIP φ 100	2.00	0.55	1.00	1.42	0.05	0.270	4.00	0.005	1.10	0.06	1.37	0.011	1.49
③	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.51	0.55	1.10	1.33	0.05	0.270	1.02	0.001	0.28	0.01	1.28	0.011	0.35
④	SGP φ 150	DIP φ 100	0.45	0.55	1.10	1.37	0.05	0.270	0.90	0.001	0.25	0.01	1.32	0.011	0.32
⑤	HPPE φ 100	DIP φ 100	1.62	0.55	1.20	1.43	0.05	0.270	3.24	0.004	0.89	0.04	1.38	0.011	1.21
⑥	HPPE φ 100	DIP φ 100	3.49	0.55	1.05	1.32	0.05	0.270	6.98	0.009	1.92	0.10	1.27	0.011	2.40
計			340.07						680.14	0.883	187.05	9.35			239.96

土工計算表

1 - 2

町道119・3021号線 (車道As)

補助(配水管)

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	埋戻(山砂)			埋戻(發生土)		残土処分		舗装 復旧 (m2)	土留工		
			埋戻高 (m)	管控除 (m2)	埋戻量 (m3)	埋戻高 (m)	埋戻量 (m3)	土砂 (m3)	As (m3)		h=2.00 (m)	h=2.50(1) (m)	h=2.50(2) (m)
			H4	S3	V4	H5	V5	V6					
			H-t2-H5	新設管	(W×H4-S3)×L1	H-t2-H4	L1×W×H5/0.9	V3-V5	V2	S1			
①	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.72	0.013	83.99	0.330	44.23	106.54	6.03	120.62			
①	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.82	0.013	47.30	0.330	21.78	58.41	2.97	59.40			
②	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.62	0.013	1.54	0.430	1.24	1.99	0.13	2.59			
②	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.72	0.013	0.77	0.430	0.53	0.96	0.06	1.10			
③	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.53	0.013	0.14	0.530	0.17	0.18	0.01	0.28			
④	SGP φ 150	DIP φ 100	0.57	0.023	0.13	0.530	0.15	0.17	0.01	0.25			
⑤	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.53	0.013	0.45	0.630	0.62	0.59	0.04	0.89			
⑥	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.57	0.013	1.05	0.480	1.02	1.38	0.10	1.92			
計					135.37		69.74	170.22	9.35	187.05	0.00	0.00	0.00

積算条件

現況表層厚 (m)	0.05
計画舗装厚 (m)	0.270
濁水発生量 (t=5cm) m3/m	0.0013



土工計算表 2 - 1

町道9号線 (車道As)

補助(配水管)

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	土工延長 (m)	掘削幅 (m)	土被り (m)	掘削深 (m)	現況 表層厚 (m)	計画 舗装厚 (m)	舗装切断		舗装版取壊		掘削		
									切断長 (m)	濁水 (m3)			掘削高 (m)	管控除 (m2)	掘削量 (m3)
									L2	V1	S1	V2	H1	S2	V3
			L1	W	DP	H	t1	t2	L1×2	L2×0.0013	L1×W	S1×t1	H-t1	既設管	(W×H1-S2)×L1
⑦	HPPE φ 100	DIP φ 100	5.20	0.55	0.90	1.32	0.05	0.290	10.40	0.014	2.86	0.14	1.27	0.011	3.58
⑦	HPPE φ 100	DIP φ 100	2.00	0.55	0.90	1.42	0.05	0.290	4.00	0.005	1.10	0.06	1.37	0.011	1.49
⑧	HPPE φ 100	DIP φ 100	3.16	0.55	1.00	1.32	0.05	0.290	6.32	0.008	1.74	0.09	1.27	0.011	2.17
⑨	SGP φ 150	DIP φ 100	1.05	0.55	1.10	1.37	0.05	0.290	2.10	0.003	0.58	0.03	1.32	0.011	0.75
⑩	HPPE φ 100	—	57.82	0.55	0.90	1.13	0.05	0.290	115.64	0.150	31.80	1.59	1.08	0.000	34.35
⑪	HPPE φ 100	—	5.58	0.55	1.05	1.28	0.05	0.290	11.16	0.015	3.07	0.15	1.23	0.000	3.77
⑫	SGP φ 150	—	1.50	0.55	1.20	1.47	0.05	0.290	3.00	0.004	0.83	0.04	1.42	0.000	1.17
⑬	HPPE φ 100	—	0.95	0.55	1.20	1.43	0.05	0.290	1.90	0.002	0.52	0.03	1.38	0.000	0.72
⑭	HPPE φ 100	DIP φ 100	1.62	0.55	1.20	1.43	0.05	0.290	3.24	0.004	0.89	0.04	1.38	0.011	1.21
計			78.88						157.76	0.205	43.39	2.17			49.21

土工計算表

2 - 2

町道9号線 (車道As)

補助(配水管)

積算条件

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	埋戻(山砂)			埋戻(発生土)		残土処分		舗装 復旧 (m <sup>2</sup> )	土留工		
			埋戻高 (m)	管控除 (m <sup>2</sup> )	埋戻量 (m <sup>3</sup> )	埋戻高 (m)	埋戻量 (m <sup>3</sup> )	土砂 (m <sup>3</sup> )	As (m <sup>3</sup> )		h=2.00 (m)	h=2.50 (m)	h=3.00 (m)
			H4	S3	V4	H5	V5	V6					
			H-t2-H5	新設管	(W×H4-S3)×L1	H-t2-H4	L1×W×H5/0.9	V3-V5	V2	S1			
⑦	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.72	0.013	1.99	0.310	0.99	2.59	0.14	2.86			
⑦	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.82	0.013	0.88	0.310	0.38	1.11	0.06	1.10			
⑧	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.62	0.013	1.04	0.410	0.79	1.38	0.09	1.74			
⑨	SGP φ 150	DIP φ 100	0.57	0.023	0.31	0.510	0.33	0.42	0.03	0.58			
⑩	HPPE φ 100	—	0.53	0.013	16.10	0.310	10.95	23.40	1.59	31.80			
⑪	HPPE φ 100	—	0.53	0.013	1.55	0.460	1.57	2.20	0.15	3.07			
⑫	SGP φ 150	—	0.57	0.023	0.44	0.610	0.56	0.61	0.04	0.83			
⑬	HPPE φ 100	—	0.53	0.013	0.26	0.610	0.35	0.37	0.03	0.52			
⑭	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.53	0.013	0.45	0.610	0.60	0.61	0.04	0.89			
計					23.02		16.52	32.69	2.17	43.39	0.00	0.00	0.00

現況表層厚 (m)	0.05
計画舗装厚 (m)	0.290
濁水発生量 (t=5cm) m <sup>3</sup> /m	0.0013

土工管控除面積 (配水管)

明示テープ  
使用量

管 種	口 径	算 式	数 量	単 位
铸铁管	φ 75	$\pi/4 \times 0.09^2$	0.006	m <sup>2</sup>
铸铁管	φ 100	$\pi/4 \times 0.12^2$	0.011	m <sup>2</sup>
铸铁管	φ 150	$\pi/4 \times 0.17^2$	0.023	m <sup>2</sup>
铸铁管	φ 200	$\pi/4 \times 0.22^2$	0.038	m <sup>2</sup>
铸铁管	φ 250	$\pi/4 \times 0.27^2$	0.057	m <sup>2</sup>
铸铁管	φ 300	$\pi/4 \times 0.32^2$	0.080	m <sup>2</sup>
ポリエチレン管	φ 50	$\pi/4 \times 0.06^2$	0.003	m <sup>2</sup>
ポリエチレン管	φ 75	$\pi/4 \times 0.09^2$	0.006	m <sup>2</sup>
ポリエチレン管	φ 100	$\pi/4 \times 0.13^2$	0.013	m <sup>2</sup>
ポリエチレン管	φ 150	$\pi/4 \times 0.18^2$	0.025	m <sup>2</sup>
ポリエチレン管	φ 200	$\pi/4 \times 0.25^2$	0.049	m <sup>2</sup>
塩ビ管	φ 50	$\pi/4 \times 0.06^2$	0.003	m <sup>2</sup>
塩ビ管	φ 75	$\pi/4 \times 0.09^2$	0.006	m <sup>2</sup>
塩ビ管	φ 100	$\pi/4 \times 0.11^2$	0.009	m <sup>2</sup>
塩ビ管	φ 150	$\pi/4 \times 0.17^2$	0.023	m <sup>2</sup>
塩ビ管	φ 200	$\pi/4 \times 0.22^2$	0.038	m <sup>2</sup>
石綿管	φ 50	$\pi/4 \times 0.07^2$	0.004	m <sup>2</sup>
石綿管	φ 75	$\pi/4 \times 0.10^2$	0.008	m <sup>2</sup>
石綿管	φ 100	$\pi/4 \times 0.12^2$	0.011	m <sup>2</sup>
石綿管	φ 150	$\pi/4 \times 0.18^2$	0.025	m <sup>2</sup>
鋼管	φ 50	$\pi/4 \times 0.06^2$	0.003	m <sup>2</sup>
鋼管	φ 75	$\pi/4 \times 0.09^2$	0.006	m <sup>2</sup>
鋼管	φ 100	$\pi/4 \times 0.11^2$	0.009	m <sup>2</sup>
鋼管	φ 150	$\pi/4 \times 0.17^2$	0.023	m <sup>2</sup>

係 数 (管1m当たり使用長)
0.3181
0.4241
0.6409
0.8294
1.0179
1.2064
0.2262
0.3393
0.4901
0.6786
0.9425

配水管土工延長調書(1)

町道119・3021号線(車道As)

補助

計算 番号	舗装種別	新設管	既設管	掘削幅	土被り		掘削深	算 式	数 量	単位
					新設管	既設管				
①	町道・車道As舗装	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.55	0.90	1.20	1.32	109.87 + 126.52 + 92.43 + 0.48 - 108.00 (既設切断部54箇所)	219.30	m
								消火栓土工へ計上 - 2.00 (消火栓2箇所)		
①	町道・車道As舗装	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.55	0.90	1.20	1.42	108.00 (既設切断部54箇所)	108.00	m
②	町道・車道As舗装	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.55	1.00	1.20	1.32	5.31 + 1.39 - 2.00 (既設切断部1箇所)	4.70	m
②	町道・車道As舗装	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.55	1.00	1.20	1.42	2.00 (既設切断部1箇所)	2.00	m
③	町道・車道As舗装	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.55	1.10	1.10	1.33	0.51	0.51	m
④	町道・車道As舗装	SGP φ 150	DIP φ 100	0.55	1.10	1.20	1.37	0.45	0.45	m
⑤	町道・車道As舗装	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.55	1.20	1.20	1.43	1.62	1.62	m
⑥	町道・車道As舗装	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.55	1.05	1.20	1.32	3.49	3.49	m

配水管土工延長調書(2)

町道9号線(車道As)

補助

計算 番号	舗装種別	新設管	既設管	掘削幅	土被り		掘削深	算 式	数 量	単位
					新設管	既設管				
⑦	町道・車道As舗装	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.55	0.90	1.20	1.32	1.97 + 5.23 - 2.00 (既設切断部1箇所)	5.20	m
⑦	町道・車道As舗装	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.55	0.90	1.20	1.42	2.00 (既設切断部1箇所)	2.00	m
⑧	町道・車道As舗装	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.55	1.00	1.20	1.32	3.16	3.16	m
⑨	町道・車道As舗装	SGP φ 150	DIP φ 100	0.55	1.10	1.20	1.37	1.05	1.05	m
⑩	町道・車道As舗装	HPPE φ 100	—	0.55	0.90	—	1.13	26.80 + 31.02	57.82	m
⑪	町道・車道As舗装	HPPE φ 100	—	0.55	1.05	—	1.28	3.63 + 1.95	5.58	m
⑫	町道・車道As舗装	SGP φ 150	—	0.55	1.20	—	1.47	1.50	1.50	m
⑬	町道・車道As舗装	HPPE φ 100	—	0.55	1.20	—	1.43	0.95	0.95	m
⑭	町道・車道As舗装	HPPE φ 100	DIP φ 100	0.55	1.20	1.20	1.43	1.62	1.62	m

## 濁水処理量の算定

切断厚t= 5 cm	1m当り濁水処理量 = 0.00130
------------	---------------------

※ 埼玉県土木工事共通仕様書に定める濁水処理量の算定による。

舗装切断厚		計 算 式		濁水処理量	1m当り	100m当り
舗装切断厚	舗装切断厚	計 算 式	計 算 式	濁水処理量	1m当り	100m当り
t ≤ 5	5	5cm	( 0.0013 - ) × 5 / 5 +	0.00130 m <sup>3</sup> /m	0.00130	0.130
6 ≤ t ≤ 10	10	10cm	( - 5cm ) × / 5 +	5cm		0.240
11 ≤ t ≤ 15	15	15cm	( - 10cm ) × / 5 +	10cm		0.350
16 ≤ t ≤ 20	20	20cm	( - 15cm ) × / 5 +	15cm		0.460
21 ≤ t ≤ 25	25	25cm	( - 20cm ) × / 5 +	20cm		0.570
26 ≤ t ≤ 30	30	30cm	( - 25cm ) × / 5 +	25cm		0.680
31 ≤ t ≤ 35	35	35cm	( - 30cm ) × / 5 +	30cm		0.790
36 ≤ t ≤ 40	40	40cm	( - 35cm ) × / 5 +	35cm		0.900

## 濁水処理量の算定

切断厚t= 3 cm	1m当り濁水処理量 = 0.00078
------------	---------------------

※ 埼玉県土木工事共通仕様書に定める濁水処理量の算定による。

舗装切断厚		計算式	濁水処理量	1m当り	100m当り
舗装切断厚	濁水処理量				
t ≤ 5	3	5cm ( 0.0013 - ) × 3 / 5 +	0.00078 m <sup>3</sup> /m	5	0.130
6 ≤ t ≤ 10		10cm 5cm ( - ) × / 5 + 5cm		10	0.240
11 ≤ t ≤ 15		15cm 10cm ( - ) × / 5 + 10cm		15	0.350
16 ≤ t ≤ 20		20cm 15cm ( - ) × / 5 + 15cm		20	0.460
21 ≤ t ≤ 25		25cm 20cm ( - ) × / 5 + 20cm		25	0.570
26 ≤ t ≤ 30		30cm 25cm ( - ) × / 5 + 25cm		30	0.680
31 ≤ t ≤ 35		35cm 30cm ( - ) × / 5 + 30cm		35	0.790
36 ≤ t ≤ 40		40cm 35cm ( - ) × / 5 + 35cm		40	0.900

## 濁水処理量の算定

切断厚t= 4 cm	1m当り濁水処理量 = 0.00104
------------	---------------------

※ 埼玉県土木工事共通仕様書に定める濁水処理量の算定による。

舗装切断厚		計 算 式	濁水処理量	1m当り	100m当り
舗装切断厚	濁水処理量				
t ≤ 5	4	5cm ( 0.0013 - ) × 4 / 5 +	0.00104 m <sup>3</sup> /m	5	0.130
6 ≤ t ≤ 10		10cm 5cm ( - ) × / 5 +	5cm	10	0.240
11 ≤ t ≤ 15		15cm 10cm ( - ) × / 5 +	10cm	15	0.350
16 ≤ t ≤ 20		20cm 15cm ( - ) × / 5 +	15cm	20	0.460
21 ≤ t ≤ 25		25cm 20cm ( - ) × / 5 +	20cm	25	0.570
26 ≤ t ≤ 30		30cm 25cm ( - ) × / 5 +	25cm	30	0.680
31 ≤ t ≤ 35		35cm 30cm ( - ) × / 5 +	30cm	35	0.790
36 ≤ t ≤ 40		40cm 35cm ( - ) × / 5 +	35cm	40	0.900



## 濁水処理量の算定

切断厚t= 10 cm	1m当り濁水処理量 = 0.00240
-------------	---------------------

※ 埼玉県土木工事共通仕様書に定める濁水処理量の算定による。

		1m当り			100m当り			
舗装切断厚		計 算 式		濁水処理量	舗装切断厚	濁水処理量		
$t \leq 5$		5cm	-	)	×	/ 5 +	5	0.130
$6 \leq t \leq 10$	10	10cm	5cm	-	)	× 5 / 5 + 0.0013	10	0.240
$11 \leq t \leq 15$		15cm	10cm	-	)	× / 5 +	15	0.350
$16 \leq t \leq 20$		20cm	15cm	-	)	× / 5 +	20	0.460
$21 \leq t \leq 25$		25cm	20cm	-	)	× / 5 +	25	0.570
$26 \leq t \leq 30$		30cm	25cm	-	)	× / 5 +	30	0.680
$31 \leq t \leq 35$		35cm	30cm	-	)	× / 5 +	35	0.790
$36 \leq t \leq 40$		40cm	35cm	-	)	× / 5 +	40	0.900

工 種 : 管弁類購入費 (送配水管)

補助

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単 位
水道配水用 <sup>ホ</sup> ポリエチレン管	φ 100mm		1	式
配水用 <sup>ホ</sup> ポリエチレン管 EF片受口付直管	φ 100mm×5m JWWA規格	別紙 材料集計表 - 1のとおり	70	本
配水用 <sup>ホ</sup> ポリエチレン管 EF片受口付直管 (切管)	φ 100mm×5m JWWA規格	〃	12	本
配水用 <sup>ホ</sup> ポリエチレン管 EF片受 <sup>ヘ</sup> ント <sup>ダ</sup>	45° φ 100mm JWWA規格	〃	3	個
配水用 <sup>ホ</sup> ポリエチレン管 EF片受 <sup>ヘ</sup> ント <sup>ダ</sup>	22 1/2° φ 100mm JWWA規格	〃	4	個
配水用 <sup>ホ</sup> ポリエチレン管 EF両受 <sup>ヘ</sup> ント <sup>ダ</sup>	22 1/2° φ 100mm JWWA規格	〃	1	個
配水用 <sup>ホ</sup> ポリエチレン管 EF片受 <sup>S</sup> へ <sup>ント</sup> <sup>ダ</sup>	φ 100mm×300H JWWA規格	〃	3	個
配水用 <sup>ホ</sup> ポリエチレン管 EF片受フレンジ短管	φ 100mm GF 7.5k ガスカート含 JWWA附属書掲載品	〃	2	個
配水用 <sup>ホ</sup> ポリエチレン管 二受EFチース <sup>ダ</sup>	φ 100mm JWWA規格	〃	4	個
配水用 <sup>ホ</sup> ポリエチレン管 EFソケット	φ 100mm JWWA規格	〃	16	個
PC <sup>ダ</sup> ソ <sup>ダ</sup> イント	φ 100mm 配水用 <sup>ホ</sup> ポリエチレン管×铸铁管 内外面粉体塗装 離脱防止金具付	〃	4	個
ダクタイル铸铁管 K形 帽	φ 100mm 特押・フレンジ付 内面粉体塗装	〃	2	個
ダクタイル铸铁管 フレンジガスカート	φ 100mm GF 1号	〃	2	枚
ダクタイル铸铁管 六角ボルト・ナット	φ 100mm 7.5K M16×75×4本 SUS304	〃	2	組
挿し口付カフソール仕切弁 配水用 <sup>ホ</sup> ポリエチレン管用	FCD製 φ 100mm 7.5K 内ネジ <sup>ダ</sup> 内外面粉体塗装	〃	10	個
塩化ビニルライニング鋼管	φ 150mm		1	式
水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	φ 150A×4m (切管)	別紙 材料集計表 - 2のとおり	1	本
その他				
仕切弁 管 ネジ管 A形	170×320 H=510~690 管種・管径表示含む	φ 100 8	8	個
仕切弁 管 ネジ管 A形	170×320 H=800~1140 管種・管径表示含む	φ 100 2	2	個
仕切弁管座台	320×520 H=70	φ 100 10	10	個



材料集計表 - 1

水道配水用ポリエチレン管 φ100mm

町道119号線・3021号線外

補助

名 称	形状 . 寸法	単位	A線配管詳細図	B線配管詳細図	C線配管詳細図	D線配管詳細図	E線配管詳細図	切管調書より	計
			L=251.98m	L=66.00m	L=6.96m	L=95.93m	L=0.48m		
配水用ポリエチレン管 EF片受口付直管	φ100mm×5m JWWA規格	本	45	10		15			70
配水用ポリエチレン管 EF片受口付直管(切管)	φ100mm×5m JWWA規格	本						12	12
配水用ポリエチレン管 EF片受へント	45° φ100mm JWWA規格	個	1	1		1			3
配水用ポリエチレン管 EF片受へント	22 1/2° φ100mm JWWA規格	個		1	1	2			4
配水用ポリエチレン管 EF両受へント	22 1/2° φ100mm JWWA規格	個	1						1
配水用ポリエチレン管 EF片受Sへント	φ100mm×300H JWWA規格	個	1	1	1				3
配水用ポリエチレン管 EF片受フランジ短管	φ100mm GF 7.5k ガasket含 JWWA附属書掲載品	個		1			1		2
配水用ポリエチレン管 二受EFチース	φ100mm JWWA規格	個	3			1			4
配水用ポリエチレン管 EFソケット	φ100mm JWWA規格	個	6	4	2	4			16
PCジョイント	φ100mm 配水用ポリエチレン管×鋳鉄管 内外面粉体塗装 離脱防止金具付	個	2		1	1			4
ダクタイル鋳鉄管 K形 帽	φ100mm 特押・プラグ付 内面粉体塗装	個	1			1			2
ダクタイル鋳鉄管 フランジガasket	φ100mm GF 1号	枚		1			1		2
ダクタイル鋳鉄管 六角ボルト・ナット	φ100mm 7.5K `M16×75×4本 SUS304	組		1			1		2
挿し口付ソフトシール仕切弁 配水用ポリエチレン管用	FCD製 φ100mm 7.5K 内ネジ 内外面粉体塗装	個	5	1	1	3			10

材料集計表 - 1

水道配水用ポリエチレン管 φ100mm

町道119号線・3021号線外

補助

名 称	形状 . 寸法	単位	A線配管詳細図	B線配管詳細図	C線配管詳細図	D線配管詳細図	E線配管詳細図	切管調書より	計	
			L=251.98m	L=66.00m	L=6.96m	L=95.93m	L=0.48m			
仕切弁筐 ネジ筐A形	170×320 H=510~690 管種・管径表示含む	個	4	1		3			8	
仕切弁筐 ネジ筐A形	170×320 H=800~1140 管種・管径表示含む	個	1		1				2	
仕切弁筐座台	320×520 H=70	個	5	1	1	3			10	
識別マーカー	f1・配水管用	個	19	6	3	8			36	
管明示ビニルテープ 上水道(年号入)	30mm幅×20m巻 青色	m	φ100 EF 挿し口付ソフトシール仕切弁 (419.68 - 0.83 × 10 ) × 0.4901							201.62
埋設管標識シート	150mm×50m ダブル 青色	m	φ100 EF 挿し口付ソフトシール仕切弁 (419.31 - 0.83 × 10 )							411.01

材料集計表 - 2

塩化ビニルライニング鋼管 φ 150mm

町道119号線・3021号線外

補助

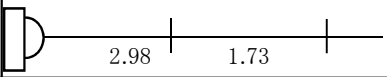
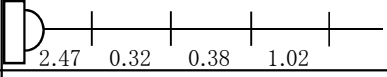
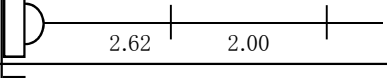
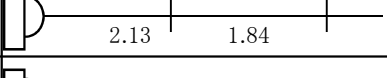
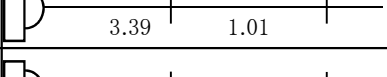
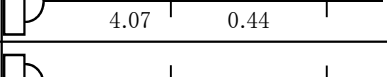
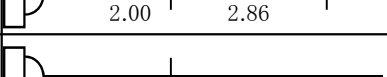
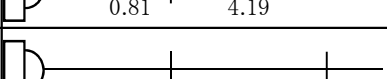
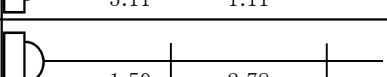
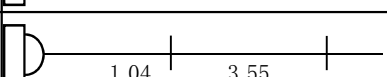
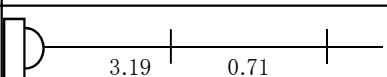

名 称	形状 . 寸法	単位	A線配管詳細図	B線配管詳細図	C線配管詳細図	D線配管詳細図	E線配管詳細図		切管調書より	計
			L=251.98m	L=66.00m	L=6.96m	L=95.93m	L=0.48m			
水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	φ 150A×4m(切管)	本							1	1
延長計										

切 管 調 書

水道配水用ポリエチレン管 φ100mm

町道119号線・3021号線外

補助

番号	管 切 断 概 略 図   切断口	甲切管 (m)	乙切管1 (m)	乙切管2 (m)	乙切管3 (m)	乙切管4 (m)	残 管 (mm)	切 管 か所数	
①		A線 2.98	B線 1.73				0.29	2	
②		A線 2.47	A線 0.32	A線 0.38	B線 1.02		0.81	4	
③		B線 2.62	B線 2.00				0.38	2	
④		B線 2.13	A線 1.84				1.03	2	
⑤		B線 3.39	A線 1.01				0.60	2	
⑥		C線 4.07	C線 0.44				0.49	2	
⑦		A線 2.00	A線 2.86				0.14	2	
⑧		A線 0.81	A線 4.19				0.00	2	
⑨		D線 3.11	A線 1.11				0.78	2	
⑩		D線 1.50	D線 2.78				0.72	2	
⑪		D線 1.04	D線 3.55				0.41	2	
⑫		D線 3.19	D線 0.71				1.10	2	
	合計						53.25	6.75	26

# 切 管 調 書

塩化ビニルライニング鋼管 φ150mm

町道119号線・3021号線外

補助

番号	管 切 断 概 略 図   切断口	乙切管1 (m)	乙切管2 (m)	乙切管3 (m)	乙切管4 (m)	乙切管5 (m)	残 管 (mm)	切 管 か所数
①		A線 1.50	B線 1.50				1.00	2
合計		3.00					1.00	2



工 種 : 送配水管布設工

補助

種 別	計 算 式	数 量	単 位
ポリエチレン管(融着接合(EF接合))据付工 呼び径100mm	管心長 挿し口付ソフトシール仕切弁 m 個 419.68 - 0.83 × 10 =	411.38	m
鋼管小口径管布設(人力)据付工 呼び径150mm	管心長 3.00 =	3.00	m
ポリエチレン管(融着接合)継手工 1口継手 呼び径100mm	EF片受口付直管 EF片受口付直管(短管) EF片受ベント <sup>45</sup> EF片受ベント <sup>22</sup> EF片受Sベント <sup>4</sup> 70 + 12 + 3 + 4 + 3 =		
	EF片受フランジ <sup>4</sup> 短管 EF両受ベント <sup>22</sup> 口 + 2 + 1 × 2 =	96	口
ポリエチレン管(融着接合)継手工 2口継手 呼び径100mm	EFソケット 二受EFチズ <sup>4</sup> 16 + 4 =	20	箇所
ポリエチレン管継手工(メカニカル継手) 呼び径100mm	PCジョイント 4 =	4	口
メカニカル継手 呼び径100mm 割増有り モルタル充填工無	PCジョイント K形管帽 4 + 2 =	6	口
フランジ継手 呼び径100mm 鋳鉄管:JWWA 7.5K	EF片受フランジ <sup>4</sup> 短管 2 =	2	口
ポリエチレン管切断 呼び径100mm	切管調書 26 =	26	口
鋼管小口径管切断 呼び径150mm	切管調書 2 =	2	口
鋳鉄製仕切弁設置(機械力)(縦型) 呼び径100mm以下 クレーン付トラック使用	挿し口付ソフトシール仕切弁 10 =	10	基
管明示テープ φ100 ポリエチレン管布設工 天端明示無	布設工より 411.38 =	411.38	m
管明示シート	φ100 (材料集計表φ100より) 411.01 =	411.01	m

工 種 : 送配水管撤去工

補助

種 別	計 算 式	数 量	単 位
ダクタイル鋳鉄管(FCD)切断(撤去管) 呼び径100mm (エンジンカッター使用)	配水管土工延長調書より 計算番号① 計算番号② 計算番号⑦ 既設接続部A線C線 54 + 1 + 1 + 2 =	58	口
鋳鉄管K形(メカニカル)継手取外し 呼び径100mm 割増有り	図面 (本設詳細図) より A線 B線 D線 E線 1 + 1 + 2 + 1 =	5	口
鋳鉄管フランジ継手取外し 呼び径100mm 鋳鉄管:JWWA 7.5K	図面 (本設詳細図) より B線 E線 1 + 1 =	2	口
石綿管鋳鉄継手取外し工 呼び径100mm	図面 (本設詳細図) より D線 2 =	2	口
撤去管吊上げ積込み(鋳鉄管) 機械力 呼び径100mm	図面 (本設平面図) より A線 B線 C線 D線 E線 251.90 + 0.80 + 6.90 + 91.90 + 0.50 =	① 352.00	m
石綿管吊上げ積込み(人力) 呼び径100mm	図面 (本設平面図) より D線 4.00 =	② 4.00	m
現場発生品及び支給品運搬 4t級 2.9t吊 運搬距離6.5km			
		=	回
★スクラップ へび-H1 ダクタイル鋳鉄管等	③ t 5.31 =	5.31	t
石綿管運搬 4t車 最終処分場まで	最終処分場まで ② t kg/m t t級 4.00 8.80 = 0.04 / 4 =	1	台
廃材持込料 石綿管	② t m2 4.00 0.011 =	0.04	m3

工 種： 弁室築造工

補助

種 別	計 算 式			数 量	単 位
ネジ式弁きょ設置 A形1号 座台共	仕切弁筐 H=510~690 8	仕切弁筐 H=800~1140 2	既設再利用 B, E線接続部 2	① 12	個
基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシュラン40~0	一個当たり $0.522 \times \pi / 4 - 0.322 \times \pi / 4 = 0.16\text{m}^2$ ①				
ねじ式弁筐撤去 A形1号 受弁30以上60kg未満 蓋30kg未満	8	2	既設再利用 B, E線接続部 2	① 10	箇所

工 種 : 管路土工 (仮設管)

補助

種 別	形状寸法	仮設工	仮設工	仮設工	仮設	仮設	仮設	数 量	単 位
		(As) 町道5号	(As) 町道9号	(As) 町道119号線外	撤去工 町道5号	撤去工 町道9号	撤去工 町道119号線外		
<b>管路土工 (仮設管)</b>									
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	7.60	14.40	57.10				= 79.10	m
	バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>	2.09	3.96	16.91	2.09	3.96	16.91	= 45.92	m <sup>2</sup>
	バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.20)	3.55	4.60	7.65	3.54	4.66	7.82	= 31.82	m <sup>3</sup>
	床掘り 土砂 現場制約あり	0.58	0.28	0.55	0.28	0.15	0.31	= 2.15	m <sup>3</sup>
	山砂 管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> 埋戻し+締固め	0.58	0.28	0.55	0.28	0.15	0.31	= 2.15	m <sup>3</sup>
	発生土 管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> 埋戻し+締固め	3.01	4.02	4.18	3.05	4.05	4.36	= 22.67	m <sup>3</sup>
	発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km DIDEX間無し バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>	1.12	0.86	4.02	0.77	0.76	3.77	= 11.30	m <sup>3</sup>
	廃材持込料 発生土							20.36	t
	1.80t/m <sup>3</sup>	2.02	1.55	7.24	1.39	1.37	6.79	= 20.36	t
	アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DIDEX間無し バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>							1.84	m <sup>3</sup>
	車道	0.11	0.20	0.85	0.06	0.12	0.50	= 1.84	m <sup>3</sup>
	歩道							= 0.00	m <sup>3</sup>
	計							= 1.84	m <sup>3</sup>
	As廃材							4.33	t
	車道2.35t/m <sup>3</sup>	0.26	0.47	2.00	0.14	0.28	1.18	= 4.33	t
	歩道2.15t/m <sup>3</sup>							= 0.00	t
	計							= 4.33	t
	中間処理後、最終処分場に搬入 アスファルト切断濁水処分費 処理に焼却含まず	0.010	0.019	0.074				管路土工 (送配水管) へ計上 = 0.103 m <sup>3</sup>	- m <sup>3</sup>
	アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 45kmまで							管路土工 (送配水管) へ計上	- 台
	路盤工(施工幅1.8m未満) 下層路盤 全仕上り厚12cm 再生切込砕石 40~0mm			16.91			16.91	= 33.82	m <sup>2</sup>
	路盤工(施工幅1.8m未満) 下層路盤 全仕上り厚14cm 再生切込砕石 40~0mm		3.96			3.96		= 7.92	m <sup>2</sup>
	路盤工(施工幅1.8m未満) 下層路盤 全仕上り厚23cm 再生切込砕石 40~0mm	2.09			2.09			= 4.18	m <sup>2</sup>
	路盤工(施工幅1.8m未満) 上層路盤 全仕上り厚12cm 粒調砕石 30~0mm		3.96	16.91		3.96	16.91	= 41.74	m <sup>2</sup>

種 別	形状寸法	仮設工	仮設工	仮設工	仮設	仮設	仮設	数 量	単位
		(As) 町道5号	(As) 町道9号	(As) 町道119号線外	撤去工 町道5号	撤去工 町道9号	撤去工 町道119号線外		
路盤工(施工幅1.8m未満)	上層路盤 全仕上り厚17cm 粒調砕石 30~0mm	2.09			2.09			= 4.18	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)	舗装厚3cm 再生密粒度7スコン(13) t≤50mm プライムコート(PK-3)	2.09	3.96	16.91	2.09	3.96	16.91	= 45.92	m <sup>2</sup>

土工計算表 1 - 1

町道5号線 (車道As)

補助(仮設管)

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	土工延長 (m)	掘削幅 (m)	土被り (m)	掘削深 (m)	現況 表層厚 (m)	計画 舗装厚 (m)	舗装切断		舗装版取壊		掘削		
									切断長 (m)	濁水 (m3)			掘削高 (m)	管控除 (m2)	掘削量 (m3)
									L2	V1	S1	V2	H1	S2	V3
			L1	W	DP	H	t1	t2	L1×2	L2×0.0013	L1×W	S1×t1	H-t1	既設管	(W×H1-S2)×L1
20	PE φ 30	DIP φ 150	2.00	0.55	1.20	1.47	0.05	0.430	4.00	0.005	1.10	0.06	0.85	0.000	0.94
													0.57	0.023	人力掘削(既設管付近) 0.58
21	PE φ 30	—	1.80	0.55	1.20	1.26	0.05	0.430	3.60	0.005	0.99	0.05	1.21	0.000	1.20
27	PE φ 30	—	11.40	0.30	0.30	0.36				0.000		0.00	0.36	0.000	1.23
28	PE φ 30	—	0.50	0.55	0.60	0.66				0.000		0.00	0.66	0.000	0.18
計			15.70						7.60	0.010	2.09	0.11			人力掘削 0.58 機械掘削 3.55

土工計算表

1 - 2

町道5号線 (車道As)

補助(仮設管)

積算条件

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	埋戻(山砂)			埋戻(発生土)		残土処分		舗装 復旧 (m2)	土留工		
			埋戻高 (m)	管控除 (m2)	埋戻量 (m3)	埋戻高 (m)	埋戻量 (m3)	土砂 (m3)	As (m3)		h=2.00 (m)	h=2.50(1) (m)	h=2.50(2) (m)
			H4	S3	V4	H5	V5	V6					
			H-t2-H5	新設管	(W×H4-S3)×L1	H-t2-H4	L1×W×H5/0.9	V3-V5	V2	S1			
20	PE φ 30	DIP φ 150	0.57	0.023	0.58	0.470	0.57	0.37	0.06	1.10			
								0.58					
21	PE φ 30	—	0.00	0.003	0.00	0.830	0.91	0.29	0.05	0.99			
							(W×H5-S3)×L1/0.9						
27	PE φ 30	—	0.00	0.003	0.00	0.360	1.33	-0.10	0.00	0.00			
							(W×H5-S3)×L1/0.9						
28	PE φ 30	—	0.00	0.003	0.00	0.660	0.20	-0.02	0.00	0.00			
計					0.58		3.01	1.12	0.11	2.09	0.00	0.00	0.00

現況表層厚 (m)	0.05
計画舗装厚 (m)	0.430
濁水発生量 (t=5cm) m3/m	0.0013

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	土工延長 (m)	掘削幅 (m)	土被り (m)	掘削深 (m)	現況 表層厚 (m)	計画 舗装厚 (m)	舗装切断		舗装版取壊		掘削		
									切断長 (m)	濁水 (m3)			掘削高 (m)	管控除 (m2)	掘削量 (m3)
									L2	V1	S1	V2	H1	S2	V3
			L1	W	DP	H	t1	t2	L1×2	L2×0.0013	L1×W	S1×t1	H-t1	既設管	(W×H1-S2)×L1
22	PE φ 50	DIP φ 100	1.00	0.55	1.20	1.42	0.05	0.290	2.00	0.003	0.55	0.03	0.85	0.000	0.47
													0.52	0.011	人力掘削(既設管付近) 0.28
23	PE φ 50	—	6.20	0.55	1.20	1.26	0.05	0.290	12.40	0.016	3.41	0.17	1.21	0.000	4.13
計			7.20						14.40	0.019	3.96	0.20			人力掘削 0.28 機械掘削 4.60



土工計算表

2 - 2

町道9号線 (車道As)

補助(仮設管)

積算条件

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	埋戻(山砂)			埋戻(発生土)		残土処分		舗装 復旧 (m <sup>2</sup> )	土留工		
			埋戻高 (m)	管控除 (m <sup>2</sup> )	埋戻量 (m <sup>3</sup> )	埋戻高 (m)	埋戻量 (m <sup>3</sup> )	土砂 (m <sup>3</sup> )	As (m <sup>3</sup> )		h=2.00 (m)	h=2.50(1) (m)	h=2.50(2) (m)
			H4	S3	V4	H5	V5	V6					
			H-t2-H5	新設管	(W×H4-S3)×L1	H-t2-H4	L1×W×H5/0.9	V3-V5	V2	S1			
22	PE φ 50	DIP φ 100	0.52	0.011	0.28	0.61	0.37	0.10	0.03	0.55			
								0.28					
23	PE φ 50	—	0.00	0.003	0.00	0.970	(W×H5-S3)×L1/0.9 3.65	0.48	0.17	3.41			
計					0.28		4.02	0.86	0.20	3.96	0.00	0.00	0.00

現況表層厚 (m)	0.05
計画舗装厚 (m)	0.290
濁水発生量 (t=5cm) m <sup>3</sup> /m	0.0013

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	土工延長 (m)	掘削幅 (m)	土被り (m)	掘削深 (m)	現況 表層厚 (m)	計画 舗装厚 (m)	舗装切断		舗装版取壊		掘削		
									切断長 (m)	濁水 (m3)			掘削高 (m)	管控除 (m2)	掘削量 (m3)
									L2	V1	S1	V2	H1	S2	V3
			L1	W	DP	H	t1	t2	L1×2	L2×0.0013	L1×W	S1×t1	H-t1	既設管	(W×H1-S2)×L1
24	PE φ 50	DIP φ 100	2.00	0.55	1.20	1.42	0.05	0.270	4.00	0.005	1.10	0.06	0.85	0.000	0.94
													0.52	0.011	人力掘削(既設管付近) 0.55
25	PE φ 50	—	2.40	0.55	1.20	1.26	0.05	0.270	4.80	0.006	1.32	0.07	1.21	0.000	1.60
26	PE φ 50	—	48.30	0.30	0.30	0.36	0.05	0.270	48.30	0.063	14.49	0.72	0.31	0.000	4.49
28	PE φ 50	—	1.70	0.55	0.60	0.66	0.00	0.000	0.00	0.000	0.00	0.00	0.66	0.000	0.62
計			54.40						57.10	0.074	16.91	0.85			人力掘削 0.55 機械掘削 7.65

土工計算表

3 - 2

町道119・3021号線 (車道As)

補助(仮設管)

積算条件

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	埋戻(山砂)			埋戻(発生土)		残土処分		舗装 復旧 (m2)	土留工		
			埋戻高 (m)	管控除 (m2)	埋戻量 (m3)	埋戻高 (m)	埋戻量 (m3)	土砂 (m3)	As (m3)		h=2.00 (m)	h=2.50(1) (m)	h=2.50(2) (m)
			H4	S3	V4	H5	V5	V6					
			H-t2-H5	新設管	(W×H4-S3)×L1	H-t2-H4	L1×W×H5/0.9	V3-V5	V2	S1			
24	PE φ 50	DIP φ 100	0.52	0.011	0.55	0.63	0.77	0.17	0.06	1.10			
								0.55					
25	PE φ 50	—	0.00	0.003	0.00	0.990	(W×H5-S3)×L1/0.9 1.44	0.16	0.07	1.32			
26	PE φ 50	—	0.00	0.003	0.00	0.090	(W×H5-S3)×L1/0.9 1.29	3.20	0.72	14.49			
28	PE φ 50	—	0.00	0.003	0.00	0.660	(W×H5-S3)×L1/0.9 0.68	-0.06	0.00	0.00			
計					0.55		4.18	4.02	0.85	16.91	0.00	0.00	0.00

現況表層厚 (m)	0.05
計画舗装厚 (m)	0.270
濁水発生量 (t=5cm) m3/m	0.0013

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	土工延長 (m)	掘削幅 (m)	土被り (m)	掘削深 (m)	現況 表層厚 (m)	計画 舗装厚 (m)	舗装切断		舗装版取壊		掘削		
									切断長 (m)	濁水 (m3)			掘削高 (m)	管控除 (m2)	掘削量 (m3)
									L2	V1	S1	V2	H1	S2	V3
			L1	W	DP	H	t1	t2	L1×2	L2×0.00078	L1×W	S1×t1	H-t1	既設管	(W×H1-S2)×L1
20	—	DIP φ 150	2.00	0.55	1.20	1.20	0.03	0.430	0.00	0.000	1.10	0.03	0.87	0.003	0.95
													0.30	0.023	人力掘削(既設管付近) 0.28
21	—	PE φ 30	1.80	0.55	1.20	1.26	0.03	0.430	0.00	0.000	0.99	0.03	1.23	0.003	1.21
27	—	PE φ 30	11.40	0.30	0.30	0.36	0.00	0.000	0.00	0.000	0.00	0.00	0.36	0.003	1.20
28	—	PE φ 30	0.50	0.55	0.55	0.66	0.00	0.000	0.00	0.000	0.00	0.00	0.66	0.003	0.18
計			15.70						0.00	0.000	2.09	0.06			人力掘削 0.28 機械掘削 3.54

土工計算表

4 - 2

町道5号線（車道As）仮設撤去工

補助(撤去)

積算条件

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	埋戻(山砂)			埋戻(發生土)		残土処分		舗装 復旧 (m2)	土留工		
			埋戻高 (m)	管控除 (m2)	埋戻量 (m3)	埋戻高 (m)	埋戻量 (m3)	土砂 (m3)	Co (m3)		h=2.00 (m)	h=2.50(1) (m)	h=2.50(2) (m)
			H4	S3	V4	H5	V5	V6					
			H-t2-H5	新設管	(W×H4-S3)×L1	H-t2-H4	L1×W×H5/0.9	V3-V5	V2	S1			
20	—	DIP φ 150	0.30	0.023	0.28	0.470	0.57	0.38	0.03	1.10			
								0.28					
21	—	PE φ 30	0.00	0.000	0.00	0.830	0.91	0.30	0.03	0.99			
27	—	PE φ 30	0.00	0.000	0.00	0.360	1.37	-0.17	0.00	0.00			
28	—	PE φ 30	0.00	0.000	0.00	0.660	0.20	-0.02	0.00	0.00			
計					0.28		3.05	0.77	0.06	2.09	0.00	0.00	0.00

現況表層厚 (m)	0.03
計画舗装厚 (m)	0.430
濁水発生量 (t=3cm) m3/m	0.00078

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	土工延長 (m)	掘削幅 (m)	土被り (m)	掘削深 (m)	現況 表層厚 (m)	計画 舗装厚 (m)	舗装切断		舗装版取壊		掘削		
									切断長 (m)	濁水 (m3)			掘削高 (m)	管控除 (m2)	掘削量 (m3)
									L2	V1	S1	V2	H1	S2	V3
			L1	W	DP	H	t1	t2	L1×2	L2×0.00078	L1×W	S1×t1	H-t1	既設管	(W×H1-S2)×L1
22	—	DIP φ 100	1.00	0.55	1.20	1.20	0.03	0.290	0.00	0.000	0.55	0.02	0.87	0.003	0.48
													0.30	0.011	人力掘削(既設管付近) 0.15
23	—	PE φ 50	6.20	0.55	1.20	1.26	0.03	0.290	0.00	0.000	3.41	0.10	1.23	0.003	4.18
計			7.20						0.00	0.000	3.96	0.12			人力掘削 0.15 機械掘削 4.66

土工計算表

5 - 2

町道9号線（車道As）仮設撤去工

補助(撤去)

積算条件

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	埋戻(山砂)			埋戻(発生土)		残土処分		舗装 復旧 (m2)	土留工		
			埋戻高 (m)	管控除 (m2)	埋戻量 (m3)	埋戻高 (m)	埋戻量 (m3)	土砂 (m3)	Co (m3)		h=2.00 (m)	h=2.50(1) (m)	h=2.50(2) (m)
			H4	S3	V4	H5	V5	V6					
			H-t2-H5	新設管	(W×H4-S3)×L1	H-t2-H4	L1×W×H5/0.9	V3-V5	V2	S1			
22	—	DIP φ 100	0.30	0.011	0.15	0.61	0.37	0.11	0.02	0.55			
								0.15					
23	—	PE φ 50	0.00	0.000	0.00	0.970	3.68	0.50	0.10	3.41			
計					0.15		4.05	0.76	0.12	3.96	0.00	0.00	0.00

現況表層厚 (m)	0.03
計画舗装厚 (m)	0.290
濁水発生量 (t=3cm) m3/m	0.00078

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	土工延長 (m)	掘削幅 (m)	土被り (m)	掘削深 (m)	現況 表層厚 (m)	計画 舗装厚 (m)	舗装切断		舗装版取壊		掘削		
									切断長 (m)	濁水 (m3)			掘削高 (m)	管控除 (m2)	掘削量 (m3)
									L2	V1	S1	V2	H1	S2	V3
			L1	W	DP	H	t1	t2	L1×2	L2×0.00078	L1×W	S1×t1	H-t1	既設管	(W×H1-S2)×L1
24	—	DIP φ 100	2.00	0.55	1.20	1.20	0.03	0.270	0.00	0.000	1.10	0.03	0.87	0.003	0.95
													0.30	0.011	人力掘削(既設管付近) 0.31
25	—	PE φ 50	2.40	0.55	1.20	1.26	0.03	0.270	0.00	0.000	1.32	0.04	1.23	0.003	1.62
26	—	PE φ 50	48.30	0.30	0.30	0.36	0.03	0.270	0.00	0.000	14.49	0.43	0.33	0.003	4.64
28	—	PE φ 50	1.70	0.55	0.60	0.66	0.00	0.000	0.00	0.000	0.00	0.00	0.66	0.003	0.61
計			54.40						0.00	0.000	16.91	0.50			人力掘削 0.31 機械掘削 7.82



計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	埋戻(山砂)			埋戻(発生土)		残土処分		舗装 復旧 (m2)	土留工		
			埋戻高 (m)	管控除 (m2)	埋戻量 (m3)	埋戻高 (m)	埋戻量 (m3)	土砂 (m3)	Co (m3)		h=2.00 (m)	h=2.50(1) (m)	h=2.50(2) (m)
			H4	S3	V4	H5	V5	V6					
			H-t2-H5	新設管	(W×H4-S3)×L1	H-t2-H4	L1×W×H5/0.9	V3-V5	V2	S1			
24	—	DIP φ 100	0.30	0.011	0.31	0.63	0.77	0.18	0.03	1.10			
								0.31					
25	—	PE φ 50	0.00	0.000	0.00	0.990	1.45	0.17	0.04	1.32			
26	—	PE φ 50	0.00	0.000	0.00	0.090	1.45	3.19	0.43	14.49			
28	—	PE φ 50	0.00	0.000	0.00	0.660	0.69	-0.08	0.00	0.00			
計					0.31		4.36	3.77	0.50	16.91	0.00	0.00	0.00

積算条件

現況表層厚 (m)	0.03
計画舗装厚 (m)	0.270
濁水発生量 (t=3cm) m3/m	0.00078

仮設管土工延長調書(1)

町道5号線(車道As)仮設

補助

計算 番号	舗装種別	新設管	既設管	掘削幅	土被り		掘削深	算式	数量	単位
					新設管	既設管				
20	町道・車道As舗装	PE φ 30	DIP φ 150	0.55	1.20	1.20	1.47	仮設A 仮設C 1.00 + 1.00	2.00	m
21	町道・車道As舗装	PE φ 30	—	0.55	1.20	—	1.26	仮設A 仮設C 1.20 + 0.60	1.80	m
27	宅内(G)	PE φ 30	—	0.30	0.30	—	0.36	仮設A 11.40	11.40	m
28	宅内(G)	PE φ 30	—	0.55	0.60	—	0.66	仮設A 0.50	0.50	m

仮設管土工延長調書(2)

町道9号線(車道As)仮設

補助

計算 番号	舗装種別	新設管	既設管	掘削幅	土被り		掘削深	算 式	数 量	単 位
					新設管	既設管				
22	町道・車道As舗装	PE φ 50	DIP φ 100	0.55	1.20	1.20	1.42	仮設B 1.00	1.00	m
23	町道・車道As舗装	PE φ 50	— —	0.55	1.20	—	1.26	仮設B 仮設C 2.60 + 3.60	6.20	m

仮設管土工延長調書(3)

町道119・3021号線(車道As)仮設

補助

計算番号	舗装種別	新設管	既設管	掘削幅	土被り		掘削深	算式	数量	単位
					新設管	既設管				
24	町道・車道As舗装	PE φ 50	DIP φ 100	0.55	1.20	1.20	1.42	仮設D 仮設E 1.00 + 1.00	2.00	m
25	町道・車道As舗装	PE φ 50	— —	0.55	1.20	—	1.26	仮設D 仮設E 2.00 + 0.40	2.40	m
26	町道・車道As舗装	PE φ 50	— —	0.30	0.30	—	0.36	仮設B 仮設D 仮設E 30.20 + 4.70 + 13.40	48.30	m
28	宅内(G)	PE φ 50	— —	0.55	0.60	—	0.66	仮設D 1.70	1.70	m

仮設管土工延長調書(4)

町道5号線(車道As)仮設撤去工

補助

計算 番号	舗装種別	新設管	既設管	掘削幅	土被り		掘削深	算 式	数 量	単 位
					新設管	既設管				
20	町道・車道As舗装	PE φ 30	DIP φ 150	0.55	1.20	1.20	1.20	仮設A 仮設C 1.00 + 1.00	2.00	m
21	町道・車道As舗装	PE φ 30	—	0.55	1.20	—	1.26	仮設A 仮設C 1.20 + 0.60	1.80	m
27	宅内(G)	PE φ 30	—	0.30	0.30	—	0.36	仮設A 11.40	11.40	m
28	宅内(G)	PE φ 30	—	0.55	0.60	—	0.66	仮設A 0.50	0.50	m

仮設管土工延長調書(5)

町道9号線(車道As)仮設撤去工

補助

計算 番号	舗装種別	新設管	既設管	掘削幅	土被り		掘削深	算 式	数 量	単 位
					新設管	既設管				
22	町道・車道As舗装	PE φ 50	DIP φ 100	0.55	1.20	1.20	1.20	仮設B 1.00	1.00	m
23	町道・車道As舗装	PE φ 50	- -	0.55	1.20	-	1.26	仮設B 仮設C 2.60 + 3.60	6.20	m

仮設管土工延長調書(6)

町道119・3021号線(車道As)仮設撤去工

補助

計算 番号	舗装種別	新設管	既設管	掘削幅	土被り		掘削深	算 式	数 量	単位
					新設管	既設管				
24	町道・車道As舗装	PE φ 50	DIP φ 100	0.55	1.20	1.20	1.20	仮設D 仮設E 1.00 + 1.00	2.00	m
25	町道・車道As舗装	PE φ 50	—	0.55	1.20	—	1.26	仮設D 仮設E 2.00 + 0.40	2.40	m
26	町道・車道As舗装	PE φ 50	—	0.30	0.30	—	0.36	仮設B 仮設D 仮設E 30.20 + 4.70 + 13.40	48.30	m
28	宅内(G)	PE φ 50	—	0.55	0.60	—	0.66	仮設D 1.70	1.70	m

工 種 : 管弁類購入費 (仮設管)

補助

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単 位
仮設用ポリエチレン管	φ 13mm・φ 20 mm ・ φ 25mm・φ 50mm			
サトル付分水栓(ボ-ル式) タクタイ/鑄鉄管用	φ 100mm×φ 25mm JWWA規格 コア付	別紙 材料集計表 - 4のとおり	1	個
サトル付分水栓(ボ-ル式) タクタイ/鑄鉄管用	φ 100mm×φ 50mm JWWA規格 コア付	〃	2	個
サトル付分水栓(ボ-ル式) タクタイ/鑄鉄管用	φ 150mm×φ 30mm JWWA規格 コア付	〃	2	個
サトル付分水栓 防食コア	付属品 φ 25mm	〃	1	個
サトル付分水栓 防食コア	付属品 φ 30mm	〃	2	個
サトル付分水栓 防食コア	付属品 φ 50mm	〃	2	個
ポリエチレン管用継手 エオンヘント	1種管用 60° φ 13mm	〃	16	個
ポリエチレン管用継手 エオンヘント	1種管用 60° φ 20mm	〃	1	個
ポリエチレン管用継手 ハイプエント	1種管用 φ 25mm	〃	1	個
ポリエチレン管用継手 ハイプエント	1種管用 φ 30mm	〃	1	個
ポリエチレン管用継手 ハイプエント	1種管用 φ 50mm	〃	2	個
サトル分水栓止用キャップ	φ 25mm ハッキン付	〃	1	個
サトル分水栓止用キャップ	φ 30mm ハッキン付	〃	2	個
サトル分水栓止用キャップ	φ 50mm ハッキン付	〃	2	個



材料集計表 - 4

ポリエチレン管 φ50mm～φ13mm

町道119・3021号線外

補助

名 称	形状 . 寸法	単位	仮設管A	仮設管B	仮設管C	仮設管D	仮設管E		計
			L=62.50m	L=132.01m	L=4.70m	L=40.10m	L=25.10m		
サドル付分水栓(ボール式)ダクタイル鋳鉄管用	φ100mm×φ25mm JWWA規格 コア付	個					1		1
サドル付分水栓(ボール式)ダクタイル鋳鉄管用	φ100mm×φ50mm JWWA規格 コア付	個		1		1			2
サドル付分水栓(ボール式)ダクタイル鋳鉄管用	φ150mm×φ30mm JWWA規格 コア付	個	1		1				2
サドル付分水栓 防食コア	付属品 φ25mm	個					1		1
サドル付分水栓 防食コア	付属品 φ30mm	個	1		1				2
サドル付分水栓 防食コア	付属品 φ50mm	個		1		1			2
ポリエチレン管用継手 ユニオンヘント	1種管用 60° φ13mm	個	3	9		2	2		16
ポリエチレン管用継手 ユニオンヘント	1種管用 60° φ20mm	個		1					1
ポリエチレン管用継手 ハイブエント	1種管用 φ25mm	個					1		1
ポリエチレン管用継手 ハイブエント	1種管用 φ30mm	個	1						1
ポリエチレン管用継手 ハイブエント	1種管用 φ50mm	個		1		1			2
サドル分水栓止用キャップ	φ25mm ハッキン付	個					1		1
サドル分水栓止用キャップ	φ30mm ハッキン付	個	1		1				2
サドル分水栓止用キャップ	φ50mm ハッキン付	個		1		1			2

工 種 : 仮設管布設工

補助

種 別	計 算 式	数 量	単 位
ポリエチレン管継手工 呼び径13mm	エオンバント 16	= 16	口
ポリエチレン管継手工 呼び径20mm	エオンバント 1	= 1	口
ポリエチレン管継手工 呼び径25mm	パイプエント 1	= 1	口
ポリエチレン管継手工 呼び径30mm	パイプエント 1	= 1	口
ポリエチレン管継手工 呼び径50mm	パイプエント 2	= 2	口
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径13mm	エオンバント 16	= 16	口
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径20mm	エオンバント 1	= 1	口
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径25mm	※6分水栓止用キップ 1	= 1	口
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径30mm	※6分水栓止用キップ 2	= 2	口
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径50mm	※6分水栓止用キップ 2	= 2	口
サドル分水栓建込み 分岐呼び径25mm 鋳鉄管 呼び径100mm	※6付分水栓 1	= 1	箇所
サドル分水栓建込み 分岐呼び径50mm 鋳鉄管 呼び径100mm	※6付分水栓 2	= 2	箇所
サドル分水栓建込み 分岐呼び径30mm 鋳鉄管 呼び径150mm	※6付分水栓 2	= 2	箇所
コア取付け工 呼び径25mm	防食コア 1	= 1	箇所

工 種 : 仮設管布設工

補助

種 別	計 算 式	数 量	単 位
コア取付け工 呼び径30mm	防食 $\times$ 2 =	2	箇所
コア取付け工 呼び径50mm	防食 $\times$ 2 =	2	箇所

工 種 : 管弁類購入費 (仮設管 (3回転用))

補助

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単 位
仮設用ポリエチレン管	φ13mm・φ20mm ・φ25mm・φ50mm			
ポリエチレン管 (2層管)	1種 φ13mm JIS規格	3回転用 別紙 材料集計表 - 5のとおり	79.80	m
ポリエチレン管 (2層管)	1種 φ20mm JIS規格	〃	6.20	m
ポリエチレン管 (2層管)	1種 φ25mm JIS規格	〃	32.30	m
ポリエチレン管 (2層管)	1種 φ30mm JIS規格	〃	67.20	m
ポリエチレン管 (2層管)	1種 φ50mm JIS規格	〃	172.10	m
3管種兼用メカニカル継手 メーカーユニオン	φ25mm 砲金製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 水道ポリエチレン二層管対応	〃	1	個
3管種兼用メカニカル継手 メーカーユニオン	φ30mm 砲金製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 水道ポリエチレン二層管対応	〃	2	個
3管種兼用メカニカル継手 メーカーユニオン	φ50mm 砲金製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 水道ポリエチレン二層管対応	〃	2	個
3管種兼用メカニカル継手 ソケット	φ20mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	〃	1	個
3管種兼用メカニカル継手 ソケット	φ25mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	〃	1	個
3管種兼用メカニカル継手 ソケット	φ30mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	〃	1	個
3管種兼用メカニカル継手 エルボ	φ13mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	〃	12	個
3管種兼用メカニカル継手 エルボ	φ20mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	〃	2	個
3管種兼用メカニカル継手 エルボ	φ25mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	〃	8	個
3管種兼用メカニカル継手 エルボ	φ30mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	〃	6	個
3管種兼用メカニカル継手 エルボ	φ50mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	〃	19	個
3管種兼用メカニカル継手 異径チーズ	φ25×13mm可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	〃	2	個
3管種兼用メカニカル継手 異径チーズ	φ30×13mm可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	〃	3	個
3管種兼用メカニカル継手 異径チーズ	φ30×20mm可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	〃	1	個
3管種兼用メカニカル継手 異径チーズ	φ50×13mm可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	〃	11	個
3管種兼用メカニカル継手 異径チーズ	φ50×20mm可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	〃	1	個
3管種兼用メカニカル継手 異径チーズ	φ50×25mm可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	〃	1	個

工 種 : 管弁類購入費 (仮設管 (3回転用))

補助

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単 位
3管種兼用メカニカル継手 アダプター	φ13mm 可鍛鉄鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	3回転用 別紙 材料集計表 - 4のとおり	48	個
3管種兼用メカニカル継手 アダプター	φ20mm 可鍛鉄鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	//	6	個
3管種兼用メカニカル継手 アダプター	φ25mm 可鍛鉄鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	//	7	個
3管種兼用メカニカル継手 アダプター	φ30mm 可鍛鉄鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	//	6	個
3管種兼用メカニカル継手 アダプター	φ50mm 可鍛鉄鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	//	8	個
ボールバルブ	ねじ込み φ13 10K	//	16	個
ボールバルブ	ねじ込み φ20 10K	//	2	個
ボールバルブ	ねじ込み φ25 10K	//	2	個
ボールバルブ	ねじ込み φ30 10K	//	2	個
ボールバルブ	ねじ込み φ50 10K	//	4	個
スリース弁 埋設用(青銅製)	φ25mm 10K JIS. B. 2011	//	1	個
スリース弁 埋設用(青銅製)	φ30mm 10K JIS. B. 2011	//	1	個
止水栓筐	FCD φ100×750~1200H	//	2	基
ポリスチレンフォーム保温材	φ13 t=20mm	// $62.10 \times 1.03 = 63.96 \therefore$	64.0	m
ポリスチレンフォーム保温材	φ20 t=20mm	// $5.10 \times 1.03 = 5.25 \therefore$	5.3	m
ポリスチレンフォーム保温材	φ25 t=20mm	// $9.80 \times 1.03 = 10.09 \therefore$	10.1	m
ポリスチレンフォーム保温材	φ30 t=20mm	// $47.60 \times 1.03 = 49.03 \therefore$	49.0	m
ポリスチレンフォーム保温材	φ50 t=20mm	// $148.00 \times 1.03 = 152.44 \therefore$	152.4	m
ビニール粘着テープ	t=0.2mm 幅50mm×20m	// $124.60 \times 0.90 = 112.14$		
		$148.00 \times 1.00 = 148.00$		
		計 $260.14 \therefore$	260.1	m

3回転用

材料集計表 - 5

ポリエチレン管 φ50mm～φ13mm

町道119・3021号線外

補助

名称	形状・寸法	単位	仮設管A	仮設管B	仮設管C	仮設管D	仮設管E		計
			L=62.50m	L=132.01m	L=4.70m	L=40.10m	L=25.10m		
ポリエチレン管(2層管)	1種 φ13mm JIS規格	m	11.80	58.30		5.60	4.10		79.80
ポリエチレン管(2層管)	1種 φ20mm JIS規格	m	1.70	4.50					6.20
ポリエチレン管(2層管)	1種 φ25mm JIS規格	m				7.20	25.10		32.30
ポリエチレン管(2層管)	1種 φ30mm JIS規格	m	62.50		4.70				67.20
ポリエチレン管(2層管)	1種 φ50mm JIS規格	m		132.00		40.10			172.10
3管種兼用メカニカル継手 メーカーユニオン	φ25mm 砲金製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 水道ポリエチレン二層管対応	個					1		1
3管種兼用メカニカル継手 メーカーユニオン	φ30mm 砲金製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 水道ポリエチレン二層管対応	個	1		1				2
3管種兼用メカニカル継手 メーカーユニオン	φ50mm 砲金製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 水道ポリエチレン二層管対応	個		1		1			2
3管種兼用メカニカル継手 ソケット	φ20mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個	1						1
3管種兼用メカニカル継手 ソケット	φ25mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個				1			1
3管種兼用メカニカル継手 ソケット	φ30mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個			1				1
3管種兼用メカニカル継手 エルボ	φ13mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個		12					12
3管種兼用メカニカル継手 エルボ	φ20mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個	2						2
3管種兼用メカニカル継手 エルボ	φ25mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個				4	4		8

3回転用

材料集計表 - 5

ポリエチレン管 φ50mm～φ13mm

町道119・3021号線外

補助

名称	形状 寸法	単位	仮設管A	仮設管B	仮設管C	仮設管D	仮設管E		計
			L=62.50m	L=132.01m	L=4.70m	L=40.10m	L=25.10m		
3管種兼用メカニカル継手 エルボ	φ30mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個	6						6
3管種兼用メカニカル継手 エルボ	φ50mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個		15		4			19
3管種兼用メカニカル継手 異径チース	φ25×13mm可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個					2		2
3管種兼用メカニカル継手 異径チース	φ30×13mm可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個	3						3
3管種兼用メカニカル継手 異径チース	φ30×20mm可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個	1						1
3管種兼用メカニカル継手 異径チース	φ50×13mm可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個		9		2			11
3管種兼用メカニカル継手 異径チース	φ50×20mm可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個		1					1
3管種兼用メカニカル継手 異径チース	φ50×25mm可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個				1			1
3管種兼用メカニカル継手 アダプター	φ13mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個	9	27		6	6		48
3管種兼用メカニカル継手 アダプター	φ20mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個	3	3					6
3管種兼用メカニカル継手 アダプター	φ25mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個				3	4		7
3管種兼用メカニカル継手 アダプター	φ30mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個	4		2				6
3管種兼用メカニカル継手 アダプター	φ50mm 可鍛鉄製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 エポキシ樹脂コート 水道ポリエチレン二層管対応	個		4		4			8
ボールバルブ	ねじ込み φ13 10K	個	3	9		2	2		16

## 3回転用

## 材料集計表 - 5

ポリエチレン管 φ50mm～φ13mm

町道119・3021号線外

補助

名 称	形状 . 寸法	単位	仮設管A	仮設管B	仮設管C	仮設管D	仮設管E			計
			L=62.50m	L=132.01m	L=4.70m	L=40.10m	L=25.10m			
ボールバルブ	ねじ込み φ20 10K	個	1	1						2
ボールバルブ	ねじ込み φ25 10K	個				1	1			2
ボールバルブ	ねじ込み φ30 10K	個	2							2
ボールバルブ	ねじ込み φ50 10K	個		2		2				4
スリース弁 埋設用(青銅製)	φ25mm 10K JIS.B.2011	個					1			1
スリース弁 埋設用(青銅製)	φ30mm 10K JIS.B.2011	個			1					1
止水栓筐	FCD φ100×750～1200H	基			1		1			2
ポリスチレンフォーム保温材	φ13 t=20mm	m	11.80	40.60		5.60	4.10			62.10
ポリスチレンフォーム保温材	φ20 t=20mm	m	0.60	4.50						5.10
ポリスチレンフォーム保温材	φ25 t=20mm	m		0.20			9.60			9.80
ポリスチレンフォーム保温材	φ30 t=20mm	m	47.60							47.60
ポリスチレンフォーム保温材	φ50 t=20mm	m		111.60		36.40				148.00
ビニール粘着テープ	t=0.2mm 幅50mm×20m	m	60.00	156.90		42.00	13.70			272.60



工 種 : 仮設管布設工 (3回転用)

補助

種 別	計 算 式	数 量	単 位
ポリエチレン管据付工 呼び径13mm	ポリエチレン管 (2層管) $79.80 \text{ m}$	= 79.80	m
ポリエチレン管据付工 呼び径20mm	ポリエチレン管 (2層管) $6.20 \text{ m}$	= 6.20	m
ポリエチレン管据付工 呼び径25mm	ポリエチレン管 (2層管) $32.30 \text{ m}$	= 32.30	m
ポリエチレン管据付工 呼び径30mm	ポリエチレン管 (2層管) $67.20 \text{ m}$	= 67.20	m
ポリエチレン管据付工 呼び径50mm	ポリエチレン管 (2層管) $172.10 \text{ m}$	= 172.10	m
ポリエチレン管継手工 呼び径13mm	エルボ <sup>°</sup> アダプター $12 \times 2 + 48$	= 72	口
ポリエチレン管継手工 呼び径20mm	ソケット エルボ <sup>°</sup> アダプター $1 \times 2 + 2 \times 2 + 6$	= 12	口
ポリエチレン管継手工 呼び径25mm	メーターユニオン ソケット エルボ <sup>°</sup> $1 + 1 \times 2 + 8 \times 2 +$		
	異径チーズ <sup>°</sup> アダプター $2 \times 2 + 7$	= 30	口
ポリエチレン管継手工 呼び径30mm	メーターユニオン ソケット エルボ <sup>°</sup> $2 + 1 \times 2 + 6 \times 2 +$		
	異径チーズ <sup>°</sup> アダプター $4 \times 2 + 6$	= 30	口
ポリエチレン管継手工 呼び径50mm	メーターユニオン エルボ <sup>°</sup> 異径チーズ <sup>°</sup> $2 + 19 \times 2 + 13 \times 2 +$		
	アダプター 8	= 74	口
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径13mm	異径チーズ <sup>°</sup> 16	= 16	口

工 種 : 仮設管布設工 (3回転用)

補助

種 別	計 算 式	数 量	単 位
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径20mm	異径チズ 2 =	2	口
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径25mm	異径チズ 1 =	1	口
止水栓取付け PP用 呼び径13mm 止水栓のみ取付	ボールバルブ 16 =	16	箇所
止水栓取付け PP用 呼び径20mm 止水栓のみ取付	ボールバルブ 2 =	2	箇所
止水栓取付け PP用 呼び径25mm 止水栓のみ取付	ボールバルブ 2 =	2	箇所
止水栓取付け PP用 呼び径30mm 止水栓のみ取付	ボールバルブ 2 =	2	箇所
止水栓取付け PP用 呼び径50mm 止水栓のみ取付	ボールバルブ 4 =	4	箇所
止水栓取付け PP用 呼び径25mm 接合及び止水栓筐取付	スリース弁 1 =	1	箇所
止水栓取付け PP用 呼び径30mm 接合及び止水栓筐取付	スリース弁 1 =	1	箇所
ポリエチレン管切断 呼び径13mm	44 =	44	口
ポリエチレン管切断 呼び径20mm	既設給水 ③ 6 + 1 =	7	口
ポリエチレン管切断 呼び径25mm	既設給水 ⑩ 15 + 1 =	16	口
ポリエチレン管切断 呼び径30mm	15 =	15	口
ポリエチレン管切断 呼び径50mm	38 =	38	口

工 種 : 仮設管布設工 (3回転用)

補助

種 別	計 算 式	数 量	単 位
硬質塩化ビニル管切断 呼び径30mm	仮設管C 2	= 2	口
保温工 ポリスチレンフォーム保温材 φ13 t=20mm	給水 ①②④ + 給水 ⑧⑨⑩~⑰ + 給水 ⑱⑳ + 給水 ㉑㉒	= 62.10	m
保温工 ポリスチレンフォーム保温材 φ20 t=20mm	給水 ③ + 給水 ⑩	= 5.10	m
保温工 ポリスチレンフォーム保温材 φ25 t=20mm	給水 ⑰ + 仮設管E	= 9.80	m
保温工 ポリスチレンフォーム保温材 φ30 t=20mm	仮設管A	= 47.60	m
保温工 ポリスチレンフォーム保温材 φ50 t=20mm	仮設管B + 仮設管D	= 148.00	m

工 種 : 仮設管撤去工

補助

種 別	計 算 式	数 量	単 位
仮設管撤去管吊上げ積み込み工 (PE管) 呼び径13mm	仮設管 (2層管) $79.80 \text{ m}$	= 79.80	m
仮設管撤去管吊上げ積み込み工 (PE管) 呼び径20mm	仮設管 (2層管) $6.20 \text{ m}$	= 6.20	m
仮設管撤去管吊上げ積み込み工 (PE管) 呼び径25mm	仮設管 (2層管) $32.30 \text{ m}$	= 32.30	m
仮設管撤去管吊上げ積み込み工 (PE管) 呼び径30mm	仮設管 (2層管) $67.20 \text{ m}$	= 67.20	m
仮設管撤去管吊上げ積み込み工 (PE管) 呼び径50mm	仮設管 (2層管) $172.10 \text{ m}$	= 172.10	m
ポリエチレン管継手工 呼び径13mm	エルボ <sup>°</sup> アダプター $12 \times 2 + 48$	= 72	口
ポリエチレン管継手工 呼び径20mm	ソケット エルボ <sup>°</sup> アダプター $1 + 2 \times 2 + 6$	= 11	口
ポリエチレン管継手工 呼び径25mm	メーターユニオン ソケット エルボ <sup>°</sup> アダプター $1 + 1 + 8 \times 2 + 7$	= 25	口
ポリエチレン管継手工 呼び径30mm	メーターユニオン ソケット エルボ <sup>°</sup> $2 + 1 + 6 \times 2$	= 15	口
ポリエチレン管継手工 呼び径50mm	メーターユニオン エルボ <sup>°</sup> $2 + 19 \times 2$	= 40	口
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径13mm	ユニオンベント <sup>°</sup> 16	= 16	口
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径20mm	ユニオンベント <sup>°</sup> 1	= 1	口
止水栓取付け PP用 呼び径13mm 止水栓のみ取付	ボールバルブ 16	= 16	箇所
止水栓取付け PP用 呼び径20mm 止水栓のみ取付	ボールバルブ 2	= 2	箇所

工 種 : 仮設管撤去工

補助

種 別	計 算 式	数 量	単 位			
止水栓取付け PP用 呼び径25mm 止水栓のみ取付	ボールバルブ  2 =	2	箇所			
止水栓取付け PP用 呼び径30mm 止水栓のみ取付	ボールバルブ  2 =	2	箇所			
止水栓取付け PP用 呼び径50mm 止水栓のみ取付	ボールバルブ  4 =	4	箇所			
止水栓取付け PP用 呼び径25mm 接合及び止水栓筐取付	スリース弁  1 =	1	箇所			
止水栓取付け PP用 呼び径30mm 接合及び止水栓筐取付	スリース弁  1 =	1	箇所			
保温工 ポリスチレンフォーム保温材 φ13 t=20mm	給水 ①②④ 11.8 +	給水 ⑧⑨⑩~⑰ 40.6 +	給水 ⑱⑳ 5.6 +	給水 ㉑㉒ 4.1 =	62.10	m
保温工 ポリスチレンフォーム保温材 φ20 t=20mm	給水 ③ 0.6	給水 ⑩ 4.5			5.10	m
保温工 ポリスチレンフォーム保温材 φ25 t=20mm	給水 ⑱ 0.2 +	仮設管E 9.6			9.80	m
保温工 ポリスチレンフォーム保温材 φ30 t=20mm	仮設管A 47.6				47.60	m
保温工 ポリスチレンフォーム保温材 φ50 t=20mm	仮設管B 111.6 +	仮設管D 36.4			148.00	m

工 種 : 舗装本復旧工(送配水管)

補助

種 別	計 算 式	数 量	単 位
<b>仮舗装撤去工</b>			
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	図面 (本舗装復旧図 本復旧面積計算表) より 本設管+仮設管 $849.86 + 78.69 =$	① 928.55	m
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.28m3	図面 (本舗装復旧図 本復旧面積計算表) より 本設管+仮設管 $652.64 + 57.28 =$	② 709.92	m2
バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0.28m3(平積0.2)	③ 管路土工 (送配水管) より ④ 管路土工 (仮設管) 仮設撤去工より t $( 230.44 + 22.96 ) \times 0.02 =$	5.07	m3
発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km	不陸整生補足材に再利用	=	- m3
廃材持込料 発生土	不陸整生補足材に再利用	=	- t
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	仮復旧部 ③ ④ t ⑤ $( 230.44 + 22.96 ) \times 0.03 =$	7.60	
	影響部 ② ③ ④ ⑥ $709.92 - 230.44 - 22.96 =$	456.52	
	⑥ ⑦ $456.52 \times 0.05 =$	22.83	
	⑤ ⑦ $7.60 + 22.83 =$	30.43	m3
廃材持込料 As廃材	⑧ m3 t/m3 $30.43 \times 2.35 =$	71.51	t
<b>舗装工</b>			
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入	① 管路土工 (送配水管) へ計上 $928.55 \times 0.0013 =$	1.207	- m3

工 種 : 舗装本復旧工(送配水管)

補助

種 別	計 算 式	数 量	単 位
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 45kmまで	管路土工(送配水管)へ計上	—	台
不陸整正工(施工幅1.8m未満) 粒調碎石 30~0mm	⑥ 456.52 =	456.52	m2
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩) 舗装厚5cm 再生密粒度アスコン(13) t≤50mm プライムコート(PK-3)	図面(本舗装復旧図 本復旧面積計算表)より 施工幅1.4m以下 31.96 =	31.96	m2
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(13) 平均幅員1.4~3.0m以下 プライムコート 締固密度2.35	図面(本舗装復旧図 本復旧面積計算表)より 施工幅1.4m以下 652.64 + 25.32 =	677.96	m2
<b>薄層カラー舗装工</b>			
樹脂系すべり止め舗装工 RPN-301 施工規模100m2未満 時間制約無 夜間作業無 既設As有 Co施工無	図面(本設平面図)より 11.00 × 1.55 =	17.05	m2
<b>区画線工</b>			
区画線設置 溶融式手動 実線 15cm 塗布厚1.5mm 白 昼間 時間制約無	m 1.70 =	1.70	m
区画線設置 溶融式手動 実線 30cm 塗布厚1.5mm 白 昼間 時間制約無	m 1.40 =	1.40	m
区画線設置 溶融式手動 実線 45cm 塗布厚1.5mm 白 昼間 時間制約無	m 3.50 =	3.50	m
区画線設置 溶融式手動 矢印・記号・文字15cm 塗布厚1.5mm 白 昼間 時間制約無	m 33.50 =	33.50	m
区画線消去 削取り式 昼間 時間制約無	m 箇所 13.00 × 2 =	26.00	m

工 種 : 試掘工

種 別	計 算 式	数 量	単 位
試掘工 (町道As:3箇所)			
舗装版切断	L W 箇所		
アスファルト舗装版 15cm以下	( 1.00 + 0.55 ) × 2 × 3 =	9.30	m
バックホウによる舗装版直接掘削・積込	L W 箇所	S	
舗装厚0cm超え10cm以下			
バックホウ クローラ 山積0.28m3	1.00 × 0.55 × 3 =	1.65	m2
バックホウ掘削積込	S H(1.20-0.05)	①	
クローラ型 山積0.28m3(平積0.2)	1.65 × 1.15 =	1.90	m3
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	L W H 箇所		
山砂			
クローラ型 山積0.28m3	1.00 × 0.55 × 0.30 × 3 =	0.50	m3
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	L W H 箇所		
発生土	9号線( 1.00 × 0.55 × 0.61 × 1 +		
クローラ型 山積0.28m3	3021号線 1.00 × 0.55 × 0.63 × 2 )		
		②	
	= 1.03 / 0.9 =	1.14	m3
発生土運搬費	① - ②	③	
ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km			
DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	1.90 - 1.14 =	0.76	m3
廃材持込料	③ t/m3		
発生土	0.76 × 1.80 =	1.37	t
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費	S t	V	
ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km			
DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	1.65 × 0.05 =	0.08	m3
廃材持込料	V t/m3		
As廃材	0.08 × 2.35 =	0.19	t
アスファルト切断濁水処分費	管路土工(送配水管)へ計上 箇所		
中間処理後、最終処分場に搬入	( 1.00 + 0.55 ) × 2 × 3		
処理に焼却含まず	× 0.0013 = 0.012 m <sup>3</sup>	-	m3
アスファルト切断濁水運搬費	管路土工(送配水管)へ計上		
積載量2t 運搬距離 45kmまで		-	台
路盤工(施工幅1.8m未満)	L W 箇所		
下層路盤 全仕上り厚12cm			
再生切込砕石 40~0mm	3021号線 1.00 × 0.55 × 2 =	1.10	m2



工 種 : 試掘工

種 別	計 算 式						数 量	単 位
路盤工(施工幅1.8m未満) 下層路盤 全仕上り厚14cm 再生切込碎石 40~0mm	L	W			箇所			
9号線	1.00	×	0.55	×	1	=	0.55	m <sup>2</sup>
路盤工(施工幅1.8m未満) 上層路盤 全仕上り厚12cm 粒調碎石 30~0mm	L	W			箇所			
	1.00	×	0.55	×	3	=	1.65	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩) 舗装厚3cm 再生密粒度アスコン(13) t≤50mm プライムコート(PK-3)	L	W			箇所			
	1.00	×	0.55	×	3	=	1.65	m <sup>2</sup>

工 種 : 管路土工 (消火栓)

単独

種 別	形状寸法	町道3021 号線 (As)	本復旧工 (濁水のみ計上)						数 量	単 位
<b>管路土工 (消火栓・散水栓)</b>										
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	4.00							= 4.00	m
バックホウによる舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>	1.10							= 1.10	m <sup>2</sup>
バックホウ掘削積込	クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2)	1.38							= 1.38	m <sup>3</sup>
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	山砂 クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> 埋戻し+締固め	0.77							= 0.77	m <sup>3</sup>
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	発生土 クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> 埋戻し+締固め	0.40							= 0.40	m <sup>3</sup>
発生土運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km D1D区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>	0.98							= 0.98	m <sup>3</sup>
廃材持込料	発生土								= 1.76	t
	1.80t/m <sup>3</sup>	1.76							= 1.76	t
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km D1D区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>								0.06	m <sup>3</sup>
	車道	0.06							= 0.06	m <sup>3</sup>
	歩道								= 0.00	m <sup>3</sup>
	計								= 0.06	m <sup>3</sup>
廃材持込料	As廃材								0.14	t
	車道2.35t/m <sup>3</sup>	0.14							= 0.14	t
	歩道2.15t/m <sup>3</sup>								= 0.00	t
	計								= 0.14	t
アスファルト切断濁水処分費	中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	0.005	0.005						= 0.010	m <sup>3</sup>
アスファルト切断濁水運搬費	積載量2t 運搬距離 45kmまで						管路土工 (送配水管) へ計上			- 台
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚12cm 再生切込砕石 40~0mm	1.10							= 1.10	m <sup>2</sup>
路盤工(施工幅1.8m未満)	上層路盤 全仕上り厚12cm 粒調砕石 30~0mm	1.10							= 1.10	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(人力)(車道・路肩)	舗装厚3cm 再生密粒度7スパン(13) t ≤ 50mm プライムコート(PK-3)	1.10							= 1.10	m <sup>2</sup>

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	土工延長 (m)	掘削幅 (m)	土被り (m)	掘削深 (m)	現況 表層厚 (m)	計画 舗装厚 (m)	舗装切断		舗装版取壊		掘削		
									切断長 (m)	濁水 (m3)			掘削高 (m)	管控除 (m2)	掘削量 (m3)
									L2	V1	S1	V2	H1	S2	V3
			L1	W	DP	H	t1	t2	L1×2	L2×0.0013	L1×W	S1×t1	H-t1	既設管	(W×H1-S2)×L1
①	HPPE φ 100	DIP φ 100	2.00	0.55	0.90	1.32	0.05	0.270	4.00	0.005	1.10	0.06	1.27	0.011	1.38
計			2.00						4.00	0.005	1.10	0.06			1.38

土工計算表

1 - 2

町道3021号線 (車道As)

単独(消火栓)

積算条件

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	埋戻(山砂)			埋戻(発生土)		残土処分		舗装 復旧 (m2)	土留工		
			埋戻高 (m)	管控除 (m2)	埋戻量 (m3)	埋戻高 (m)	埋戻量 (m3)	土砂 (m3)	As (m3)		h=2.00 (m)	h=2.50(1) (m)	h=2.50(2) (m)
			H4	S3	V4	H5	V5	V6					
			H-t2-H5	新設管	(W×H4-S3)×L1	H-t2-H4	L1×W×H5/0.9	V3-V5	V2	S1			
①	HPPE φ100	DIP φ100	0.72	0.013	0.77	0.330	0.40	0.98	0.06	1.10			
計					0.77		0.40	0.98	0.06	1.10	0.00	0.00	0.00

現況表層厚 (m)	0.05
計画舗装厚 (m)	0.270
濁水発生量 (t=5cm) m3/m	0.0013

工 種 : 管弁類購入費 (消火栓)

単独

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単 位
消火栓	φ75mm		1	式
配水用ポリエチレン管 EFソケット	φ100mm JWWA規格	別紙 材料集計表 - 6のとおり	4	個
配水用ポリエチレン管 挿口付渦巻式T字管	φ100mm×φ75mm GF 7.5k 内面粉体塗装 ガasket含	〃	2	個
消火栓地下式単口	SCS製 排気弁付	〃	2	個
ボール式補修弁 (レバー式)	SCS製 RF-GF φ75mm H=150mm 7.5k	〃	2	個
ダクタイル鋳鉄管 フランジ短管	φ75mm H100 RF-GF 7.5k 内面粉体塗装	〃	2	個
ダクタイル鋳鉄管 フランジガasket	φ75mm GF 1号	〃	4	枚
ダクタイル鋳鉄管 六角ボルト・ナット	φ75mm 7.5K M16×75×4本 SUS304	〃	4	組
消火栓・空気弁室用鉄蓋 4号	100 蓋・枠 FCD製	〃	2	個
消火栓・空気弁室 上部壁 4号	200A レジンコンクリート製	〃	2	個
消火栓・空気弁室 下部壁 4号	300C レジンコンクリート製	〃	2	個
消火栓・空気弁室 底板 4号	40S レジンコンクリート製	〃	2	個
鉄蓋変形防止用調整金具	M16×150H	〃	2	組
鉄蓋調整部用型枠セット(丸型)	φ600mm	〃	1	組
超早強性無収縮モルタル	25kg	〃	2	袋

材料集計表 - 6

消火栓 φ75mm

町道3021号線

単独

名 称	形状 . 寸法	単位	A線配管詳細図	D線配管詳細図						計
			L=251.98m	L=95.93m						
配水用ポリエチレン管 EFソケット	φ100mm JWWA規格	個	2	2						4
配水用ポリエチレン管 挿口付渦巻式T字管	φ100mm×φ75mm GF 7.5k 内面粉体塗装 ガasket含	個	1	1						2
消火栓地下式単口	SCS製 排気弁付	個	1	1						2
ボール式補修弁 (レバー式)	SCS製 RF-GF φ75mm H=150mm 7.5k	個	1	1						2
ダクタイル鋳鉄管 フランジ短管	φ75mm H100 RF-GF 7.5k 内面粉体塗装	個	1	1						2
ダクタイル鋳鉄管 フランジガasket	φ75mm GF 1号	枚	2	2						4
ダクタイル鋳鉄管 六角ボルト・ナット	φ75mm 7.5K M16×75×4本 SUS304	組	2	2						4
消火栓・空気弁室用鉄蓋 4号	100 蓋・枠 FCD製	個	1	1						2
消火栓・空気弁室 上部壁 4号	200A レジンコンクリート製	個	1	1						2
消火栓・空気弁室 下部壁 4号	300C レジンコンクリート製	個	1	1						2
消火栓・空気弁室 底板 4号	40S レジンコンクリート製	個	1	1						2
鉄蓋変形防止用調整金具	M16×150H	組	1	1						2
鉄蓋調整部用型枠セット(丸型)	φ600mm	組	1	転用						1
超早強性無収縮モルタル	25kg	袋	1	1						2

工 種 : 消火栓設置工

単独

種 別	計 算 式	数 量	単 位
ポリエチレン管(融着接合)継手工 2口継手 呼び径100mm	EFソケット 4 =	4	箇所
ポリエチレン管(融着接合(EF接合))据付工 呼び径100mm	管心長 箇所 0.82 × 2 =	1.64	m
フランジ継手 呼び径75(80)mm 鋳鉄管:JWWA 7.5K	フランジ短管 ホール式補修弁 2 + 2 =	4	口
消火栓設置 機械施工 地下式 単口	φ75×65 消火栓地下式単口 2 =	2	箇所

工 種 : 消火栓撤去工

単独

種 別	計 算 式	数 量	単 位
撤去管吊上げ積込み(铸铁管) 機械力 呼び径100mm	図面(本設平面図)より 管心長 箇所 ダクタイル铸铁管 $0.82 \times 2 =$	1.64	m
消火栓撤去 機械施工 地下式 単口	$\phi 75 \times 65$ 箇所 2	2	箇所
鉄蓋撤去 角形 1号 寸法500×400mm 86kg/個	箇所 2 =	2	個
構造物とりこわし 無筋構造物 機械施工 昼間 時間制約無 低騒音・低振動対策不要	壁面(コンクリート外側-内側)×高さの平均(鉄蓋部分を考慮) ① $(0.90 \times 0.75 - 0.60 \times 0.45) \times (0.70 + 0.75) / 2 = 0.29$		
	底面(コンクリート外側-内側)×厚さ ② $(1.00 \times 0.85 - 0.40 \times 0.25) \times 0.15 = 0.11$		
	①+② 箇所 $= 0.40 \times 2$	③ 0.80	m3
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m3	③ 0.80 m3 =	④ 0.80	m3
廃材持込料 Co廃材[無筋]	④ m3 t/m3 0.80 × 2.35 =	1.88	t
現場発生品及び支給品運搬 4t級 2.9t吊 運搬距離6.5km	送配水管撤去工へ計上	-	回
★スクラップ へび-H3 消火栓鉄蓋	kg 箇所 43 × 2 / 1000 =	0.09	t



工 種 : 弁室築造工

(消火栓)単独

種 別	計 算 式	数 量	単 位
消火栓弁室築造	円形 4号 寸法600mm	2	個
※1個当たり			
	鉄蓋 4号 鉄蓋設置 円形 4号 寸法600mm	1	
	<small>鉄蓋変形防止用調整金具</small> レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号調整リング 内寸600 高50	1	
	上部壁 4号 レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号上部壁 内寸600 高200	1	
	下部壁 4号 レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号下部壁 内寸600 高300	1	
	底板 4号 レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 4号底板 内寸600 高40	1	
	基礎碎石 7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシュラン40~0	① $1.00^2 \times \pi / 4 - 0.50^2 \times \pi / 4 = 0.59\text{m}^2$	

工 種 : 舗装本復旧工

(消火栓)単独

種 別	計 算 式	数 量	単 位
<b>仮舗装撤去工</b>			
舗装版切断 配水管土工延長調書より	L 両側 箇所 1.00 × 2 × 2.00 =	① 4.00	m
バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下	L W 箇所 1.00 × 1.55 × 2.00 =	3.10	m <sup>2</sup>
バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2)	L W t 箇所 1.00 × 0.55 × 0.02 × 2.00 =	0.02	m <sup>3</sup>
発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km	不陸整生補足材に再利用	=	- m <sup>3</sup>
廃材持込料 発生土	不陸整生補足材に再利用	=	- t
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km	L W t 箇所 1.00 × 0.55 × 0.03 × 2.00 =		
DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>	L W t 箇所 1.00 × 1.00 × 0.05 × 2.00 =	② 0.13	m <sup>3</sup>
廃材持込料 As廃材	② m <sup>3</sup> t/m <sup>3</sup> 0.13 × 2.35 =	0.31	t
<b>舗装工</b>			
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	① L 4.00 × 0.0013 =	管路土工(消火栓)へ計上 0.005 m <sup>3</sup>	- m <sup>3</sup>
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 45kmまで		管路土工(消火栓)へ計上	- 台
不陸整正工(施工幅1.8m未満) 粒調砕石 30~0mm	L W 箇所 1.00 × 1.00 × 2.00 =	2.00	m <sup>2</sup>

工 種 : 舗装本復旧工

(消火栓)単独

種 別	計 算 式			数 量	単 位
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(13) 平均幅員1.4~3.0m以下 プライロード 締固密度2.35	L	W	箇所		
	1.00	× 1.55	× 2.00	= 3.10	m <sup>2</sup>
<b>区画線工</b>					
区画線設置 溶融式手動 実線 15cm 塗布厚1.5mm 黄 鉛・クロムフリー 昼間 時間制約無	m		箇所		
	14.0	× 2.00		= 28.00	m

工 種 : 管路土工 (給水管)

単独

種 別	形状寸法	町道119・3021号線 (As)	町道9号線 (As)	宅地内 (As舗装)	宅地内 (Co舗装)	宅地内 (土砂)	本復旧工 (濁水のみ計上)				数 量	単 位
<b>管路土工 (給水管)</b>												
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	95.00	13.60	11.80							= 120.40	m
	舗装厚0cm超え10cm以下 <small>小型バックホウによる舗装版直取箇所・積込</small> ハック砕き クローラ 山積0.13m <sup>3</sup>	26.13	3.74	3.25							= 33.12	m <sup>2</sup>
舗装版切断	コンクリート舗装版 15cm以下				21.6						= 21.60	m
	舗装厚0cm超え10cm以下 <small>小型バックホウによる舗装版直取箇所・積込</small> ハック砕き クローラ 山積0.13m <sup>3</sup>				5.94						= 5.94	m <sup>2</sup>
小型バックホウ掘削積込	クローラ型 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.10)	24.82	3.55	2.14	3.56	22.48					= 56.55	m <sup>3</sup>
	山砂 <small>管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)</small> クローラ型 山積0.13m <sup>3</sup> 埋戻し+締固め	10.45	1.50	1.30	2.38	12.85					= 28.48	m <sup>3</sup>
	発生土 <small>管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)</small> クローラ型 山積0.13m <sup>3</sup> 埋戻し+締固め	9.58	1.29	0.29	0.66	10.71					= 22.53	m <sup>3</sup>
発生土運搬費	ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.13m <sup>3</sup>	15.24	2.26	1.85	2.90	11.77					= 34.02	m <sup>3</sup>
廃材持込料	発生土										= 61.24	t
	1.80t/m <sup>3</sup>	27.43	4.07	3.33	5.22	21.19					= 61.24	t
	<small>アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費</small> ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>										= 1.63	m <sup>3</sup>
	車道	1.31	0.19	0.13							= 1.63	m <sup>3</sup>
	歩道										= 0.00	m <sup>3</sup>
	計										= 1.63	m <sup>3</sup>
廃材持込料	As廃材										= 3.84	t
	車道2.35t/m <sup>3</sup>	3.08	0.45	0.31							= 3.84	t
	歩道2.15t/m <sup>3</sup>										= 0.00	t
	計										= 3.84	t
	<small>アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費</small> ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>										= 0.59	m <sup>3</sup>
	車道										= 0.00	m <sup>3</sup>
	宅地内				0.59						= 0.59	m <sup>3</sup>
	計										= 0.59	m <sup>3</sup>
廃材持込料	Co廃材[無筋]										= 1.39	t
	車道2.35t/m <sup>3</sup>										= 0.00	t
	宅地内2.35t/m <sup>3</sup>				1.39						= 1.39	t
	計										= 1.39	t

工 種 : 管路土工 (給水管)

単独

種 別	形状寸法	町道119・ 3021号線 (As)	町道9号線 (As)	宅地内 (As舗装)	宅地内 (Co舗装)	宅地内 (土砂)	本復旧工 (濁水のみ計上)				数 量	単 位	
アスファルト切断濁水処分費	中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	0.123	0.018	0.012	0.052		0.077				= 0.282	m <sup>3</sup>	
アスファルト切断濁水運搬費	積載量2t 運搬距離 45kmまで								管路土工(送配水管)へ計上			-	台
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚10cm 再生切込砕石 40~0mm			3.25	5.94						= 9.19	m <sup>2</sup>	
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚12cm 再生切込砕石 40~0mm	26.13									= 26.13	m <sup>2</sup>	
路盤工(施工幅1.8m未満)	下層路盤 全仕上り厚14cm 再生切込砕石 40~0mm		3.74								= 3.74	m <sup>2</sup>	
路盤工(施工幅1.8m未満)	上層路盤 全仕上り厚8cm 粒調砕石 30~0mm			3.25							= 3.25	m <sup>2</sup>	
路盤工(施工幅1.8m未満)	上層路盤 全仕上り厚12cm 粒調砕石 30~0mm	26.13	3.74								= 29.87	m <sup>2</sup>	
アスファルト舗設工(人力)(車道・路肩)	舗装厚3cm 再生密粒度7スロ(13) t ≦50mm フラ(コート)(PK-3)	26.13	3.74	3.25							= 33.12	m <sup>2</sup>	
人力舗設	平均舗設厚10cm AS中間層有り:石粉量 18~8~25(20)W/65%				5.94						= 5.94	m <sup>2</sup>	

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	土工延長 (m)	掘削幅 (m)	土被り (m)	掘削深 (m)	現況 表層厚 (m)	計画 舗装厚 (m)	舗装切断		舗装版取壊		掘削		
									切断長 (m)	濁水 (m3)			掘削高 (m)	管控除 (m2)	掘削量 (m3)
									L2	V1	S1	V2	H1	S2	V3
			L1	W	DP	H	t1	t2	L1×2	L2×0.0013	L1×W	S1×t1	H-t1	既設管	(W×H1-S2)×L1
15	PPφ40	-	2.00	0.55	0.90	1.00	0.05	0.270	4.00	0.005	1.10	0.06	0.95		1.05
15	PPφ25以下	-	45.50	0.55	0.90	1.00	0.05	0.270	91.00	0.118	25.03	1.25	0.95		23.77
計			47.50						95.00	0.123	26.13	1.31			24.82

積算条件

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	埋戻(山砂)			埋戻(発生土)		残土処分		舗装 復旧 (m2)	土留工		
			埋戻高 (m)	管控除 (m2)	埋戻量 (m3)	埋戻高 (m)	埋戻量 (m3)	土砂 (m3)	As (m3)		h=2.00 (m)	h=2.50(1) (m)	h=2.50(2) (m)
			H4	S3	V4	H5	V5	V6					
			H-t2-H5	新設管	(W×H4-S3)×L1	H-t2-H4	L1×W×H5/0.9	V3-V5	V2	S1			
15	PPφ40	-	0.40		0.44	0.33	0.40	0.65	0.06	1.10			
15	PPφ25以下	-	0.40		10.01	0.33	9.18	14.59	1.25	25.03			
計					10.45		9.58	15.24	1.31	26.13	0.00	0.00	0.00

現況表層厚 (m)	0.05
計画舗装厚 (m)	0.270
濁水発生量 (t=5cm) m3/m	0.0013

土工計算表 2 - 1

町道9号線 (車道As)

土工延長は給水管材料集計表7-5より

単独(給水管)

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	土工延長 (m)	掘削幅 (m)	土被り (m)	掘削深 (m)	現況 表層厚 (m)	計画 舗装厚 (m)	舗装切断		舗装版取壊		掘削		
									切断長 (m)	濁水 (m3)			掘削高 (m)	管控除 (m2)	掘削量 (m3)
									L2	V1	S1	V2	H1	S2	V3
			L1	W	DP	H	t1	t2	L1×2	L2×0.0013	L1×W	S1×t1	H-t1	既設管	(W×H1-S2)×L1
16	PPφ25以下	-	6.80	0.55	0.90	1.00	0.05	0.290	13.60	0.018	3.74	0.19	0.95		3.55
計			6.80						13.60	0.018	3.74	0.19			3.55



土工計算表

2 - 2

町道9号線（車道As）土工延長は給水管材料集計表7-5より

単独（給水管）

積算条件

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	埋戻(山砂)			埋戻(発生土)		残土処分		舗装 復旧 (m <sup>2</sup> )	土留工		
			埋戻高 (m)	管控除 (m <sup>2</sup> )	埋戻量 (m <sup>3</sup> )	埋戻高 (m)	埋戻量 (m <sup>3</sup> )	土砂 (m <sup>3</sup> )	As (m <sup>3</sup> )		h=2.00 (m)	h=2.50(1) (m)	h=2.50(2) (m)
			H4	S3	V4	H5	V5	V6					
			H-t2-H5	新設管	(W×H4-S3)×L1	H-t2-H4	L1×W×H5/0.9	V3-V5	V2	S1			
16	PPφ25以下	-	0.40		1.50	0.31	1.29	2.26	0.19	3.74			
計					1.50		1.29	2.26	0.19	3.74	0.00	0.00	0.00

現況表層厚 (m)	0.05
計画舗装厚 (m)	0.290
濁水発生量 (t=5cm) m <sup>3</sup> /m	0.0013

土工計算表 3 - 1

宅地内 (As舗装)

土工延長は給水管材料集計表7-5より

単独 (給水管)

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	土工延長 (m)	掘削幅 (m)	土被り (m)	掘削深 (m)	現況 表層厚 (m)	計画 舗装厚 (m)	舗装切断		舗装版取壊		掘削		
									切断長 (m)	濁水 (m3)			掘削高 (m)	管控除 (m2)	掘削量 (m3)
									L2	V1	S1	V2	H1	S2	V3
			L1	W	DP	H	t1	t2	L1×2	L2×0.00104	L1×W	S1×t1	H-t1	既設管	(W×H1-S2)×L1
17	PPφ25以下	-	5.90	0.55	0.60	0.70	0.04	0.220	11.80	0.012	3.25	0.13	0.66		2.14
計			5.90						11.80	0.012	3.25	0.13			2.14

土工計算表

3 - 2

宅地内 (As舗装) 土工延長は給水管材料集計表7-5より

単独(給水管)

積算条件

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	埋戻(山砂)			埋戻(発生土)		残土処分		舗装 復旧 (m2)	土留工		
			埋戻高 (m)	管控除 (m2)	埋戻量 (m3)	埋戻高 (m)	埋戻量 (m3)	土砂 (m3)	As (m3)		h=2.00 (m)	h=2.50(1) (m)	h=2.50(2) (m)
			H4	S3	V4	H5	V5	V6					
			H-t2-H5	新設管	(W×H4-S3)×L1	H-t2-H4	L1×W×H5/0.9	V3-V5	V2	S1			
17	PPφ25以下	-	0.40		1.30	0.08	0.29	1.85	0.13	3.25			
計					1.30		0.29	1.85	0.13	3.25	0.00	0.00	0.00

現況表層厚 (m)	0.04
計画舗装厚 (m)	0.220
濁水発生量 (t=4cm) m3/m	0.00104

土工計算表 4 - 1

宅地内 (Co舗装)

土工延長は給水管材料集計表7-5より

単独 (給水管)

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	土工延長 (m)	掘削幅 (m)	土被り (m)	掘削深 (m)	現況 表層厚 (m)	計画 舗装厚 (m)	舗装切断		舗装版取壊		掘削		
									切断長 (m)	濁水 (m3)			掘削高 (m)	管控除 (m2)	掘削量 (m3)
									L2	V1	S1	V2	H1	S2	V3
			L1	W	DP	H	t1	t2	L1×2	L2×0.0024	L1×W	S1×t1	H-t1	既設管	(W×H1-S2)×L1
18	PPφ25以下	-	10.80	0.55	0.60	0.70	0.10	0.20	21.60	0.052	5.94	0.59	0.60		3.56
計			10.80						21.60	0.052	5.94	0.59			3.56

土工計算表

4 - 2

宅地内 (Co舗装) 土工延長は給水管材料集計表7-5より

単独(給水管)

積算条件

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	埋戻(山砂)			埋戻(発生土)		残土処分		舗装 復旧 (m2)	土留工		
			埋戻高 (m)	管控除 (m2)	埋戻量 (m3)	埋戻高 (m)	埋戻量 (m3)	土砂 (m3)	Co (m3)		h=2.00 (m)	h=2.50 (m)	h=3.00 (m)
			H4	S3	V4	H5	V5	V6					
			H-t2-H5	新設管	(W×H4-S3)×L1	H-t2-H4	L1×W×H5/0.9	V3-V5	V2	S1			
18	PP φ 25以下	-	0.40		2.38	0.10	0.66	2.90	0.59	5.94			
計					2.38		0.66	2.90	0.59	5.94	0.00	0.00	0.00

現況表層厚 (m)	0.10
計画舗装厚 (m)	0.20
濁水発生量 (t=10cm) m3/m	0.0024

土工計算表 5 - 1

宅地内 (土砂)

土工延長は給水管材料集計表7-5より

単独 (給水管)

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	土工延長 (m)	掘削幅 (m)	土被り (m)	掘削深 (m)	現況 表層厚 (m)	計画 舗装厚 (m)	舗装切断		舗装版取壊		掘削		
									切断長 (m)	濁水 (m3)			掘削高 (m)	管控除 (m2)	掘削量 (m3)
									L2	V1	S1	V2	H1	S2	V3
			L1	W	DP	H	t1	t2	L1×2	L2×0	L1×W	S1×t1	H-t1	既設管	(W×H1-S2)×L1
19	PPφ25以下	-	58.40	0.55	0.60	0.70	0.00	0.00	0.00	0.000	0.00	0.00	0.70		22.48
計			58.40						0.00	0.000	0.00	0.00			22.48

土工計算表 5 - 2

宅地内（土砂）土工延長は給水管材料集計表7-5より

単独（給水管）

計算 番号	新設管径 (mm)	既設管径 (mm)	埋戻(山砂)			埋戻(発生土)		残土処分		舗装 復旧 (m2)	土留工		
			埋戻高 (m)	管控除 (m2)	埋戻量 (m3)	埋戻高 (m)	埋戻量 (m3)	土砂 (m3)	As (m3)		h=2.00 (m)	h=2.50 (m)	h=3.00 (m)
			H4	S3	V4	H5	V5	V6					
			H-t2-H5	新設管	(W×H4-S3)×L1	H-t2-H4	L1×W×H5/0.9	V3-V5	V2	S1			
19	PPφ25以下	-	0.40		12.85	0.30	10.71	11.77	0.00	0.00			
計					12.85		10.71	11.77	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

積算条件

現況表層厚 (m)	0.00
計画舗装厚 (m)	0.00
濁水発生量 (t=cm) m3/m	0

工 種 : 給水管布設工  
種 別 : 管弁類購入費

単独

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単 位
給水管材料			1	式
ポリエチレン管 (2層管)	1種 φ13mm JIS規格	別紙 給水管材料集計表7のとおり	16.2	m
ポリエチレン管 (2層管)	1種 φ20mm JIS規格	〃	98.6	m
ポリエチレン管 (2層管)	1種 φ25mm JIS規格	〃	3.7	m
ポリエチレン管 (2層管)	1種 φ40mm JIS規格	〃	4.3	m
EFフック付サドル	φ100mm×φ20mm PTC規格	〃	20	個
EFフック付サドル	φ100mm×φ25mm PTC規格	〃	1	個
EFサドル付分水栓	φ100mm×φ40mm PTC規格	〃	1	個
給水設備用ポリエチレン管 EFソケット	φ20mm 水道ポリエチレン二層管対応	〃	20	個
給水設備用ポリエチレン管 EFソケット	φ25mm 水道ポリエチレン二層管対応	〃	1	個
給水設備用ポリエチレン管 EFエルボ	90° φ20mm 水道ポリエチレン二層管対応	〃	83	個
給水設備用ポリエチレン管 EFエルボ	90° φ25mm 水道ポリエチレン二層管対応	〃	2	個
給水設備用ポリエチレン管 EFエルボ	90° φ40mm 水道ポリエチレン二層管対応	〃	2	個
ポリエチレン管用継手 分止水栓用ソケット	1種管用 φ20mm	〃	38	個
ポリエチレン管用継手 分止水栓用ソケット	1種管用 φ25mm	〃	2	個
ポリエチレン管用継手 分止水栓用ソケット	1種管用 φ40mm	〃	3	個
ポリエチレン管用継手 ソケット	1種管用 φ25mm	〃	1	個
ポリエチレン管用継手 パイプエンド	1種管用 φ13mm	〃	11	個
ポリエチレン管用継手 パイプエンド	1種管用 φ20mm	〃	2	個
ポリエチレン管用継手 パイプエンド	1種管用 φ25mm	〃	1	個
ポリエチレン管用継手 パイプエンド	1種管用 φ30mm	〃	1	個
ポリエチレン管用継手 エルボ	1種管用 φ13mm	〃	4	個
ポリエチレン管用継手 エルボ	1種管用 φ20mm	〃	2	個



工 種 : 給水管布設工  
種 別 : 管弁類購入費

単独

名 称	規 格	計 算 式	数 量	単 位
ポリエチレン管用継手 メータ用ソケット	1種管用 φ13mm	別紙 給水管材料集計表7のとおり	3	個
ポリエチレン管用継手 メータ用ソケット	1種管用 φ20mm	〃	2	個
ポリエチレン管用継手 メータ用ソケット	1種管用 φ13M×20P	〃	18	個
3管種兼用メカニカル継手 ソケット	φ13mm 砲金製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 水道ポリエチレン二層管対応	〃	2	個
3管種兼用メカニカル継手 ソケット	φ20mm 砲金製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 水道ポリエチレン二層管対応	〃	2	個
3管種兼用メカニカル継手 異径ソケット	φ40×30mm 砲金製 鋼管×塩ビ管×ポリ管 水道ポリエチレン二層管対応	〃	1	個
耐衝撃性硬質塩化ビニル管 直管	φ16mm×4m	〃 $22.90 / 4.0 = 6$	6	本
塩ビ管(HI)用伸縮継手 メータ用	φ13mm×16	〃	3	個
耐衝撃性硬質塩化ビニル管 TS形 ソケット	φ16mm	〃	3	個
耐衝撃性硬質塩化ビニル管 TS形 エルボ	φ16mm	〃	8	個
耐衝撃性硬質塩化ビニル管 TS形 キャップ	φ16mm	〃	7	個
ボール止水栓 一文字タイプ	φ20mm	〃	19	個
ボール止水栓 一文字タイプ	φ25mm	〃	1	個
ワトシール仕切弁 一文字タイプ (左開き)	φ40mm	〃	1	個
止水栓筐	H=600~900 SSADD100×600-900水	〃	21	基
ボール式逆流防止バルブ(伸縮付き)	φ13mm	〃	18	個
ボール式逆流防止バルブ(伸縮付き)	φ20mm	〃	1	個
埋設管標識シート	150mm×50m ダブル 青色	ポリ管 本管計上(50m調整分)分 ( 54.30 - 38.99 ) / 50 ≒ 1	1	巻
識別マーカ	f2・給水管用	〃	22	本
メータボックス 沈下防止標準型 底付	耐寒蓋:FRP製 φ20mm MB-20SA	〃	6	個

給水管材料集計表7- 1

給水 番号	既設 管種	既設 口径	接続 位置			EFプラグ付サドル								EFサドル付分水栓								ポリエチレン管						ポリエチレン管用継手(融着)										
						HPPE φ75		HPPE φ100		HPPE φ150		HPPE φ200		HPPE φ75		HPPE φ100		HPPE φ150		HPPE φ200								EFソケット				EFエルボ90°						
			本 管 部	道 路 部	宅 内 部	φ20	φ25	φ20	φ25	φ20	φ25	φ20	φ25	φ40	φ50	φ40	φ50	φ40	φ50	φ40	φ50	φ13	φ20	φ25	φ30	φ40	φ50	φ13	φ20	φ25	φ40	φ50	φ20	φ25	φ30	φ40	φ50	
個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	m	m	m	m	m	m	個	個	個	個	個	個	個	個	個				
1	PP	φ13			○			1													2.9						1						4					
2	VP	φ16			○			1													3.5						1						4					
3	PP	φ25			○				1													3.7						1						2				
4	PP	φ13			○			1													5.6	4.2					1						4					
5	PP	φ13			○			1													4.2						1						4					
6	VP	φ16			○			1													4.2						1						4					
7	PP	φ13			○			1													6.0						1						5					
8	PP	φ13			○			1													4.8						1						5					
9	PP	φ13			○			1													6.4						1						5					
10	PP	φ20			○			1													8.6						1						5					
11	PP	φ13			○			1													10.6	5.5					1						4					
12	PP	φ13			○			1													4.8						1						4					
13	VP	φ16			○			1													6.0						1						4					
14	VP	φ16			○			1													4.8						1						4					
15	PP	φ20			○			1													2.0						1											
16	VP	φ16			○			1													5.9						1						4					
17	VP	φ16			○			1													6.3						1						5					
18	PP	φ13			○			1													5.4						1						5					
19	PP	φ30			○																																2	
20	PP	φ13			○			1													4.5						1						5					
21	VP	φ16			○			1													4.5						1						4					
22	PP	φ13			○			1													4.1						1						4					
計						1	21	0	0	20	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	1	0	0	0	83	2	0	2	0	





給水管材料集計表7- 4

給水 番号	既設 管種	既設 口径	接続 位置			ソフトール 仕切弁			止水栓管			仕 切 弁 管	ホー ル 式 逆 流 防 止 ハ ル フ （伸縮付き）				メー タ ー ボ ク ス 沈 下 防 止 標 準 型 底 付				ポリ エ チ レ ン 管 切 断 工						塩 ビ 管 切 断 工																	
			本 管 部	道 路 部	宅 内 部	φ30	φ40	φ50	600～900	600～900	800～1300		800～1140	φ13	φ20	φ25	φ50	φ20	φ25	φ30	φ40	φ13	φ20	φ25	φ30	φ40	φ50	φ13	φ16	φ20	φ25	φ30	φ40	φ50										
																																			個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
1	PP	φ13			○						1									6																								
2	VP	φ16			○						1									6																								
3	PP	φ25			○						1										4																							
4	PP	φ13			○						1				1					3	6																							
5	PP	φ13			○						1									6																								
6	VP	φ16			○						1				1					6									5															
7	PP	φ13			○						1									7																								
8	PP	φ13			○						1									7																								
9	PP	φ13			○						1									7																								
10	PP	φ20			○						1			1						10																								
11	PP	φ13			○						1				1					3	6																							
12	PP	φ13			○						1									6																								
13	VP	φ16			○						1				1					6								3																
14	VP	φ16			○						1									6																								
15	PP	φ20			○															1																								
16	VP	φ16			○						1				1					6								3																
17	VP	φ16			○						1									7																								
18	PP	φ13			○						1									7																								
19	PP	φ30			○	1					1										4																							
20	PP	φ13			○						1									7																								
21	VP	φ16			○						1									6																								
22	PP	φ13			○						1									6																								
計					1	21	0	1	0	0	21	0	0	0	18	1	0	0	0	6	0	0	0	0	6	125	4	0	4	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0				

給水管材料集計表7-5

給水 番号	既設 管種	既設 口径	接続 位置			公道内延長							宅内 掘削						
			本 管 部	道 路 部	宅 内 部	県道・車道			町道・車道(φ50以下)			町道・車道(φ25以下)		合計	As	Co	土		
						AS	Co	土	AS	Co	土	AS	AS						
									15			15	16		17	18	19		
1	PP	φ13			○							1.5				0.7			
2	VP	φ16			○							0.9				1.9			
3	PP	φ25			○							1.3					2.1		
4	PP	φ13			○							1.5					7.2		
5	PP	φ13			○								2.0				1.5		
6	VP	φ16			○								1.5		3.9		16.6		
7	PP	φ13			○								3.3				2.0		
8	PP	φ13			○							2.3				1.8			
9	PP	φ13			○							3.7					2.0		
10	PP	φ20			○							3.4			2.0		2.1		
11	PP	φ13			○							2.8				3.1	9.1		
12	PP	φ13			○							3.1				1.0			
13	VP	φ16			○							3.3					3.8		
14	VP	φ16			○							2.8					1.3		
15	PP	φ20		○								2.0							
16	VP	φ16			○							3.2					3.4		
17	VP	φ16			○							3.6					2.0		
18	PP	φ13			○							3.1				1.6			
19	PP	φ30			○				2.0								2.0		
20	PP	φ13			○							3.1				0.7			
21	VP	φ16			○							2.0					1.8		
22	PP	φ13			○							1.9					1.5		
計			1	21		0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	45.5	6.8		54.3	5.9	10.8	58.4	0.0

工 種 : 給水管布設工

単独

種 別	計 算 式	数 量	単 位
ポリエチレン管据付工 呼び径13mm	ポリエチレン管 (2層管) 16.20 =	16.20	m
ポリエチレン管据付工 呼び径20mm	ポリエチレン管 (2層管) 98.60 =	98.60	m
ポリエチレン管据付工 呼び径25mm	ポリエチレン管 (2層管) 3.70 =	3.70	m
ポリエチレン管据付工 呼び径40mm	ポリエチレン管 (2層管) 4.30 =	4.30	m
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径16mm	ポリエチレン管 (2層管) 22.90 =	22.90	m
ポリエチレン管(融着接合)継手工 2口継手 呼び径20mm	EFエルボ <sup>°</sup> 83 =	83	箇所
ポリエチレン管(融着接合)継手工 1口継手 呼び径20mm	EFソケット 20 =	20	口
ポリエチレン管(融着接合)継手工 2口継手 呼び径25mm	EFエルボ <sup>°</sup> 2 =	2	箇所
ポリエチレン管(融着接合)継手工 1口継手 呼び径25mm	EFソケット 1 =	1	口
ポリエチレン管(融着接合)継手工 2口継手 呼び径40mm	EFエルボ <sup>°</sup> 2 =	2	箇所
ポリエチレン管継手工 呼び径13mm	継手ソケット×2    ハブ <sup>°</sup> エント <sup>°</sup> エルボ <sup>°</sup> ×2    メタ用ソケット 4 + 11 + 8 + 3 =	26	口
ポリエチレン管継手工 呼び径20mm	継手ソケット×2    ハブ <sup>°</sup> エント <sup>°</sup> 分止水栓用ソケット    メタ用ソケット 4 + 2 + 38 + 20 =		
	エルボ <sup>°</sup> ×2 + 4 =	68	口
ポリエチレン管継手工 呼び径25mm	ソケット×2    ハブ <sup>°</sup> エント <sup>°</sup> 分止水栓用ソケット 2 + 1 + 2 =	5	口
ポリエチレン管継手工 呼び径30mm	継手異径ソケット    ハブ <sup>°</sup> エント <sup>°</sup> 1 + 1 =	2	口

工 種 : 給水管布設工

単独

種 別	計 算 式	数 量	単 位
ポリエチレン管継手工 呼び径40mm	継手異径ワット 分止水栓用ワット 1 + 3 =	4	口
硬質塩化ビニル管TS継手工 呼び径16mm	TS形ワット×2 伸縮継手 管用 TS形エルボ×2 TS形キャップ 6 + 3 + 16 + 7 =	32	口
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径13mm	逆流防止ハブ 18 =	18	口
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径20mm	逆流防止ハブ 1 =	1	口
ポリエチレン管切断 呼び径13mm	新設管 既設管 6 + 11 =	17	口
ポリエチレン管切断 呼び径20mm	新設管 既設管 125 + 2 =	127	口
ポリエチレン管切断 呼び径25mm	新設管 既設管 4 + 1 =	5	口
ポリエチレン管切断 呼び径30mm	既設管 1 =	1	口
ポリエチレン管切断 呼び径40mm	新設管 4 =	4	口
硬質塩化ビニル管切断 呼び径16mm	新設管 既設管 11 + 7 =	18	口
サドル分水栓建込み 分岐呼び径20mm ポリエチレン管 呼び径100mm	EFプラグ付サドル 20 =	20	箇所
サドル分水栓建込み 分岐呼び径25mm ポリエチレン管 呼び径100mm	EFプラグ付サドル 1 =	1	箇所
サドル分水栓建込み 分岐呼び径40mm ポリエチレン管 呼び径100mm	EFサドル付分水栓 1 =	1	箇所
止水栓取付け PP用 呼び径20mm 接合及び止水栓筐取付	ホール止水栓 19 =	19	箇所
止水栓取付け PP用 呼び径25mm 接合及び止水栓筐取付	ホール止水栓 1 =	1	箇所



工 種 ： 給水管布設工

単独

種 別	計 算 式	数 量	単 位
止水栓取付け PP用 呼び径40mm 接合及び止水栓篋取付	ソフトシール仕切弁 1 =	1	箇所
管明示シート工	ポリ管 54.30 =	54.30	m
量水器取付け(ねじ込み接合)撤去 メータ掘付、接続、量水器篋取付 呼び径20mm	メータボックス 6 =	6	箇所
量水器取付け(ねじ込み接合) メータ掘付、接続、量水器篋取付 呼び径20mm	メータボックス 6 =	6	箇所
量水器取付け(ねじ込み接合) 量水器のみ取付 呼び径20mm	既設メータ数 新設メータボックス 19 - 6 =	13	箇所

工 種 : 附帯工(給水管)

単独

種 別	計 算 式	数 量	単位
附帯工	給水②		
構造物とりこわし 人力施工無筋構造物 人力施工 昼間 時間制約無	$L \quad W \quad t$ $0.50 \times 0.55 \times 0.10 =$	① 0.03	m3
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)高60%小 養生無し	$L \quad W \quad t$ $0.50 \times 0.55 \times 0.10 =$	0.03	m3
床タイル張り I類床タイル 圧着張り 100mm角	$L \quad W$ $0.50 \times 0.55 =$	0.28	m2
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック2t積級 運搬距離3.4km DID区間無し 小型BH クレー 山積0.13m3	① $0.03 \text{ m3}$	② 0.03	m3
廃材持込料 Co廃材[無筋]	② m3 $t/m3$ $0.03 \times 2.35 =$	0.07	t

工 種 : 舗装本復旧工(給水管)

単独

種 別	計 算 式	数 量	単 位
<b>仮舗装撤去工</b>			
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	図面 (舗装本復旧図2/2 給水管本復旧面積計算表) より $59.28 =$	① 59.28	m
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ クローラ 山積0.13m <sup>3</sup>	図面 (舗装本復旧図2/2 給水管本復旧面積計算表) より $48.30 =$	② 48.30	m <sup>2</sup>
小型バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0.13m <sup>3</sup> (平積0.10)	119号外仮復旧 9号仮復旧 t $( 26.13 + 3.74 ) \times 0.02 +$		
	宅地内仮復旧 t $3.25 \times 0.01 =$	0.63	m <sup>3</sup>
発生土運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.6km	不陸整生補足材に再利用	=	— m <sup>3</sup>
廃材持込料 発生土	不陸整生補足材に再利用	=	— t
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)運搬費 ダンプトラック4t積級 運搬距離3.4km DID区間無し バックホウ クローラ 山積0.28m <sup>3</sup>	③ 仮復旧 m <sup>2</sup> t $33.12 \times 0.03 +$		
	② m <sup>2</sup> ③ 仮復旧 m <sup>2</sup> t $( 48.30 - 33.12 ) \times 0.05 =$	④ 1.75	m <sup>3</sup>
廃材持込料 As廃材	④ m <sup>3</sup> t/m <sup>3</sup> $1.75 \times 2.35 =$	4.11	t
<b>舗装工</b>			
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入 処理に焼却含まず	① L $59.28 \times 0.0013 =$	管路土工(給水管)へ計上 0.077	m <sup>3</sup> —
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 45kmまで		管路土工(給水管)へ計上	— 台



工 種 ： 承諾書受領事務

種 別	計 算 式	数 量	単位
承諾書受領事務			
承認書受領事務	<p style="text-align: center;">「承認書受領事務に係る歩掛り」より 土木一般世話役</p>	22	件

秩父広域市町村圏組合水道局  
上水道工事特記仕様書



# 工事特記仕様書





## 工事特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、秩父広域市町村圏組合水道局上水道工事標準仕様書（以下、標準仕様書という。）※に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

※ 標準仕様書は水道局のホームページ「事業者のみなさまへ→工事・資材」を参照して下さい。

(適用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工事名 横瀬町町道 119 号線・3021 号線外配水管布設替工事
- ・工事箇所 横瀬町大字横瀬地内

(工事完成図)

第3条 受注者は、工事完了後、発注者の指示する形により完成図を作成し、下記図書を提出する。

- ・完成図 白焼製本 (A1) 1部
- ・完成図 縮小版白焼製本 (A3) 2部
- ・完成図 電子データ (PDF、JWCAD) 1式

なお、完成図の作成にあたっては、オフセット図についても作成すること。オフセットは、工事の起点、終点、口径や管種の変更箇所、分岐点（給水含む）、その他監督員が指示する箇所について、3点以上の不動点から計測し、記載すること。

(共通事項)

第4条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」等に基づき、次の対象工事について、本工事に係る再生資源利用〔促進〕計画書を作成し、施工計画書に含め各1部提出する。また、工事完成後速やかに計画の実施状況（実績）について、再生資源利用〔促進〕実施書を作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

○ 再生資源利用計画書（実施書）の作成対象工事

- ① 1,000 m<sup>3</sup>以上の土砂を搬入する工事
- ② 500 t 以上の砕石を搬入する工事
- ③ 200 t 以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④ 最終請負金額100万円以上の工事

○ 再生資源利用促進計画書（実施書）の作成対象工事

- ① 1,000 m<sup>3</sup>以上の建設発生土を搬出する工事
- ② アスコン塊、コンクリート塊及び建設発生木材の合計で200 t 以上搬出する工事
- ③ 最終請負金額100万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分にあた

り、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結する。

- 3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステム」に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提出し、確認を受けるとともに、D票、E票の写しを提出する。

(建設発生土の搬出)

第5条 建設発生土は、受入地までの片道運搬距離を3.6kmと想定し、敷均しを行うものとする。運搬距離等が変更になった場合は、契約変更の対象とする。

- 2 受注者は、500㎡以上の建設発生土を搬出する場合は、埼玉県土砂の搬出、たい積等の規制に関する条例（埼玉県土砂条例）に基づき、土砂排出届出書を受理担当機関へ提出する。
- 3 受注者は、規定様式により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口あてに建設発生土の搬出情報を郵送・FAX等で提出し、その写しを監督員に提出する。

(建設廃棄物の再資源化等)

第6条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設に搬入しなければならない。

なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）が廃棄物となったものである。

- 2 受注者は、契約前に作成した「分別解体等の計画等」を施工計画書に添付して提出するものとする。
- 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、発注者に報告しなければならない。

- ・特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用〔促進〕実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

(再生資材の利用)

第7条 下記の再生資材を利用すること。

- ・再生アスコン (13)－50, (20)－50 表層及び基層等
- ・再生切込砕石 40mm以下 路盤等

なお、現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な場合は、新材への設計変更の対象とする。

(作業時間)

第8条 本工事における作業については、原則、昼間工事（午前9時から午後5時）とすること。

(近隣への配慮)

第9条 工事範囲の全部が歩行者・自動車の通行量の多い現道上であること、沿線に住宅や店舗が多数近接していること等から、これらへの支障が最小限となるよう常に配慮して工事を進めなければならない。また、工事開始前と工事中に周辺住民等への説明を十分行うとともに、工事による影響がないよう確実に調整を行うこと。

- 2 施工時に重機等から発生する騒音と振動については、最低限に抑えるよう対策を講じなければならない。
- 3 車両通行止め規制を伴う施工においては、事前に保安体制や迂回路等について秩父警察署と協議すること。さらに、事前に工事予告看板と迂回路案内看板を設置し、地元住民及び通行車両に通行規制を周知することとし、通行規制について地元住民等から理解を得ること。
- 4 管布設工においては、道路を即日復旧し交通解放すること。
- 5 周辺住民等から工事に対して意見等がなされた場合には、ただちに監督員へその旨を報告するとともに、対処すること。
- 6 交通条件等を考慮し、本工事において夜間工事とする場合には、監督員と事前に協議すること。また、周辺住民等へ事前に説明を行い、夜間工事について理解を得ること。

(近接工事との調整)

第10条 道路管理者及び他の埋設物管理者等による工事と近接しての施工となる場合には、施工範囲や時期等について受注者が他の埋設物管理者等と調整し、円滑に施工できるよう努めること。

(その他)

第11条 その他、定めのない事項については、監督員と協議し承諾を得てから工事を行うこと。

法第13条及び省令第4条に基づく書面

(建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事用(土木工事等)の場合)

1. 分別解体等の方法

工 程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法(解体工事のみ)
	① 仮 設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	② 土 工	土工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③ 基 礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④ 本 体 構 造	本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤ 本 体 付 属 品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥ そ の 他 ( )	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

2. 解体工事に要する費用 \_\_\_\_\_ 円(税込)

(受注者の見積金額)

(注) 解体工事の場合のみ記載する。

3. 再資源化等をするための施設の名称及び所在地 \_\_\_\_\_ 別紙のとおり

(特定建物資材廃棄物について記載されていればよい)

4. 特定建設資材廃棄物の再生資源化に要する費用 \_\_\_\_\_ 円(税込)

別紙

(書ききれない場合は別紙に記載)

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地

※受注者が選択した施設を記載（品目ごとに複数記入可）

# 再資源化等報告書

令和 年 月 日

(発注者)

様

氏名 (法人にあつては商号又は名称及び代表者の氏名)

(郵便番号 - ) 電話番号 - -

住所

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 18 条第 1 項の規定により、下記のとおり、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したことを報告します。

## 記

1. 工事の名称 \_\_\_\_\_
2. 工事の場所 \_\_\_\_\_
3. 再資源化等が完了した年月日 令和 年 月 日
4. 再資源化等をした施設の名称及び所在地

(書ききれない場合は別紙に記載)

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地

5. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用 \_\_\_\_\_ 万円 (税込)

(参考資料を添付する場合の添付資料) ※資源有効利用促進法に定められた一定規模以上の工事の場合など

- 再生資源利用実施書 (必要事項を記載したもの)
- 再生資源利用促進実施書 (必要事項を記載したもの)







舗装版切断時に発生する濁水の  
処理にかかる特記仕様書



## 舗装版切断時に発生する濁水の処理にかかる特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、秩父広域市町村圏組合水道局上水道工事標準仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものである。

(適用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用するものとする。

- ・工事名 横瀬町町道 119 号線・3021 号線外配水管布設替工事
- ・工事箇所 横瀬町大字横瀬地内

(濁水の処理)

第3条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。

- ・種類及び処理量 汚泥（油分を含む汚泥） 2.7 m<sup>3</sup>
- ・中間処理施設 狭山市広瀬台 2 丁目 12-13 大丸商事(株)
- ・処理方法 中間処理後、最終処分場又は再資源化

(処理に焼却又は溶融を含む)

2 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

(共通事項)

第4条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。

2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処理委託契約を締結しなければならないものとする。

3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。

4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下「マニフェスト」という。）により管理するものとする。

(提出書類等)

第5条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第4条第3項及び第4項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。

2 受注者は、工事完成後速やかにマニフェストの写しを監督員に提出しなければならないものとする。

(その他)

第6条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計

変更の対象としないものとする。

- 2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合には、事前に監督員と協議するものとする。
- 3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。

水道用石綿セメント管の撤去  
作業等における特記仕様書



## 水道用石綿セメント管の撤去作業等における特記仕様書

受注者は、石綿セメント管の撤去作業等について、平成17年8月付け厚生労働省健康局水道課発行の「水道用石綿セメント管の撤去作業等における石綿対策の手引き」に基づいて作業しなければならない。

1. 石綿障害予防規則（以下「石綿則」という。）及び関係法令を遵守し石綿セメント管の撤去作業等を行うこと
2. あらかじめ、石綿セメント管の埋設状況を設計図書等により調査しなければならない。  
（石綿則第3条、第8条関係）
3. 当該工事における石綿セメント管埋設状況等を発注者に確認すること。  
（石綿則第3条、第8条関係）
4. あらかじめ次の事項が示された作業計画書を定め、当該作業計画により作業を行わなければならない。（石綿則第4条関係）
  - ① 作業の方法及び順序
  - ② 石綿粉じんの発散を防止し、または抑制する方法
  - ③ 労働者への石綿粉じんのばく露（石綿粉じんさらされること）を防止する方法
5. 特定化学物質等作業主任者技能講習を終了した者のうちから、石綿作業主任者を選任し、次の事項を行わせなければならない。（石綿則第19条、第20条関係）
  - ① 作業に従事する労働者が石綿粉じんにより汚染され、またはこれらを吸い込まないように、作業の方法を決定し、労働者を指揮すること。
  - ② 保護具の使用状況を監視すること。
6. 石綿セメント管の撤去作業等に従事する労働者に次の科目について教育を行わなくてはならない。（石綿則第27条関係）
  - ① 石綿等の有害性
  - ② 石綿等の使用状況
  - ③ 石綿等の粉じん発散を抑制するための措置
  - ④ 保護具の使用法
  - ⑤ その他の石綿等のばく露の防止に関し必要な事項
7. 石綿セメント管の切断等の作業を行うときは、労働者に呼吸用保護具（防じんマスク）及び作業衣（または保護衣）を使用させなければならない。  
（石綿則第14条、第44条から第46条関係）
8. 保護具等は、他の衣服から隔離して保管し、廃棄のために容器等にこん包したとき以外は、付着した物を除去した後でなければ作業場外に持ち出してはならない。  
（石綿則第14条、第44条から第46条関係）
9. 石綿セメント管の撤去に当たっては、原則として石綿セメント管の切断等は避け、継手部で



取り外すことを基本とする。やむを得ず、石綿セメント管の切断等を行う場合には、管に水をかけるなどの湿潤状態にして石綿粉じんの発散を防止しなければならない。

また、石綿セメント管の切断等の作業において発散した石綿等の切りくず等をいれるためのふたのある容器を備えなければならない。(石綿則第13条関係)

10. 石綿セメント管の撤去等の作業を行うときは、関係者以外の者が立ち入ることを禁止し、その旨を表示しなければならない。(石綿則第15条関係)

11. 石綿のばく露防止対策や石綿粉じんの発散防止対策を関係労働者や周辺住民に周知するため、その実施内容を作業現場の見やすい場所に掲示しなければならない。

12. 撤去された石綿セメント管(以下、「廃石綿セメント管」という。)は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第2条第4項に規定する「産業廃棄物」に該当するので、石綿セメント管を廃棄する場合は産業廃棄物の処理基準に基づいて処理を行わなければならない。

特に、廃石綿セメント管の保管、収集運搬等において、石綿粉じんが発散するおそれがある場合は、次のような措置を講じることにより、石綿粉じんの発散防止を行わなければならない。

① 排出事業者(請負者)は、廃石綿セメント管が運搬されるまでの間、当該物を湿潤化させる等の措置を講じた後、十分な強度を有するプラスチック袋等でこん包するなど、石綿粉じんの発散防止を行うこと。また、容器または包装の見やすい箇所に、アスベスト廃棄物である旨表示すること。

② 廃石綿セメント管の収集運搬等に当たっては、廃石綿セメント管をこん包したプラスチック袋等の破損または石綿セメント管の破損等により石綿を発散させないように慎重に取り扱うこと。

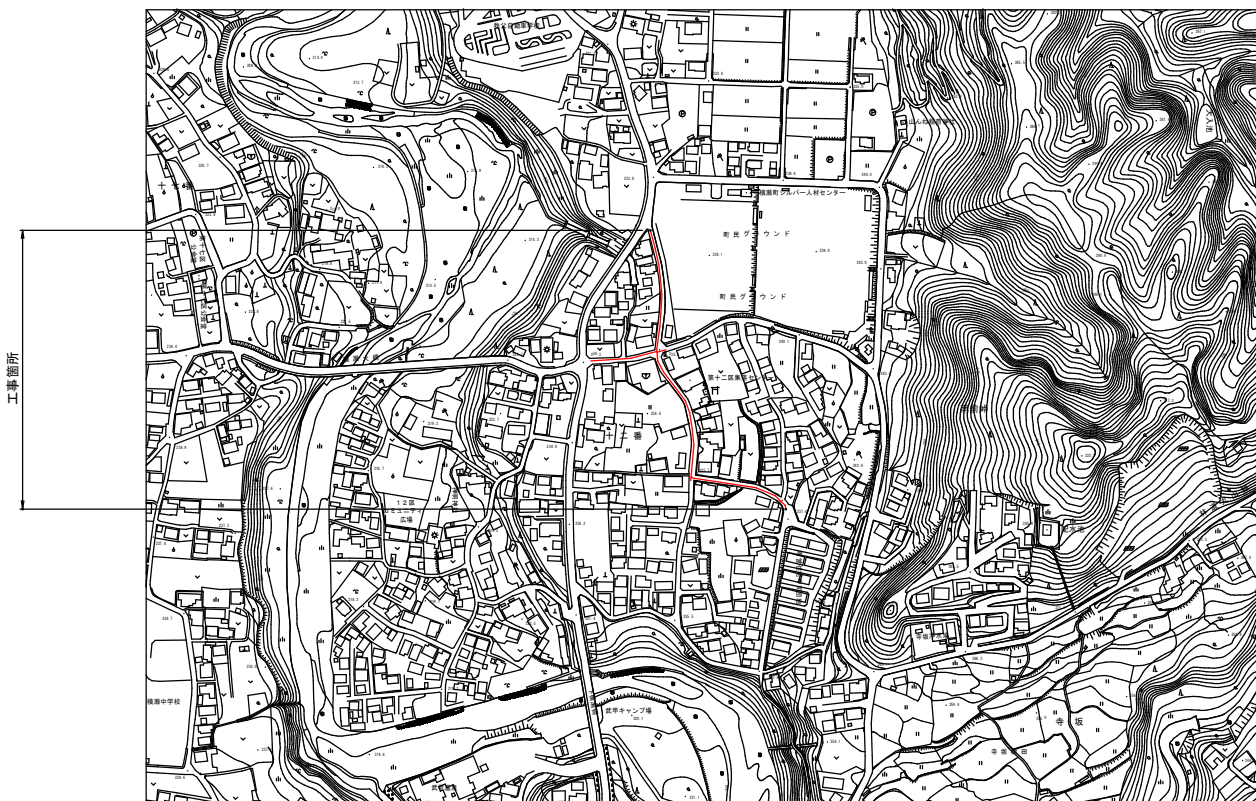
なお、プラスチック袋等の破損等により石綿の発散のおそれが生じた場合には、速やかに散水し、または覆いをかける等の措置を講じること。

③ 石綿粉じんが発散するおそれがある場合は、廃石綿セメント管の運搬車両の荷台に覆いをかけること。

④ 最終処分に当たっても、覆土するなど、石綿粉じんが発散することがないようにすること。



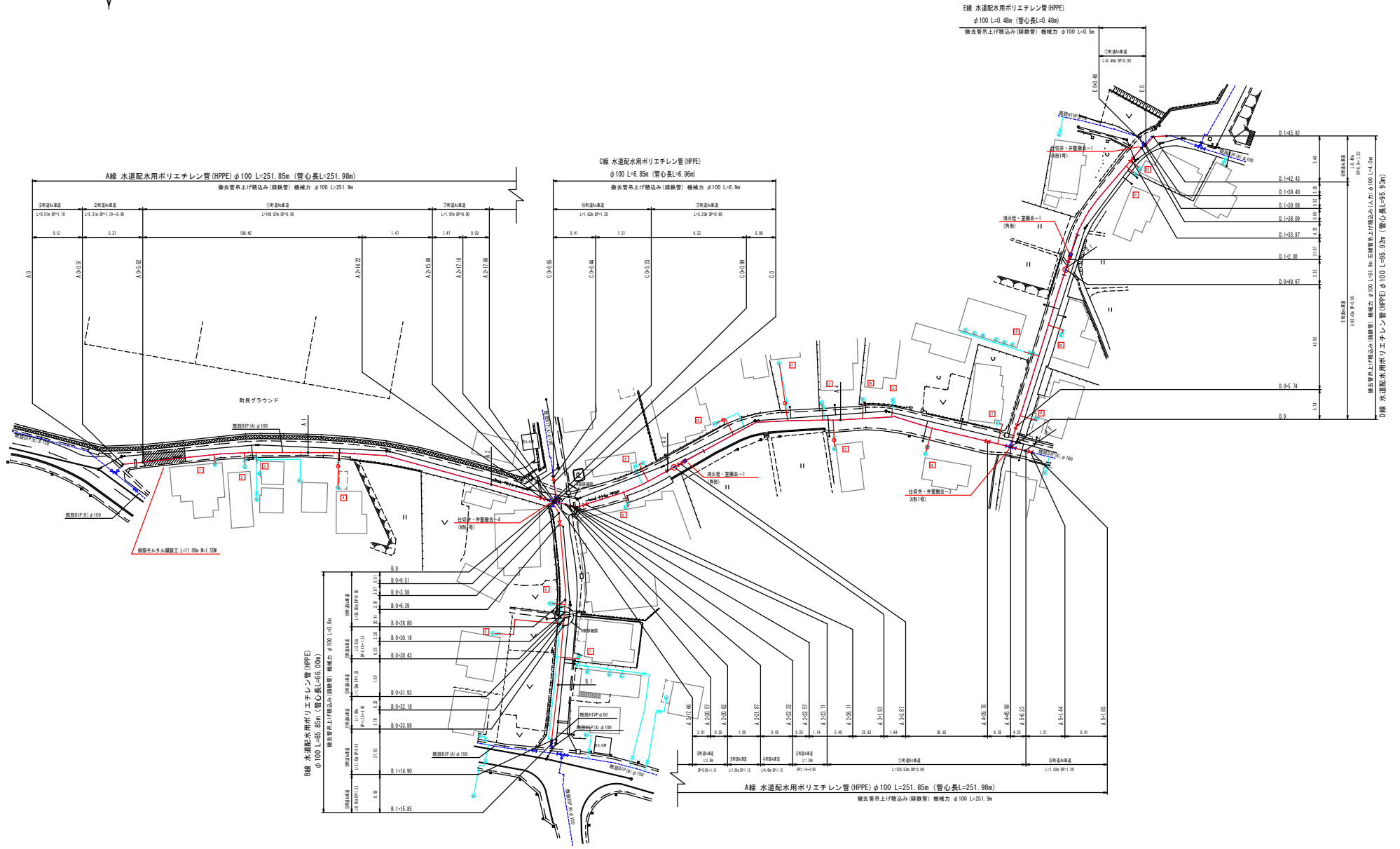
位置図 S=1/2,500



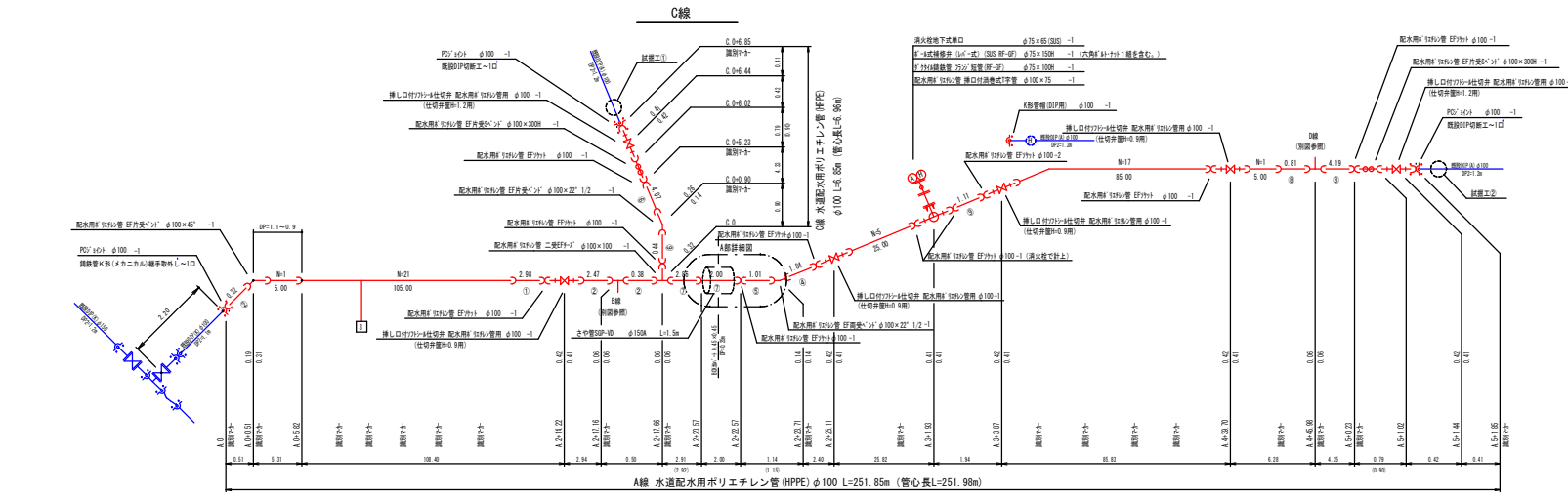
工事箇所

年度	令和4年度		
工事名	横瀬町町道119号線・3021号線外配水管布設替工事		
図面名	位置図		
縮尺	1/2,500	図面番号	1/12
秩父広域市町村圏組合水道局			

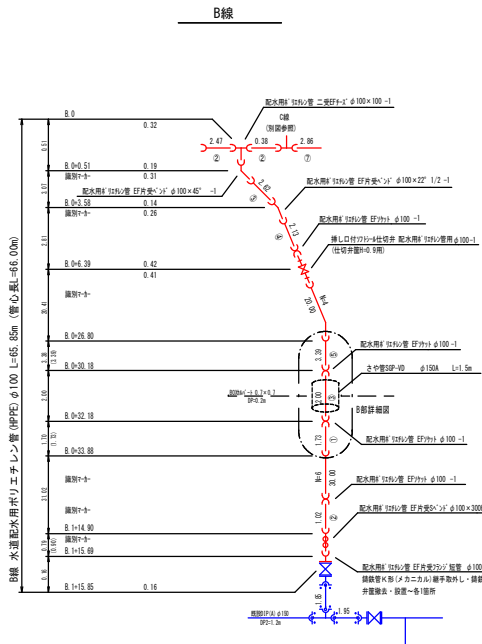
水道配水用ポリエチレン管 (HPPE) φ100 L=421.0m (管心長 L=421.4m)



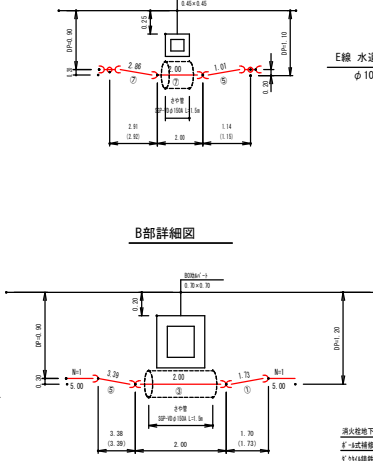
年度	令和4年度		
工事名	横瀬町道119号線・2021号線外配水配水管布設工事		
図面名	本設平面図		
縮尺	1/500	図面番号	2/12
秩父広域市町村圏組合水道局			



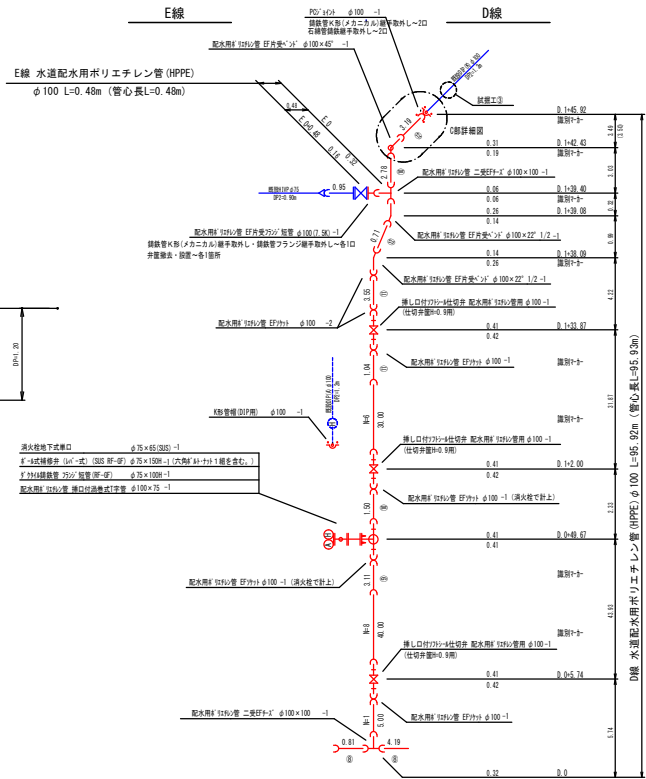
A部詳細図



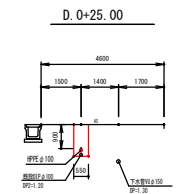
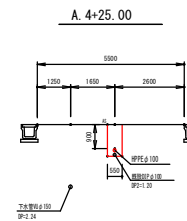
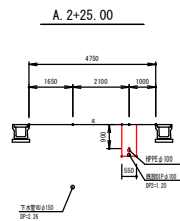
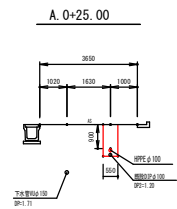
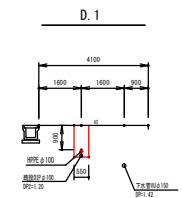
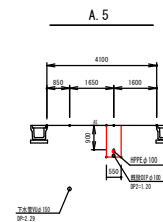
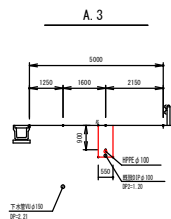
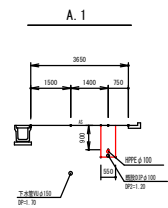
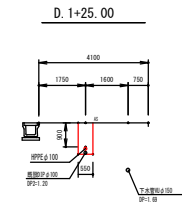
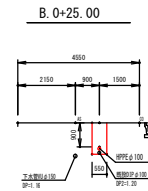
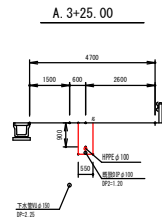
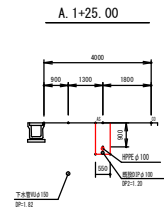
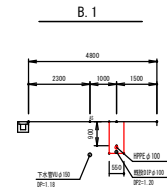
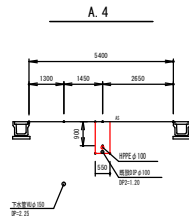
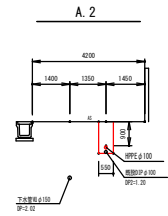
B部詳細図



C部詳細図



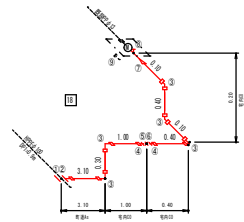
年度	令和4年度		
工事名	横瀬町町道119号線・3021号線外配水管布設工事		
図面名	本設詳細図		
縮尺	S-free	図 番 地	3/12
秩父広域市町村圏組合水道局			



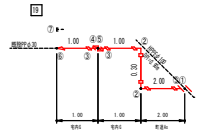
年度	令和4年度		
工事名	横瀬町町道119号線・3021号線外配水管布設工事		
図面名	横断面		
縮尺	1/100	図面番号	4/12
秩父広域市町村圏組合水道局			



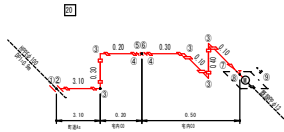
給水切替詳細図2/2 S-Free



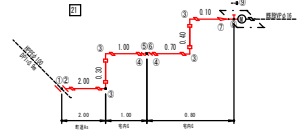
① EPブラグ付サドル	φ100×20	-1
② 給水設備用 1/2寸管 EF付付	φ20	-1
③ 給水設備用 1/2寸管 EF付付	φ20×90°	-5
④ 1/2寸管用継手 分止水栓用付付	φ20	-2
⑤ 1/2寸分止水栓付付	φ20	-1
⑥ 止水栓蓋 1/2寸φ×200	φ20	-1
⑦ 1/2寸管用継手 分止水栓付付	φ138×20P	-1
⑧ 1/2寸分止水栓付付 (樹脂付付)	φ13	-1
⑨ 1/2寸管 (2層管)	φ20	4.50m
⑩ 配管材料繰延量		3.10m
⑪ 電気内径		1.00m



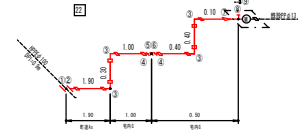
① EPサドル付分水栓	φ100×40	-1
② 給水設備用 1/2寸管 EF付付	φ40×90°	-2
③ 給水設備用 1/2寸管 EF付付	φ40	-2
④ 1/2寸管用継手 分止水栓用付付	φ40	-1
⑤ 止水栓蓋 1/2寸φ×200	φ40	-1
⑥ 1/2寸管用継手 分止水栓付付	φ40×30	-1
⑦ 1/2寸管 (2層管)	φ20	-1
⑧ 1/2寸管 (2層管)	φ40	4.30m
⑨ 配管材料繰延量		2.00m
⑩ 電気内径		2.00m



① EPブラグ付サドル	φ100×20	-1
② 給水設備用 1/2寸管 EF付付	φ20	-1
③ 給水設備用 1/2寸管 EF付付	φ20×90°	-5
④ 1/2寸管用継手 分止水栓用付付	φ20	-2
⑤ 1/2寸分止水栓付付	φ20	-1
⑥ 止水栓蓋 1/2寸φ×200	φ20	-1
⑦ 1/2寸管用継手 分止水栓付付	φ138×20P	-1
⑧ 1/2寸分止水栓付付 (樹脂付付)	φ13	-1
⑨ 1/2寸管 (2層管)	φ20	4.50m
⑩ 配管材料繰延量		3.10m
⑪ 電気内径		0.70m

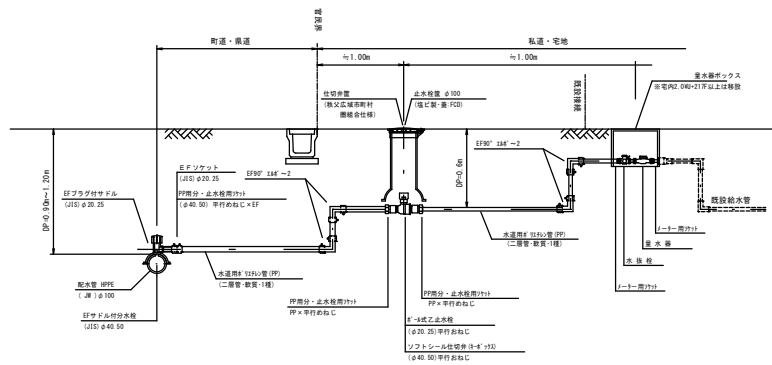


① EPブラグ付サドル	φ100×20	-1
② 給水設備用 1/2寸管 EF付付	φ20	-1
③ 給水設備用 1/2寸管 EF付付	φ20×90°	-4
④ 1/2寸管用継手 分止水栓用付付	φ20	-2
⑤ 1/2寸分止水栓付付	φ20	-1
⑥ 止水栓蓋 1/2寸φ×200	φ20	-1
⑦ 1/2寸管用継手 分止水栓付付	φ138×20P	-1
⑧ 1/2寸分止水栓付付 (樹脂付付)	φ13	-1
⑨ 1/2寸管 (2層管)	φ20	4.50m
⑩ 配管材料繰延量		2.00m
⑪ 電気内径		1.00m



① EPブラグ付サドル	φ100×20	-1
② 給水設備用 1/2寸管 EF付付	φ20	-1
③ 給水設備用 1/2寸管 EF付付	φ20×90°	-4
④ 1/2寸管用継手 分止水栓用付付	φ20	-2
⑤ 1/2寸分止水栓付付	φ20	-1
⑥ 止水栓蓋 1/2寸φ×200	φ20	-1
⑦ 1/2寸管用継手 分止水栓付付	φ138×20P	-1
⑧ 1/2寸分止水栓付付 (樹脂付付)	φ13	-1
⑨ 1/2寸管 (2層管)	φ20	4.10m
⑩ 配管材料繰延量		1.60m
⑪ 電気内径		1.50m

給水装置施工標準図 S-Free



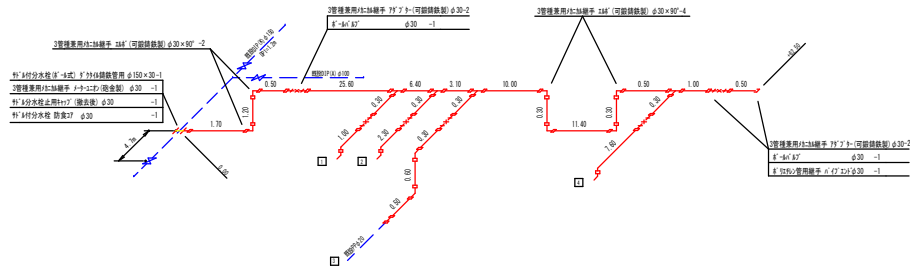
年度	令和4年度		
工事名	横瀬町道119号線・2021号線外配水管布設替工事		
図面名	給水切替詳細図2/2・給水装置施工標準図		
縮尺	Free	図番	6/12
秩父広域市町村圏組合水道局			





仮設詳細図 S=Free

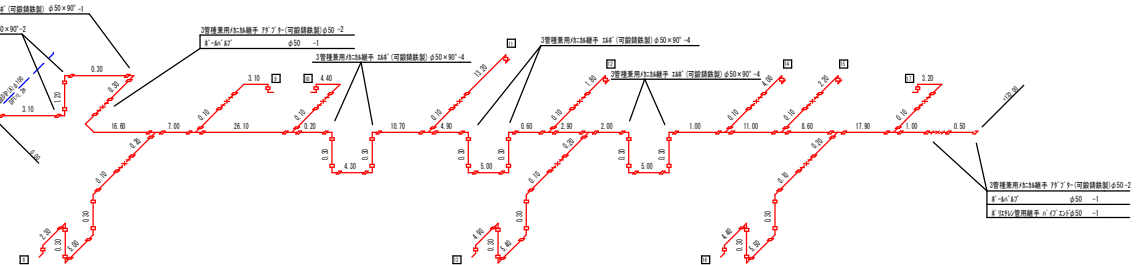
仮設管A



① 3管埋用ホトシ継手 異径F-1 (可設管径) φ30×13-1 E-4K/87 φ13 -1 E 15%劣用継手 12P×13013 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 1.20m	② 3管埋用ホトシ継手 異径F-2 (可設管径) φ30×13-1 E-4K/87 φ13 -1 E 15%劣用継手 12P×13013 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 2.60m	③ 3管埋用ホトシ継手 異径F-3 (可設管径) φ30×20-1 E-4K/87 φ20 -1 E 15%劣用継手 12P×13013 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 1.70m	④ 3管埋用ホトシ継手 異径F-4 (可設管径) φ30×13-1 E-4K/87 φ13 -1 E 15%劣用継手 12P×13013 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 7.00m
---	---	---	---

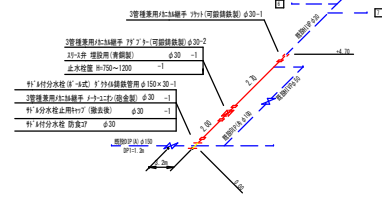
仮設管B

① 3管埋用ホトシ継手 異径F-1 (可設管径) φ50×13-1 E-4K/87 φ13 -1 E 15%劣用継手 12P×13013 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 3.20m	② 3管埋用ホトシ継手 異径F-2 (可設管径) φ50×20-1 E-4K/87 φ20 -1 E 15%劣用継手 12P×13020 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 4.50m	③ 3管埋用ホトシ継手 異径F-3 (可設管径) φ50×13-1 E-4K/87 φ13 -1 E 15%劣用継手 12P×13013 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 13.30m	④ 3管埋用ホトシ継手 異径F-4 (可設管径) φ50×13-1 E-4K/87 φ13 -1 E 15%劣用継手 12P×13013 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 1.90m
---	---	--	---



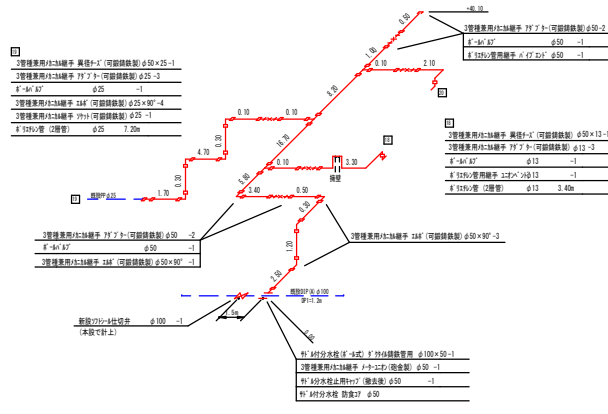
① 3管埋用ホトシ継手 異径F-1 (可設管径) φ50×13-1 E-4K/87 φ13 -1 E 15%劣用継手 12P×13013 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 8.20m	② 3管埋用ホトシ継手 異径F-2 (可設管径) φ50×13-1 E-4K/87 φ13 -1 E 15%劣用継手 12P×13013 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 11.20m	③ 3管埋用ホトシ継手 異径F-3 (可設管径) φ50×13-1 E-4K/87 φ13 -1 E 15%劣用継手 12P×13013 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 10.00m
---	--	--

仮設管C



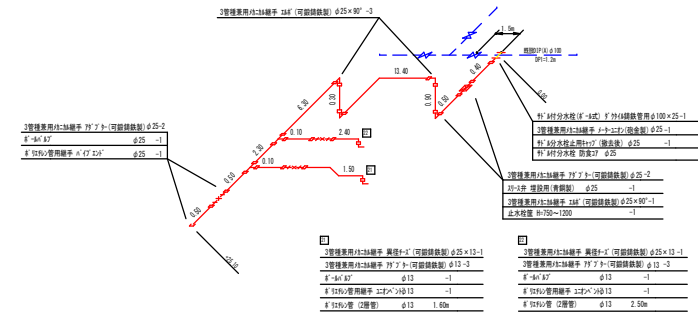
① 3管埋用ホトシ継手 異径F-1 (可設管径) φ50×25-1 E-4K/87 φ25 -1 E 15%劣用継手 12P×13025 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ25 7.20m	② 3管埋用ホトシ継手 異径F-2 (可設管径) φ50×13-1 E-4K/87 φ13 -1 E 15%劣用継手 12P×13013 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 3.40m	③ 3管埋用ホトシ継手 異径F-3 (可設管径) φ50×13-1 E-4K/87 φ13 -1 E 15%劣用継手 12P×13013 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 2.20m
---	---	---

仮設管D



① 3管埋用ホトシ継手 異径F-1 (可設管径) φ50×25-1 E-4K/87 φ25 -1 E 15%劣用継手 12P×13025 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ25 7.20m	② 3管埋用ホトシ継手 異径F-2 (可設管径) φ50×13-1 E-4K/87 φ13 -1 E 15%劣用継手 12P×13013 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 3.40m	③ 3管埋用ホトシ継手 異径F-3 (可設管径) φ50×13-1 E-4K/87 φ13 -1 E 15%劣用継手 12P×13013 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 2.20m
---	---	---

仮設管E



① 3管埋用ホトシ継手 異径F-1 (可設管径) φ25×13-1 E-4K/87 φ25 -1 E 15%劣用継手 12P×13025 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 1.60m	② 3管埋用ホトシ継手 異径F-2 (可設管径) φ25×13-1 E-4K/87 φ25 -1 E 15%劣用継手 12P×13025 -1 E 15%劣用 2管埋用 φ13 2.50m
---	---

年度	令和4年度		
工事名	横瀬町町道119号線、3021号線外配水管布設替工事		
図面名	仮設詳細図		
縮尺	Free	図面番号	8/12
秩父広域市町村圏組合水道局			

本管土工

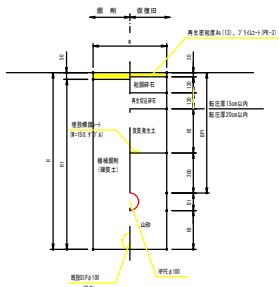
本復旧土工

給水土工

町道As舗装道

町道119・3021号線

本管部

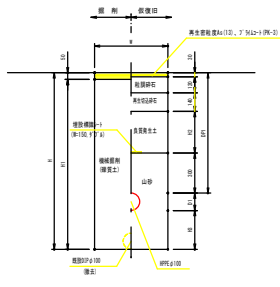


※6.0m幅に既設切断、既設切断時既設管下10cmを差見。

町道As舗装道

町道9号線

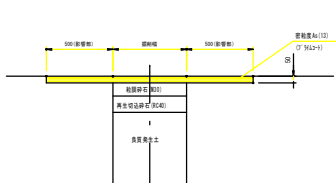
本管部



※6.0m幅に既設切断、既設切断時既設管下10cmを差見。

町道As舗装道

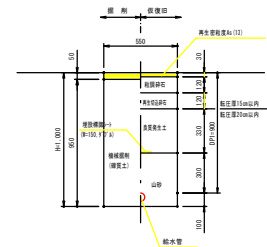
本復旧工



町道As舗装道

町道119・3021号線

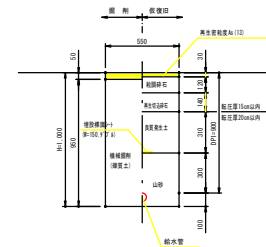
①復旧工



町道As舗装道

町道9号線

①復旧工

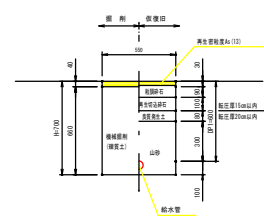


材質	規格	管径	管長	管外径	管重	埋設深	埋設深	W	H	H1	H2	H3	備考	延長																										
土管	φ100	φ100	130	900	1200	550	1200	1200	1270	300	290	290	A.0-5.82~A.2+15.69	109.87																										
													A.2+23.71~A.5+0.23	126.52																										
													D.0 ~D.1+42.43	92.43																										
													E.0 ~E.0+0.48	0.48																										
													土管	φ100	φ100	130	1000	1200	550	1200	1270	430	190	190	190	A.0+0.51~A.0+5.92	5.21													
																										A.2+22.32~A.2+23.71	1.39													
																										A.0~A.0+0.51	0.51													
																										土管	φ100	φ100	130	1100	1200	550	1200	1270	530	100	100	100	A.2+21.87~A.2+22.32	0.45
																																							A.5+0.22~A.5+1.85	1.62
																																							D.1+42.43~D.1+45.92	3.49

材質	規格	管径	管長	管外径	管重	埋設深	埋設深	W	H	H1	H2	H3	備考	延長																										
土管	φ100	φ100	130	900	1200	550	1200	1200	1270	310	290	290	A.2+15.69~A.2+17.66	1.97																										
													C.0~C.0+5.23	5.23																										
													A.2+17.66~A.2+20.82	3.16																										
													A.2+20.82~A.2+21.87	1.05																										
													土管	φ100	φ100	130	1000	1200	550	1200	1270	410	190	190	190	A.2+17.66~A.2+20.82	3.16													
																										B.0+32.88~B.1+14.90	17.98													
																										B.0+36.90~B.0+30.43	6.47													
																										B.0+31.92~B.0+33.88	1.95													
																										土管	φ100	φ100	130	1200	1200	550	1200	1270	480	140	140	140	A.2+22.32~A.2+23.71	1.39
																																							B.1+14.90~B.1+15.95	0.95
																																							C.0+5.22~C.0+6.95	1.72

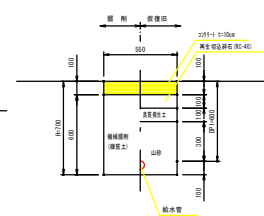
宅内(AS)(給水)

①復旧工



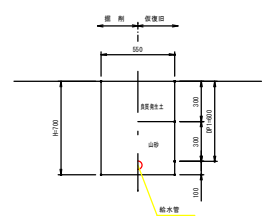
宅内(C0)(給水)

①復旧工



宅内(G)(給水)

①復旧工

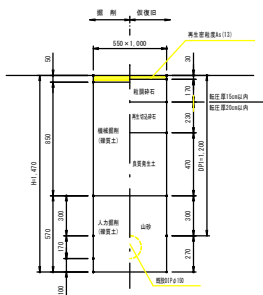


給水土工(仮設)

町道As舗装道

町道5号線

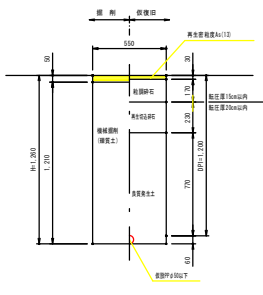
①仮設(取出し部)



町道As舗装道

町道5号線

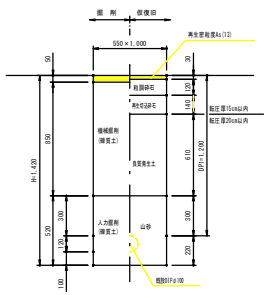
①復旧工



町道As舗装道

町道9号線

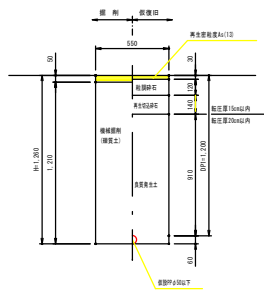
①仮設(取出し部)



町道As舗装道

町道9号線

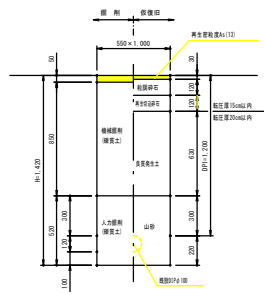
①復旧工



町道As舗装道

町道3021号線

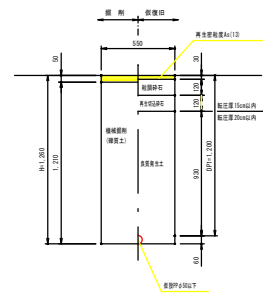
①仮設(取出し部)



町道As舗装道

町道119・3021号線

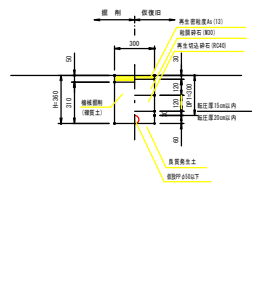
①復旧工



町道As舗装道

町道119・3021号線

①復旧工

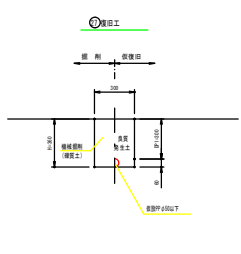


年度	令和4年度		
工事名	横瀬町町道119号線・3021号線外配水管布設工事		
図面名	土工標準図1/2		
縮尺	1/20	図番	9/12
秩父広域市町村圏組合水道局			

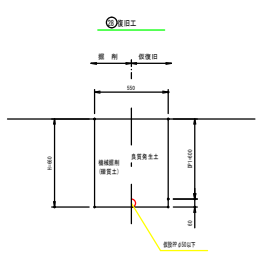
給水土工 (仮設)

給水土工 (仮設撤去)

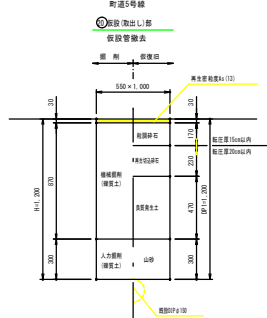
宅内 (G) (仮設)



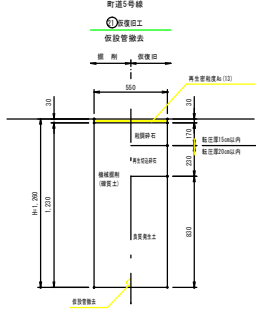
宅内 (G) (仮設)



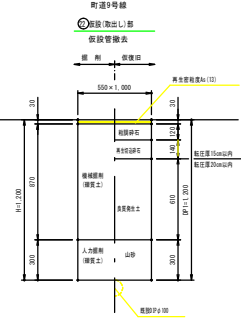
町道As舗装道



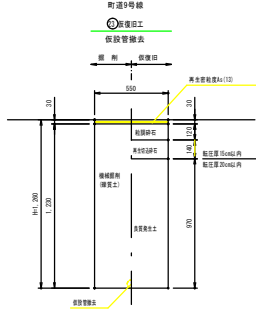
町道As舗装道



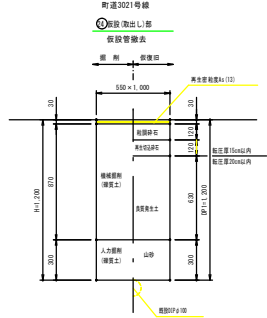
町道As舗装道



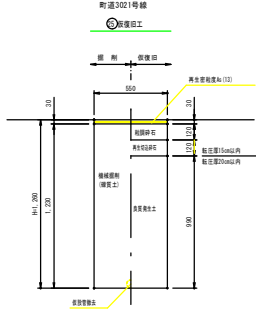
町道As舗装道



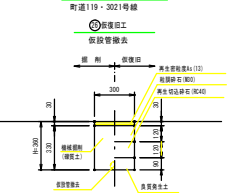
町道As舗装道



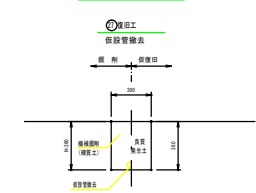
町道As舗装道



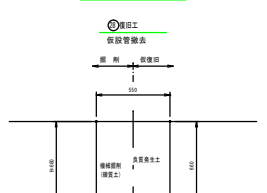
町道As舗装道



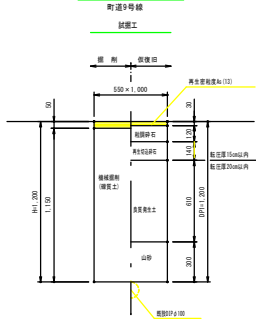
宅内 (G) (仮設)



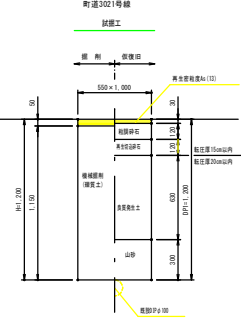
宅内 (G) (仮設)



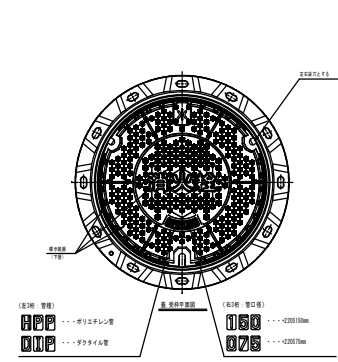
町道As舗装道



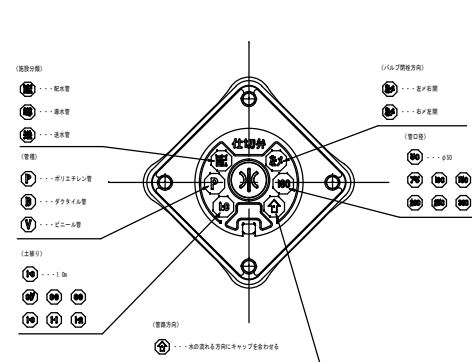
町道As舗装道



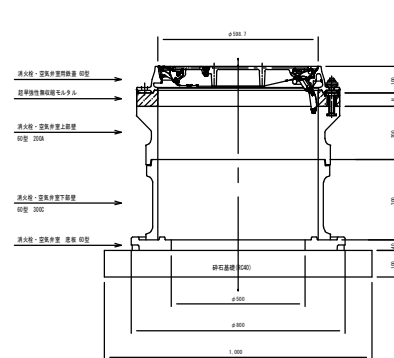
消火栓室  
DP=0.9用



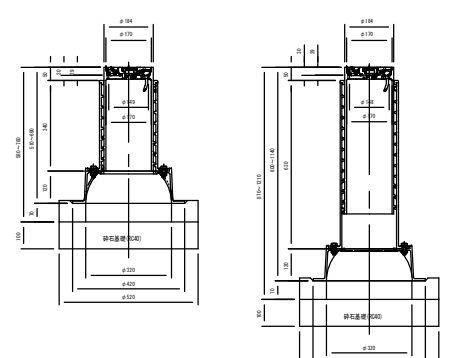
仕切弁庫  
DP=0.9・1.2用



DP=0.9用



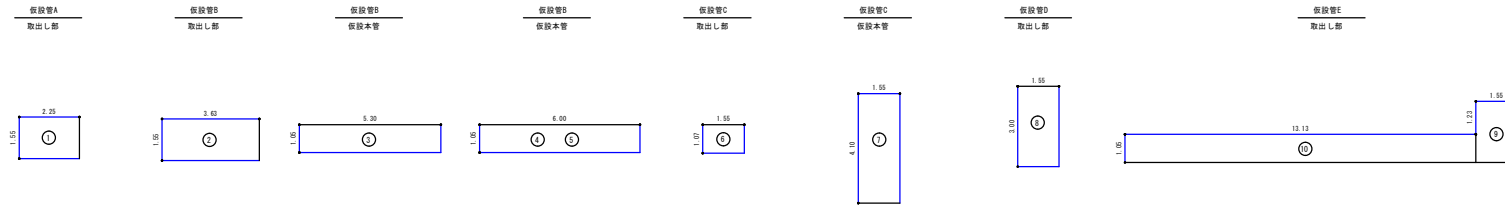
DP=1.2用



年度	令和4年度		
工事名	横瀬町道119号線・3021号線外配水管布設工事		
図面名	土工標準図2/2・各種標準図		
縮尺	1/10・1/20	図番	10/12
秩父広域市町村圏組合水道局			

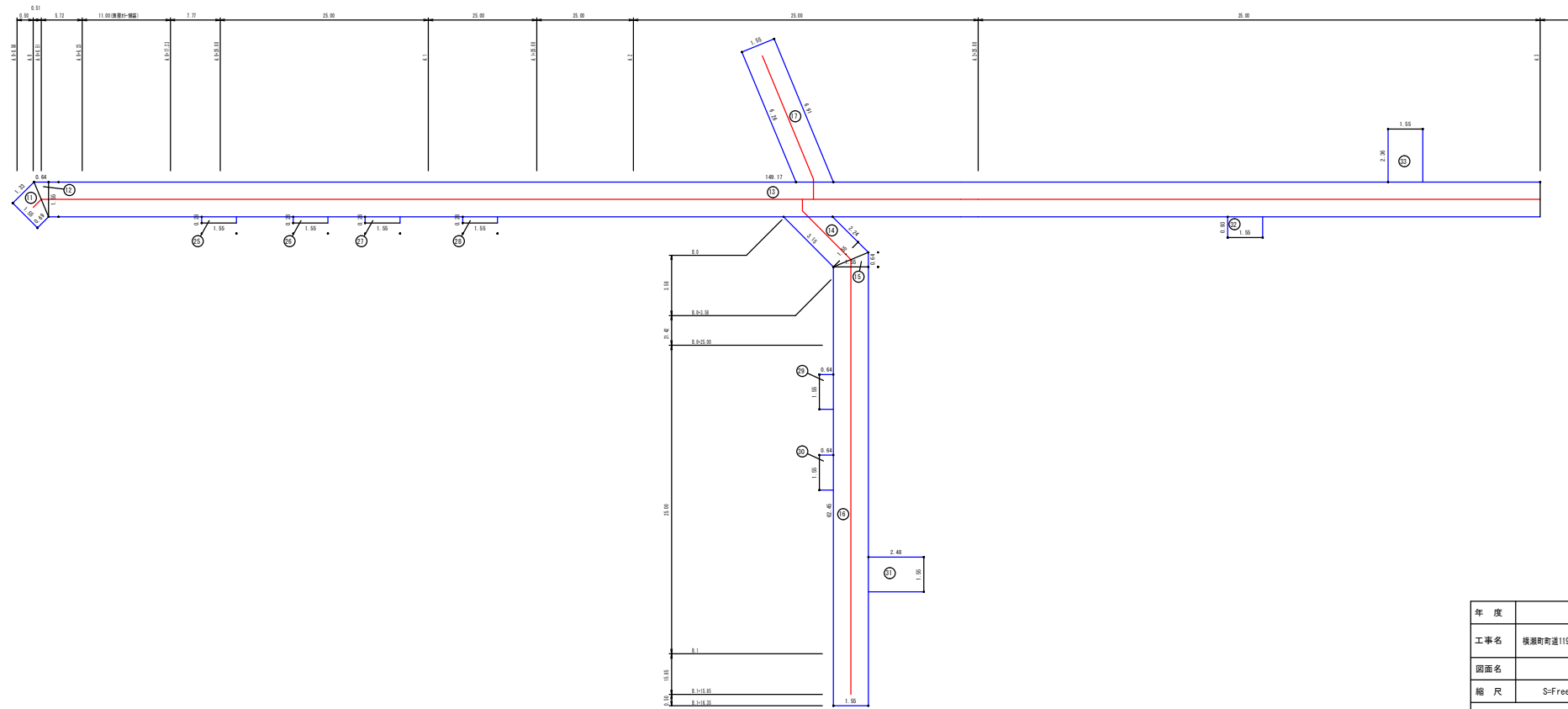
本舗装復旧図1/2 S-Free

舗装切替箇所



仮設本復旧面積計算表

番号	面積計算 (㎡)	舗装切替 (㎡)	備考
1	2.25×1.55 = 3.49	1.55+2.25×2 = 6.05	施工幅1.4m以上
2	3.00×1.55 = 4.65	1.55+3.00×2 = 6.05	施工幅1.4m以上
3	5.20×1.55 = 8.06	5.20+1.55×2 = 8.30	施工幅1.4m以下
4	6.00×1.55 = 9.30	6.00+1.55×2 = 9.10	施工幅1.4m以下
5	6.00×1.55 = 9.30	6.00+1.55×2 = 9.10	施工幅1.4m以上
6	1.07×1.55 = 1.66	1.55+1.07×2 = 3.69	施工幅1.4m以上
7	4.10×1.55 = 6.36	1.55+4.10×2 = 9.75	施工幅1.4m以上
8	3.00×1.55 = 4.65	1.55+3.00×2 = 7.55	施工幅1.4m以上
9	2.25×1.55 = 3.49	2.25+1.55×1.22 = 5.06	施工幅1.4m以上
10	12.13×1.55 = 18.80	12.13+1.55 = 14.18	施工幅1.4m以下
施工幅1.4m以下 計		= 31.96㎡	
施工幅1.4m以上 計		= 25.32㎡	
合計	= 57.28㎡	合計 = 78.63㎡	



年度	令和 4 年度		
工事名	横瀬町道119号線・2021号線外記水管布設工事		
図面名	本舗装復旧図1/2		
縮尺	S-Free	図面番号	11/12
秩父広域市町村圏組合水道局			

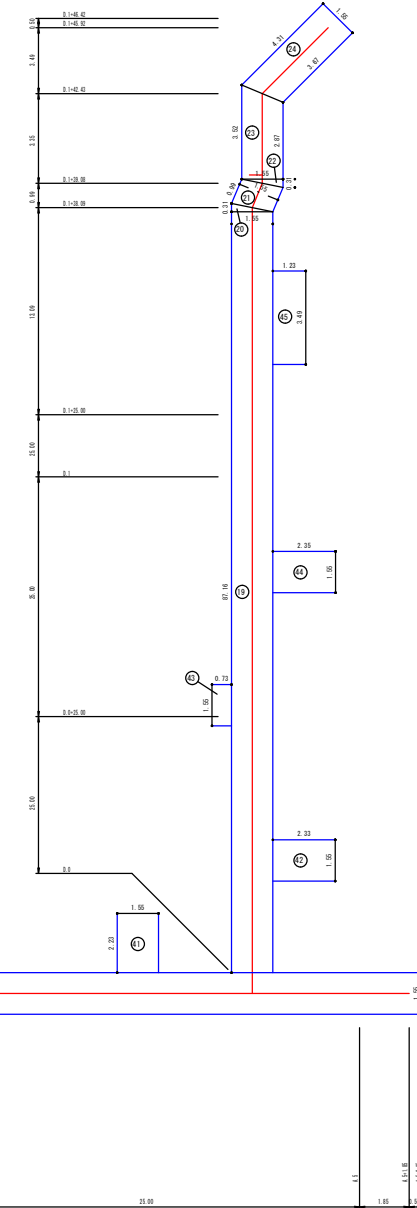
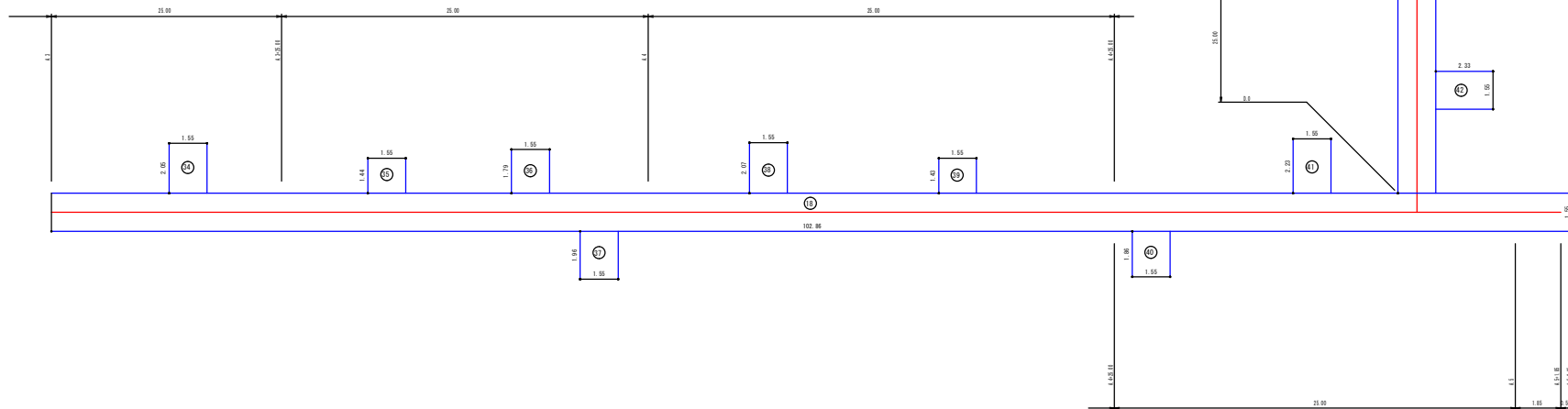
本管本復旧面積計算表

番号	面積計算 (m)	舗装切替 (m)	備考
11	$(3.33+0.88) \times 1.55 \div 2 = 3.57$	$1.32+1.55+0.89 = 3.57$	施工幅1.4m以上
12	$0.84 \times 1.55 \div 2 = 0.65$	0.64	施工幅1.4m以上
13	$3.68 \times 1.55 = 231.21$	$7.68 \times 1.7 \times 2 = 259.34$	施工幅1.4m以上
14	$(2.24+2.19) \times 1.55 \div 2 = 4.19$	$2.24+2.19 = 4.29$	施工幅1.4m以上
15	$0.84 \times 1.55 \div 2 = 0.65$	0.64	施工幅1.4m以上
16	$62.45 \times 1.55 = 96.80$	$62.45 \times 2 \times 1.55 = 124.85$	施工幅1.4m以上
17	$(6.91+6.26) \times 1.55 \div 2 = 10.21$	$6.91+6.26+1.55 = 14.72$	施工幅1.4m以上
18	102.86 $\times$ 1.55 = 159.43	102.86 $\times$ 2 $\times$ 1.55 = 207.27	施工幅1.4m以上
19	$87.16 \times 1.55 = 135.10$	$87.16 \times 2 = 174.32$	施工幅1.4m以上
20	$3.23 \times 1.55 \div 2 = 0.24$	0.21	施工幅1.4m以上
21	$0.89 \times 1.55 = 1.33$	$0.99 \times 2 = 1.99$	施工幅1.4m以上
22	$0.21 \times 1.55 \div 2 = 0.24$	0.21	施工幅1.4m以上
23	$(3.52+2.87) \times 1.55 \div 2 = 4.95$	$3.52+2.87 = 6.39$	施工幅1.4m以上
24	$(4.31+3.67) \times 1.55 \div 2 = 6.18$	$4.31+3.67+1.55 = 9.53$	施工幅1.4m以上
合計(施工幅1.4m以上)	= 692.64m	合計 = 949.95m	

縦線幅 150cm: 1.70 = 1.70  
 縦線幅 300cm: 0.70 $\times$ 2 = 1.40  
 縦線幅 450cm: 1.55 $\times$ 2 $\div$ 0.40 = 3.50  
 縦線幅 文字・矢印: 18.90 $\times$ 14.90 = 28.00

給水管本復旧面積計算表

番号	面積計算 (m)	舗装切替 (m)	備考
25	$0.28 \times 1.55 = 0.43$	$0.28 \times 2 = 0.56$	施工幅1.4m以上
26	$0.28 \times 1.55 = 0.43$	$0.28 \times 2 = 0.56$	施工幅1.4m以上
27	$0.28 \times 1.55 = 0.43$	$0.28 \times 2 = 0.56$	施工幅1.4m以上
28	$0.28 \times 1.55 = 0.43$	$0.28 \times 2 = 0.56$	施工幅1.4m以上
29	$0.64 \times 1.55 = 0.99$	$0.64 \times 2 = 1.28$	施工幅1.4m以上
30	$0.64 \times 1.55 = 0.99$	$0.64 \times 2 = 1.28$	施工幅1.4m以上
31	$2.48 \times 1.55 = 3.84$	$2.48 \times 2 = 4.96$	施工幅1.4m以上
32	$0.93 \times 1.55 = 1.44$	$0.93 \times 2 = 1.86$	施工幅1.4m以上
33	$2.38 \times 1.55 = 3.68$	$2.38 \times 2 = 4.72$	施工幅1.4m以上
34	$2.05 \times 1.55 = 3.18$	$2.05 \times 2 = 4.10$	施工幅1.4m以上
35	$1.44 \times 1.55 = 2.23$	$1.44 \times 2 = 2.88$	施工幅1.4m以上
36	$1.79 \times 1.55 = 2.77$	$1.79 \times 2 = 3.58$	施工幅1.4m以上
37	$1.96 \times 1.55 = 3.04$	$1.96 \times 2 = 3.92$	施工幅1.4m以上
38	$2.07 \times 1.55 = 3.21$	$2.07 \times 2 = 4.14$	施工幅1.4m以上
39	$1.43 \times 1.55 = 2.22$	$1.43 \times 2 = 2.86$	施工幅1.4m以上
40	$1.86 \times 1.55 = 2.88$	$1.86 \times 2 = 3.72$	施工幅1.4m以上
41	$2.23 \times 1.55 = 3.46$	$2.23 \times 2 = 4.46$	施工幅1.4m以上
42	$2.23 \times 1.55 = 3.46$	$2.23 \times 2 = 4.46$	施工幅1.4m以上
43	$0.73 \times 1.55 = 1.13$	$0.73 \times 2 = 1.46$	施工幅1.4m以上
44	$2.31 \times 1.55 = 3.54$	$2.31 \times 2 = 4.70$	施工幅1.4m以上
45	$1.22 \times 2.40 = 4.29$	$1.22 \times 2 = 2.44$	施工幅1.4m以上
合計(施工幅1.4m以上)	= 48.35m	合計 = 59.28m	



年度	令和4年度		
工事名	横瀬町道119号線・3021号線外配水管布設工事		
図面名	本舗装復旧図2/2		
縮尺	S-Free	図番 番号	12/12
秩父広域市町村圏組合水道局			